



CLUB OFFICE
京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

7 '95

Bulletin

1995. 7. 1 発行
第26巻第1号通巻290号

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』
アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなって青年とYMCAへ』
日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』
京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally. /"
『いつでも、どこでも、さりげなく！』

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。

コロサイの信徒への手紙 3章12節

「明日に向かって共に進もう！」

第25代京都パレスワイズメンズクラブ 会長 井上 均

パレスクラブは本年25周年を迎えます。

25周年という長い歴史の中には、様々な出来事がありました。その歴史の始まりより25年間ずっとその歩みを見守り支えて来たメンバーもいれば、1年、2年のメンバーもいます。それぞれが25周年を迎える感じ方は様々でしょう。

これからの私達は、25周年事業を成功させることも大切ですが、ただ祝っているだけではいけないと思います。たとえば阪神地域のYMCAやワイズメンの方々の事を忘れずに止めておくことも大切です。又、沈滞した経済社会の中でのYMCAへの支援も忘れることは出来ません。

そのためにもメンバー自身が活力あるワイズ活動を続けていくことが大切です。

25年という節目を迎え、新しい時代へと進み始めるには、長期ビジョンにたち、それが正しい方向に向かってるか、漠然としていないか、無駄はないか等を見極めて、厳しい時代に対応したワイズ活動を進めて行かなければ成りません。

とは言え、少し肩の力を抜いて自然体で進めて行ければと思います。

今日まで先輩方が築かれたパレスクラブの良き伝統を継承し、未来に向かい、更に発展させるために、より良いクラブ作りが出来るように努力し、語り合い、喜びと感動を分かち合う。「明日に向かって共に進もう！」をテーマに今期会長職を一生懸命頑張ります。

最後に、皆様方のお力添えと、ご活躍を願っております。

会長 井上 均
副会長 為国 光俊
" 津田 知宏
書記 田中 慎一
" 篠原 孝弘
会計 堤 雄次
" 杉本 泰造

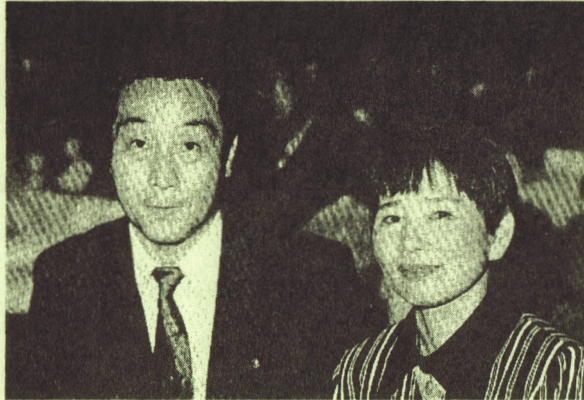
【強調月間】 Kick-off. EMCのMの月

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	神戸Y復興募金
6月第1例会 36名	切手 0pt	6月第1例会 45,625円	6月 0円	6月 0円
6月第2例会 45名	累計 47,800pt	6月第2例会 0円		
在籍者数 50名	現金 0円	累計 542,564円	累計 1,748,244円	累計 0円
出席率 94%	累計 576,798円			

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

一年を振り返って

京都パレスワイズメンズクラブ
第24代会長 永井 孝



「今輝け君が」の標語にてスタートしてこの1年間、さて、何人の方が輝いていただいたでしょうか？

奉仕活動・ボランティアの前にまず自分が楽しみ、そして輝くことが肝心であり、それが苦になるようでは主客転倒でしょう。奉仕にしても単なる個人、人間に対する奉仕よりも地球・自然・生物に対してのやさしい奉仕の心が有って、そしてその延長線上に人間が有りそれを

奉仕活動に移すことが理想だと思います。

口先だけの美辞麗句を並べて人の注目を集めるよりも具体的に行動して地球環境を守ることの重要性を子孫に伝えることが大切です。この素晴らしい自然・生物の存在を脅かす者が有ればそれを強制的に排除することが必要です。我々がそれを守らなければ他人はやってくれないとそれぞれが認識する必要があります。

今期後半（1995年1月～6月）に起ったそれぞれの事件は、これからの奉仕活動が単なる過去の継続事業だけでは満足出来ず、新たなる行動の指針となり得るものを作成する必要を迫って来ている様に思えます。

この1年を通じてメンバーの皆様の厚い御支援が心の支えでありました。このような素晴らしい人々のクラブのそれぞれの事業を協同して出来たことは私の誇りとするところでもあります。又今期を支えてくれました三役・委員長・メンバーそしてメネットの皆様、又いつも力強く各方面で協力していただきました京都の各クラブの会長及び京滋部・日本区の役員の皆様にご挨拶を申し上げ、神よりの祝福がありますようにお祈り申し上げます。

短かくも濃厚なるこの一年

余すより..... 第24代会長メネット 永井 邦子

昨年の引継ぎ例会の席で、口ぐちに温かく心強いお言葉に励まされ、ホッとした気持ちでスタートいたしました。とはいえ、秘書的能力は0に等しい私ですので煩雑な仕事はやらされることなく、例会やワークに度々参加させて頂きました。お陰で、ゲストの方々とも近しくお話ししたり、又、他クラブのメネット達とも親しくなれた事も大きな喜びでした。メネット会といえば、パレスにはメネット会はなく、中途半端な立場でどのように対処すべきか困りましたが、公的には、クラブ内でのメンのサポートという姿勢で接して参りました。阪神大震災の救援活動要請の際「何かお役に立ちたい。」という気持ちのメネットが多くいらっしゃるのを知りました。この様な自主的な意識を持ったメネットから成る真の（形だけを日本人が真似たところに問題があるように思います。）メネット会であれば痛感いたしました。今後、ますますメンタルな活動が求められる社会情勢下にあっ

て、奉仕をうける人と奉仕する人との間の信頼関係を培っていくには、時間的に余裕のあるメネット達の力が不可欠なものとなってきます。ともあれ、メンを通して、全メネットにも門を開かれています。来期の、パレス25周年式典には、全メネットさんも参加して、あなたの知らないメンの顔を見つけてませんか。楽しい一年間、ありがとうございました。御協力、深く感謝いたします。



1995年～1996年度

京滋部役員

[部役員]

部長 大西 廣一（京都洛中）
次期部長 大槻 隆彦（京都グローバル）
直前部長 吉野美智子（京都センチュリー）
書記 中島 久記（京都洛中）
大野 信幸（京都洛中）
廣瀬 邦昭（彦根シャトー）
川瀬 勝彦（彦根シャトー）
会計 藤原 健治（京都クラブ）
桜井 孝（京都洛中）

[事業主査]

YMCA・ASE 岡西 博司（京都プリンス）
IBC・YEPP 渡部与志夫（京都トップス）
CS・TOF 砂地 一廣（京都エイブル）
BF・EF 宮川 弘（彦根クラブ）
EMC 山田 博司（京都パレス）
メネット 畑本久仁枝（京都ウイング）
物品 深尾 寛（滋賀蒲生野）
PT（部則等） 坂田 均（京都ウエスト）

6月第1例会報告

日時 6月14日(水) PM7:00
場所 ブライトンホテル
南出潤一

例年 6月第1例会は“三役言いたい放題”という事で、一年間の苦労話、次期三役に激励等、三役スピーチがメインであるが、今期は「この一年を振り返り」と題し、YサASF、CS、EMC、IBC & YEPP、BF、ブリテン、ドライバー、ファンドの8事業委員長によるスピーチが行われた。

小桜Yサ委員長による“いつもYサ委員会が一番目”というスタートから、佐藤制三CS委員長“神戸大震災炊き出し部隊のエピソード”西川EMC委員長“目標入会予定者7名を達成せず次期西枝委員長に期待する”川上IBC委員長“台湾、韓国、遠足隊苦労話”野崎BF委員長“日本一になれたのはメンバー皆様のおかげ”田中慎一ブリテン委員長“原稿依頼があれば期日までに提出”荒川ファンド委員長“今期はじゃがいも販売だけで終わった”高岡ドライバー委員長“クラブの基本は

例会にあり、活気あふれる雰囲気作り、とそれぞれ一年間を回顧された。

各事業委員長、ならびに委員の皆様一年間、おつかれ様でした。

さて次回は楽しい(三役にとっては地獄)引継例会高岡ドライバー委員長以下、委員会のメンバー、一年間御苦労様でした。ゆっくり引継例会をお楽しみ下さい。



6月第2例会報告(引継例会)

日時 6月28日(水) PM6:00
場所 ブライトンホテル
鈴木俊一

1994年度～1995年度 パレスワイズメンズク 永井孝 井上均



高橋直前会長の司会で永井孝会長最後の点鐘に始まり、ワイズソング、ゲストの馬場メイプルクラブ会長ご夫妻と藤田副会長、十数名のメネットの紹介と続いて会長最後のスピーチから会合へと移りました。

ショウタイムには笑福亭福三ワイズの落語で始まり、若手落語家3名と当クラブの永井、南出、西枝ワイズによる大喜利で和やかに盛り上がりました。

谷口副会長、田中ブリテン委員長共作のビデオによるこの1年を振り返っての行事等が報告され、先だって台湾の台中エバグリーンクラブ訪問時にお祝い演奏した様に川上IBC委員長を中心に、井上彰、鈴木との3ワイズによってアコースティックな演奏が披露されました。

神崎主事から加藤主事への交代式に続いて、日本区アワードの報告は野崎BF委員長の指導・貢献により圧倒的な賞を頂いたとの報告で会場は大いに沸きました。

永井孝会長から三役、各委員長に感謝を表した後、各賞の発表・表彰が有り、会長交代式へと移りました。

満足感の中にもちょっと寂しげな永井会長、意欲満々ながら、ちょっと不安そうな井上新会長への会長引継の次には三役交代式、新役員の紹介、新会長井上均ワイズの力強い所信表明があり、メンバー一同こみ上げるものを感じながら、永井会長夫妻へ感謝盾、花束贈呈でフォーマルな行事は終わり、采野ワイズのリードでグローリーハレルヤを全員で歌い、会長、新会長夫妻と全員との握手で滞り無く引き継がれました。



~~~~~ 1994～1995 Yキチ賞 ~~~~~  
THE BEST COMMITTEE AWARD BF委員会  
Yキチ新人賞 宮崎憲治君  
Yキチ賞 野崎ひろ恵君、田中慎一君  
最優秀Yキチ賞 佐藤制三君  
INTER NATIONAL FRIEND SHIP AWARD 川上孝司君

# 1995年～1996年度 日本区役員

## (常任役員)

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 理事    | 太田 太 (東京多摩)     |
| 次期理事  | 吉田 一誠 (東京グランパス) |
| 直前理事  | 岡本 尚男 (京都キャピタル) |
| 東副区理事 | 柳澤 廣繁 (東京江東)    |
| 西副区理事 | 鈴木 浩之 (名古屋東海)   |
| 書記    | 村野 繁 (東京目黒)     |
| 会計    | 佐野 守 (東京西)      |

## (役員)

|      |                  |
|------|------------------|
| 名誉理事 | 鈴木 謙介 (大阪センテニアル) |
|------|------------------|

## (部長)

|      |                 |
|------|-----------------|
| 北海道部 | 新本 克生 (北見)      |
| 北東部  | 森本 晴生 (東京むかで)   |
| 東部   | 白石 昭夫 (前橋)      |
| 南東部  | 小山 正直 (東京まちだ)   |
| 富士山部 | 榎村 好夫 (富士)      |
| 中部   | 永田 貞雄 (名古屋サウス)  |
| 京滋部  | 大西 廣一 (京都洛中)    |
| 阪和部  | 岩本 章 (奈良)       |
| 中西部  | 加茂 栄三 (大阪)      |
| 西部   | 城 純一 (神戸)       |
| 九州部  | 加藤 国博 (熊本ジェーンズ) |

## (事業主任)

|          |                  |
|----------|------------------|
| YMCA・ASF | 増田 吉秀 (東京北)      |
| IBC・YEPP | 栗原 利男 (東京グリーン)   |
| BF・EF    | 小川 幸治 (熱海)       |
| CS・TOF   | 照山 莞爾 (千葉)       |
| EMC      | 本島 紀之 (京都センチュリー) |
| メネット     | 福島 多恵子 (東京目黒)    |

## (監事)

|    |               |
|----|---------------|
| 監事 | 中村 次郎 (福岡中央)  |
| 監事 | 加藤 利栄 (横浜とつか) |

## 日本区表彰受賞

### ☆BF事業

最優秀貢献賞 (BFポイント現金採算後の最高貢献クラブ)

|              |    |    |
|--------------|----|----|
| 優秀貢献賞        | 1位 | 受賞 |
| BF達成賞        | 1位 |    |
| 総合ポイント       | 1位 |    |
| 現金ポイント       | 1位 |    |
| 一人当たり現金ポイント数 | 1位 |    |

### ☆EMC事業

出席率90%以上達成 受賞

### ☆CS・TOF事業

|         |           |        |  |
|---------|-----------|--------|--|
| CS資金    | 117,041 P | 7位     |  |
| 個人ベスト10 | 6位        | 佐藤 好久君 |  |

- 4 -

～ヨコハマから世界へ～

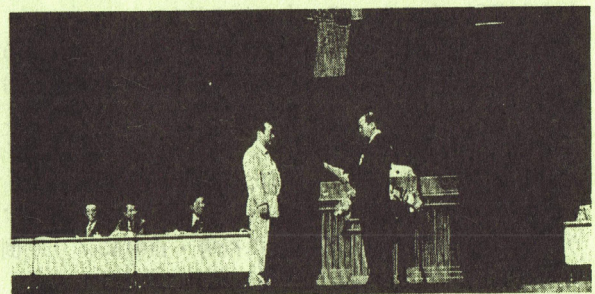
## 第49回日本区大会

河合 信也



1995年6月3日・4日、副区になって初めての全国大会、第49回日本区大会が、近未来を想像させる海洋都市「ヨコハマみなとみらい21」国立横浜国際会議場で、約1,200名の参加で開催されました。

ホストクラブは、横浜・横浜ノース・東京まちだ・鎌倉・横浜とつかの5つのクラブで共催され、特に本年初頭の阪神大震災の影響のあるなかでの日本区大会を、完璧に運営された御苦労に感謝の拍手を送り、又、全国のワイズの団結を確認できた有意義な大会であった。18:00から会場をパシフィック横浜会議センターに移してのフェロシップアワーにもパレス全員が参加し、全国のワイズメンとのワイズ談義。まじめな小生は、アトラクションのサンバのおねえちゃんの衣裳に目をくらくらさせながら、次の場所を確保しにI・N・コンチネンタルホテルへ、黒人バンドの入った雰囲気の良いバーで待機、メンバー全員の席がなく、適当に詰めれば何んとかかなると思いきや、パレスの人気か？ O氏の人気か？ 他クラブの美女を引き連れて来るわ来るわ、であつという間に満席状態、ミュージック、アルコールとくればパレスの伝統、ダンスタイムでおおいに盛り上がり、その後西枝ワイズの部屋で又々飲み直し、何んでパレスのおっちゃんおばちゃんは、こんなに元気なんやろ？ 今回参加の中で1番若い小生が、つくづく体力の無さを実感した大会でした。尚、今回の日本区表彰では、EMC、CS、BF、がトップテンに入りましたが、中でも今期「野崎のおかあちゃんを日本一に」を合言葉に委員会一丸となった成果で、BF最優秀貢献賞はじめ、数々の1位に輝いた野崎BF委員長の笑顔が、印象的でした。<参加者>永井会長、邦子メネット、井上均君、有子メネット、大野君、川上君、川口君、杉本君、笙子メネット、瀬戸君、智恵子メネット、西枝君、西川君、野崎君、安岡君、政江メネット、篠原君、宮本君、山田高弘君、小生の総勢20名でした。



# メンバー出席一覧表

| THE Y'S MEN'S<br>CLUB OF<br>KYOTO PALACE<br><br>下半期<br>出席表<br>1995.1 ~<br>1995.6 | 一月<br>第一<br>新年<br>例会<br>14 | 一月<br>第二<br>例会<br>25 | 二月<br>献血<br>2 | 二月<br>第一<br>例会<br>8 | 二月<br>第二<br>例会<br>22 | 三月<br>第一<br>例会<br>8 | 三月<br>第二<br>例会<br>22 | 四月<br>ソフト<br>ボール<br>大会<br>9 | 四月<br>第一<br>例会<br>12 | 四月<br>第二<br>例会<br>26 | 五月<br>第一<br>例会<br>10 | 五月<br>台中<br>Iハ<br>グリー<br>ン<br>クラブ<br>訪問<br>17 | 五月<br>韓国<br>チェン<br>44ホ<br>訪問<br>20 | 五月<br>第二<br>例会<br>24 | 六月<br>日本<br>区大<br>会<br>3~4 | 六月<br>第一<br>例会<br>14 | 六月<br>第二<br>引継<br>例会<br>28 |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------|---------------|---------------------|----------------------|---------------------|----------------------|-----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------------------|------------------------------------|----------------------|----------------------------|----------------------|----------------------------|
| 荒川 徹                                                                             | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    |                     |                      | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    |                      |                            | ○                    | ○                          |
| 安藤 順一                                                                            | ○                          |                      | ○             | ○                   | ○                    |                     |                      | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 井上 彰                                                                             |                            | ○                    |               | ○                   | ○                    |                     |                      | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 井上 均                                                                             | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    | ◎                           | ◎                    | ◎                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    | ◎                          | ○                    | ◎                          |
| 今井 亮                                                                             | ◎                          |                      |               |                     | ○                    | ◎                   |                      |                             |                      | ○                    |                      |                                               |                                    |                      |                            |                      | ◎                          |
| 采野 弘和                                                                            |                            |                      |               |                     |                      |                     |                      |                             |                      |                      |                      |                                               |                                    |                      |                            |                      | ○                          |
| 宇野 廣一                                                                            | ○                          |                      |               |                     |                      |                     |                      |                             |                      |                      |                      |                                               |                                    |                      |                            |                      | ○                          |
| 大野 嘉宏                                                                            | ◎                          | ○                    |               | ○                   |                      | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ◎                    | ×                    |                                               |                                    | ◎                    | ○                          | ○                    | ◎                          |
| 岡本 和彦                                                                            | ○                          |                      | ○             | ○                   |                      | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            |                      |                            |
| 河合 信也                                                                            | ○                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ◎                    | ○                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    | ○                          | ○                    | ○                          |
| 川上 孝司                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    | ◎                           | ◎                    | ○                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    | ○                          | ○                    | ◎                          |
| 川口 淳子                                                                            | ○                          |                      | ○             | ○                   |                      | ○                   | ○                    |                             | ○                    |                      |                      | ○                                             |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 神崎 清一                                                                            | ○                          | ○                    | ○             |                     | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 菊井 正弘                                                                            |                            |                      |               | ○                   |                      |                     |                      |                             | ○                    |                      | ○                    |                                               |                                    |                      |                            | ○                    | ○                          |
| 小坂 武彦                                                                            | ◎                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 佐藤 利三                                                                            | ○                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 佐藤 好久                                                                            | ○                          | ○                    |               |                     |                      |                     |                      |                             | ○                    |                      |                      |                                               |                                    |                      |                            |                      |                            |
| 篠原 孝弘                                                                            | ○                          | ○                    |               |                     | ○                    | ◎                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    | ○                          | ○                    | ◎                          |
| 杉井 恭敏                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 杉本 泰造                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    |                             | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 鈴木 俊一                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 瀬川 勝彦                                                                            |                            | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    |                      | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 瀬戸 伊佐雄                                                                           | ◎                          |                      |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ◎                           | ◎                    | ○                    |                      |                                               |                                    | ○                    |                            | ◎                    | ◎                          |
| 高岡 昇                                                                             | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 高倉 孝次                                                                            | ○                          |                      |               | ○                   | ○                    | ○                   |                      |                             | ○                    | ○                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 高橋 卓也                                                                            | ○                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    |                      |                            | ○                    | ◎                          |
| 田中 慎一                                                                            |                            | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ◎                    | ◎                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 田中 晴                                                                             | ○                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 谷口 武士                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 為国 光俊                                                                            |                            |                      |               | ○                   |                      | ○                   |                      |                             |                      | ○                    |                      |                                               |                                    |                      |                            | ○                    | ○                          |
| 津田 智宏                                                                            | ◎                          |                      |               |                     |                      | ○                   | ○                    |                             |                      | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 堤 雄次                                                                             | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 永井 孝                                                                             | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    | ◎                           | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ◎                    | ◎                          |
| 西枝 功                                                                             | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 西川 寿一                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    | ○                           | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 西中 日向                                                                            | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 野崎 ひろ恵                                                                           | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    | ○                                             |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 布施 公一                                                                            | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 南出 潤一                                                                            | ○                          | ○                    | ○             |                     | ○                    | ◎                   | ○                    |                             | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    |                      |                            | ○                    | ◎                          |
| 三原 隆                                                                             | ○                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 宮崎 嘉治                                                                            | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ◎                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    | ○                                             |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 宮本 準史                                                                            |                            | ○                    | ○             | ○                   | ○                    |                     |                      |                             | ○                    |                      | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 村田 吉弘                                                                            |                            |                      |               |                     |                      |                     |                      |                             |                      |                      |                      |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 安岡 忠男                                                                            | ◎                          | ○                    | ○             | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ◎                    | ◎                    | ◎                    |                                               |                                    | ○                    | ◎                          | ○                    | ◎                          |
| 山岸 弘侍                                                                            | ◎                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    | ○                           | ◎                    | ◎                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ◎                          |
| 山田 博司                                                                            | ○                          | ○                    |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    | ○                                             | ○                                  | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 山田 博司                                                                            | ○                          |                      |               | ○                   | ○                    | ○                   | ○                    |                             | ○                    | ○                    | ○                    |                                               |                                    | ○                    |                            | ○                    | ○                          |
| 渡辺 泰一                                                                            |                            |                      |               |                     |                      |                     |                      |                             |                      |                      |                      |                                               |                                    |                      |                            |                      |                            |

# 事 業 報 告

1994年7月～1995年6月

|     | 第一例会                                                                                                                           | 第二例会                                                                                                                         | 役員会                                                                                                                                                                                                                                                               | その他                                                                                                  |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月  | 13日(水)第561回<br>ブライトンホテル<br>定時総会<br>第23期事業報告<br>第23期決算報告<br>第24期事業計画案承認<br>第24期会計予算案承認                                          | 23日(土)第562回<br>アサヒビアカケラー<br>納涼例会(振替例会)                                                                                       | 6日(水)<br>ブライトンホテル<br>★トップスワイズメンズクラブチャーターナイトお祝金の件<br>★日本区広報委員 杉井恭敏君援助の件<br>★遠藤君 退会の件<br>★8月10日第一例会 ゲストスピーカーお礼金の件<br>★Y M C A 日本海キャンプリーダー支援の件<br>★和敬学園養護施設合同日本海キャンプ寄附の件<br>★喘息児キャンプ支援の件<br>★神崎清一主事 御尊父弔慰の件<br>以上承認                                                  | 17日(日)サバエ開設ワーク<br>24日～27日日本海キャンプ                                                                     |
| 8月  | 10日(水)第563回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーカー<br>染色工芸作家 岸田康司氏<br>「美しさを形に、工芸家の<br>立場から」                                                   | 21日(日)564回<br>京都ホテル<br>第12回京滋部部会<br>(振替例会)<br>110 S T C L U B<br>(第3セクターワイズクラブ)<br>第二部記念講演<br>講演者 ロッキー青木氏<br>演題 「挑戦」<br>以上承認 | 3日(水)<br>ブライトンホテル<br>★京都Y M C A 四条センターA X L S (77ス)開設お祝金の件<br>★宮崎憲治君 入会の件<br>★フナド、B F アワー討論会の件<br>★ジャがいも販売、かぼちゃ販売中止の件<br>★B F 事業ゴルフコンペ開催の件<br>以上承認                                                                                                                | 8日(月)<br>サバエ母子父子キャンプ<br>21日(日)京滋部部会<br>28日(日)和敬学園地蔵盆                                                 |
| 9月  | 15日(祝)第565回<br>Y M C A リトリセナー<br>リトリセナーファミリー例会                                                                                 | 28日(水)第566回<br>ブライトンホテル<br>入会式<br>宮崎憲治君<br>フナド、B F アワー<br>メンバースピーチ<br>荒川、宮本、山岸、林<br>野崎、大野、永井                                 | 7日<br>ブライトンホテル<br>★宮崎憲治君 入会式の件<br>★オリエンテーションの件<br>(11月9日関西セミナーハウスメイキャブ対象)<br>★神エバグリーンクラブ観音堂ボクシング呼びかけの件<br>★10月第一例会ゲストスピーカーお礼金の件<br>★10月第二例会ゲストスピーカーの件<br>★クリスマス例会 高谷前総主事、兼松氏の件<br>★11月3日Y M C A 今出川青少年センターバザー(オープンハウス)の件<br>★うどん販売の件<br>★リトリセナー30周年記念事業の件<br>以上承認 | 14日(水)B F ゴルフコンペ<br>15日(木)トスフナド                                                                      |
| 10月 | 12日(水)第567回<br>ブライトンホテル<br>入会式 安藤順一君<br>瀬戸伊佐雄君<br>ゲストスピーカー<br>安井浩美様<br>演題「イスラム世界の<br>習慣の女性」                                    | 26日(水)第568回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーチ<br>樋口 月堂氏<br>演題「和敬学園の状況と<br>問題点」<br>C S アワー                                               | 5日(水)<br>ブライトンホテル<br>★安藤順一君、瀬戸伊佐雄君入会式の件<br>★11月9日オリエンテーションの件<br>★11月第一例会(ワイズデー)の件<br>★11月第二例会(料理教室)の件<br>★12月クリスマス例会の件<br>★ジャがいも販売の件<br>以上承認                                                                                                                      | 23日ジャがいも販売<br>アジア区大会                                                                                 |
| 11月 | 9日(水)第569回<br>ブライトンホテル<br>ワイズデーアワー<br>ゲストスピーカー<br>Y M C A 総主事酒井善弘氏<br>日本区京滋部部長公式訪問<br>吉野美智子様(セクターリーダー)<br>メンバースピーチ<br>大野嘉宏 Y S | 24日(木)第570回<br>中京区四条通り千本角<br>料理例会<br>講師 藤原明子様<br>飯 聡氏<br>「日本料理は素材主義に<br>徹してこそ」                                               | 2日(水)<br>ブライトンホテル<br>★年賀ハガキ販売の件<br>★12月第一例会ゲストスピーカーお礼の件<br>★12月クリスマス家族例会(準備内容)の件<br>★新年例会会場(平安会館)の件<br>★3月第一例会(グローバルクラブ)合同例会の件<br>以上承認                                                                                                                            | 3日Y M C A バザー<br>(オープンハウス)<br>10日ワイズデー<br>12日Y M C A、Y W C A<br>合同祈禱集会<br>13日和敬学園学園祭<br>19日オリエンテーション |
| 12月 | 14日(水)第571回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーカー<br>冒険家 永瀬忠志氏<br>演題「リヤカーマン、<br>アフリカを歩く」<br>奨学金贈呈<br>和敬学園 松川和敬子様                             | 23日(祝)第572回<br>ブライトンホテル<br>クリスマス<br>ファミリー例会<br>クリスマスメッセージ<br>高谷泰市前総主事                                                        | ★和敬学園奨学金贈呈の件<br>★宮崎君、安藤君、瀬戸君、事業委員会配属の件<br>★クリスマス例会 プレゼント交換、ドアブライズ、会費の件<br>★新年例会 会費の件<br>以上承認                                                                                                                                                                      | 11日Y M C A 三条本館<br>クリスマスオープンハウス<br>22日Y M C A クリスマス<br>キャロリング                                        |

|    | 第一例会                                                                                                                      | 第二例会                                                                                        | 役員会                                                                                                                                                                                                                  | その他                                                                                                                                   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1月 | 14日(土)第573回<br>平安会館<br>新年会                                                                                                | 25日(水)第574回<br>ブライトンホテル<br>半期総会                                                             | 14日(土)<br>★次期三役の件<br>★次々期会長(第26代)の件<br>★上半期会計報告の件<br>★上半期事業報告の件<br>★2月第二例会ゲストスピーカーお礼の件<br>★広義海員 谷口廣君の件<br>以上承認                                                                                                       | 平安会館<br>19日(木)<br>阪神大震災街頭募金                                                                                                           |
| 2月 | 8日(水)第575回<br>ブライトンホテル<br>臨時総会<br>会費振込の件<br>次期委員長発表<br>トスファンデ                                                             | 22日(水)第576回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーチ<br>大村 奈都子ワイス<br>(京都YMCA国際協会<br>めいふるクラブ)<br>タイムオブファースト    | 3日(金)<br>★臨時総会の件<br>★会費集金の件<br>★阪神大震災救災義援金の件<br>★阪神大震災被災地での炊き出しの件<br>★3月第一例会EMCアワードの件<br>★3月8日グローバルクラブ、ブラザークラブ合同例会の件<br>★ブラザークラブメンバーの例会費、二次会費の件<br>★エイブルクラブ5周年記念お祝金の件<br>★2月役員会日変更の件<br>★ゴルフコンペの件<br>★花見例会の件<br>以上承認 | ブライトンホテル<br>2日(木)<br>献血<br>19日(日)<br>YMCA設立記念集会<br>28日(火)<br>京都エイブルクラブ<br>5周年記念例会                                                     |
| 3月 | 8日(水)第577回<br>ブライトンホテル<br>合同例会<br>グローバルクラブ<br>★中エバーグリーンクラブ<br>★国際チェンムルボクラブ<br>★中エバーフォークラブ<br>ゲスト<br>★梶野 岡本 尚ワイス<br>★林 名和様 | 22日(水)第578回<br>ブライトンホテル<br>EMCアワード<br>メンバースピーチ                                              | 1日(水)<br>★十勝クラブより救援物資(じゃがいも)の件<br>★3月8日合同例会開催時間変更の件<br>★5月第一例会ゲストお礼の件                                                                                                                                                | ブライトンホテル<br>7日(火)<br>台中、韓国クラブ歓迎会<br>(東山荘)<br>合同懇親会<br>ブライトンホテル<br>カディーコート<br>10日(金)<br>京都YMCA少年リーダー<br>卒業祝会<br>23日(木)<br>BFゴルフコンペ(日野) |
| 4月 | 12日(水)第579回<br>丸山 いそべ<br>親睦花見例会                                                                                           | 26日(水)第580回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーチ<br>滋賀県レクリエーション協会<br>友定弘子様<br>演題「ちょっとだけ<br>ウエスタンの風」       | 5日(水)<br>★和敬学園奨学生会の件<br>★留学生ホームヴィジットの件<br>★4月第二例会ゲストスピーカーお礼の件<br>★5月第二例会ゲストスピーカーお礼の件<br>★再生専用ビデオ購入の件<br>★八代メロン販売の件<br>以上承認                                                                                           | ブライトンホテル<br>4日(日)<br>合同ソフトボール、テニス<br>大会(大原野グラウンド)<br>29日(祝)<br>在日留学生対象バザー                                                             |
| 5月 | 10日(水)第581回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーチ<br>登山家 浅野目誠和氏<br>演題「香りの秘密」                                                             | 24日(水)第582回<br>ブライトンホテル<br>ゲストスピーチ<br>サンスターより衛生士<br>パドラー事業部<br>岸 久美子様<br>竹本 祝代様<br>演題「歯の健康」 | 5日(火)振替<br>★京都ウエスタクラブ15周年記念お礼の件<br>★和敬学園生例会招待の件<br>★神崎連絡主事交代の件<br>★西副区会長研修費用負担の件<br>★YMCA留学生ホームヴィジット実施の件<br>以上承認                                                                                                     | ブライトンホテル<br>16日、17日、18日<br>台中エバーグリーン<br>20周年記念訪問(13名)<br>18日、19日<br>韓国チェンムルボクラブ<br>記念訪問(6名)                                           |
| 6月 | 14日(水)第583回<br>ブライトンホテル<br>各委員長スピーチ                                                                                       | 28日(水)第584回<br>ブライトンホテル                                                                     | 7日(水)<br>★引継例会会費の件<br>★引継例会開始時刻変更の件<br>★宮本準史メネットお見舞金の件<br>以上承認                                                                                                                                                       | ブライトンホテル                                                                                                                              |

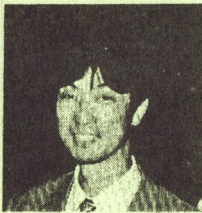
## 役員会報告

- 第1号議案 年間スケジュールの件  
別紙年間スケジュール案で決定 承認
- 第2号議案 各事業委員会方針及び事業計画の件  
IBC・YEEP委員会、東副区ワイズメンズ  
クラブとDBC締結をする 承認
- 第3号議案 会計予算の件 日本区広報委員会費は活動  
された場合、対外援助資金から支出する。  
特別会計繰入金を繰戻金にする 承認
- 第4号議案 日本区による神戸YMCA復興募金の件 承認
- 第5号議案 7月第1例会の件 承認
- 第6号議案 7月第2例会の件  
日時 7月21日(金) PM7:00~8:30  
場所 ホテルサンフラワー  
会費 ネット¥2,000 ゲスト¥5,000 承認
- 第7号議案 役員研修会の件 承認
- 第8号議案 25周年記念例会の件  
実行委員長 鈴木俊一君 副委員長 川上  
孝司君、記念誌作成委員長 杉本泰造君  
副委員長 田中慎一君 会計委員長 堤雄  
次君 副委員長 河合信也君 承認
- 第9号議案 ビデオ撮影の件 承認
- 第10号議案 HB・HAのプレゼントの件 承認

## 7月スケジュール

- ・役員研修会 7月1~2日 江寿山荘
- ・第1例会 7月12日(水) 定時総会 プライツホテル
- ・第2例会 7月21日(金) 納涼例会 ホテルサンフラワー  
サバエワーク7月16日(日) サバエキャンプ場

## 新しい連絡主事の紹介



加藤 俊明 1958年9月28日生  
今期よりパレスクラブの連絡  
主事として、前任の神崎より引き  
継ぎます加藤です。よろしくお願  
いいたします。

1985年に京都YMCAに入職し、  
三条本館で予備校を担当、その後、  
京都北YMCA、伏見桃山センターを経て、今春より今  
出川の専門学校で学生を相手に教務を担当しています。

ワイズメンズクラブに、1993年春より94年6月まで京  
都グローバルクラブに、94年7月から95年6月まで京都  
キャピタルクラブと、奇しくもパレスの子クラブを担当  
してきました。

家族構成は、妻圭子と4歳の長女彩世(あやせ)、2  
歳になったばかりの光穂(みつほ)の女の子2名の4人  
家族です。

モットーと言えるものは特になのですが、平素より  
『なせばなる。なんとかなる』、『Where there is a  
will, There is a way』と何ごとにも前向きに考え、  
取り組んでいきたいと思っています。

## HAPPY Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 篠原 孝弘君 | 1952年7月1日  |
| 布施 公一君 | 1942年7月1日  |
| 瀬戸伊佐雄君 | 1942年7月9日  |
| 三原 隆君  | 1946年7月16日 |
| 高倉 孝次君 | 1940年7月21日 |
| 杉井 恭敏君 | 1944年7月25日 |
| 安岡 忠男君 | 1941年7月30日 |

## ☆☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆☆

1. キャンプ場開設ワーク  
夏のプログラムが間もなく始まります。子供達がキ  
ャンプ場で安全に過ごせるように、以下の通りワークキ  
ャンプを予定しています。今年も皆様にご協力いただけま  
すようよろしくお願いいたします。

7月16日(日) サバエキャンプ開設ワーク

2. サマープログラム受付中

サマープログラムの受付が始まりました。

キャンプ、水泳、ウェルネススクール、絵画・工作教  
室など、子供たちの成長を願い、また、夏休みの思い出  
となるようにとプログラムを計画しております。お友達  
をお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

予約専用電話 (075) 432-6511 (7月中)

3. アクシスフレンドシップクラブのメンバー募集

四条センターアクシスでは、出会いを大切に、親睦  
を重ねてネットワークを広げることを目指す。アクシス  
フレンドシップクラブのメンバーを募集しています。

月に一度、第4土曜にパーティを持ち、YMCAアク  
シスのネットワークで多彩なゲストを招いて楽しいティー  
パーティを持ち、交流を行います。詳しくはアクシスマ  
でお問い合わせください。

四条センターアクシス TEL 212-3663

## YMCA留学生ホームビジット

### Y'サ委員会

今期最後のYMCAサービスの事業であるホームビジ  
ットが6月17日PM3時~8時まで行われた。

YMCAに通っている留学生がパレスメンバーの家に  
招かれて、夕食を共にするという行事である。

今回の留学生はUSA、中国、韓国、ミャンマー、フィ  
ンランド、タイ、シンガポール、インドとさまざまな国  
籍の人達であった。人数は16名で女性が10名、男性6人  
で、年齢は18才から37才で子供づれの組もありました。  
このようにして習慣の異なる国々の人を受け入れる事は大  
変な事であるが、しかしその中から色々な事を学ぶこと  
が多々あるのではないだろうか。

特に円高で東南アジアからの留学生は京都で生活する  
事は大変であると思う。その上日本の物価は世界一高い  
と言われているので毎日の生活もなかなか厳しいものでは  
ないだろうか。でもほんの数時間ではあるが、ホーム  
ビジットによって、楽しいひとときを過ごしてもらえた  
のではないだろうかと考えている。

井上均、篠原、河合、三原、川上、宮崎、高倉、  
谷口、小桜、西枝、西川





CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# 8'95

## Bulletin

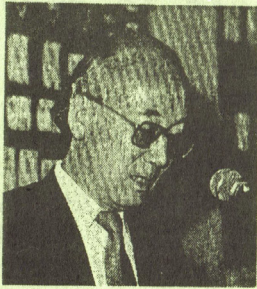
1995.8.1発行  
第26巻第2号通巻291号

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

### クラブ標語 「明日に向かって共に進もう。」

- 国際標語 “Youth—Our Heritage—Our Commitment” 『ユース—我らの財産—我らの誓い』
- アジア区標語 “Asian Partnership in Action” 『ひとつとなって青年とYMCAへ』
- 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』
- 京滋部標語 “Anytime, Anywhere, Serve Naturally.”  
『いつでも、どこでも、さりげなく。』

## 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか」「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また隣人を自分のように愛しなさい。」

「善いサマリヤ人」ルカによる福音書10章25節

### 共生。 YMCAとワイズメンズクラブ

Yサ・ASF副委員長 小桜武彦

ワイズメンズクラブが他の奉仕クラブと異なる最も大なる特徴の一つはYMCAを通じて、或いは協調して地域社会や国際社会に奉仕することである。このことを理解せずしてワイズメンたる資格はあり得ないといっても過言ではない。だからと言ってワイズがYMCAに従属するものでも無く又YMCAがワイズに依存するという関係でもない。1922年米国北東部オハイオ州トレド市のYMCAに奉仕する会員達が集まって昼食会を開いたことから始まったと言われる奉仕クラブであるが、それぞれの立場を尊重しあい乍ら独自の活動を展開して来たしこれからもそうでなければならない。

昨年京都YMCAリトリートセンターの再建計画が建てられ在京ワイズメンズクラブも相応の支援を約束したところへあの忌まわしい阪神大震災が発生し協力体制もひとまず凍結された。ワイズの力を少しでも神戸YMCA

の支援に向けようという趣旨である。社会のニーズに応え、又啓蒙するYMCAの活動を支援するのが本来のワイズ使命ではあるが今はYMCAの本体そのものを支援しなければならない状況である。といっても神戸Yの場合をみても今年度の募集状況は例年の約60%と言われており数億円の赤字が予想される中、又復興に何年掛るかも予想されない状態にあってワイズの支援といっても焼け石に水かもしれないがその心と姿勢が大切であろう。

決して裕福なワイズではないが心とからだと僅かの小遣いを裂いてYMCAの為、社会のために役立てればワイズメンズクラブに入会した大方の目的は達成できたのではないだろうか。ワイズメンズクラブの活動を楽しく活発に展開することにより正しい目的を正しい手段で達成出来、自己啓発と事業発展にも繋げることが出来るのである。

会長 井上 均  
副会長 為国 光俊  
“ 津田 知宏  
書記 田中 慎一  
“ 篠原 孝弘  
会計 堤 雄次  
“ 杉本 泰造

#### 【強調月間】 ユースアクティビティ

| 例会出席       | B/Fポイント | ニコニコ           | ファンド  | 神戸Y復興募金    |
|------------|---------|----------------|-------|------------|
| 7月第1例会 37名 | 切手 0pt  | 7月第1例会 30,185円 | 7月 0円 | 7月 12,000円 |
| 7月第2例会 35名 | 累計 0pt  | 7月第2例会 35,000円 |       |            |
| 在籍者数 49名   | 現金 0円   |                |       |            |
| 出席率 89%    | 累計 0円   | 累計 65,185円     | 累計 0円 | 累計 12,000円 |

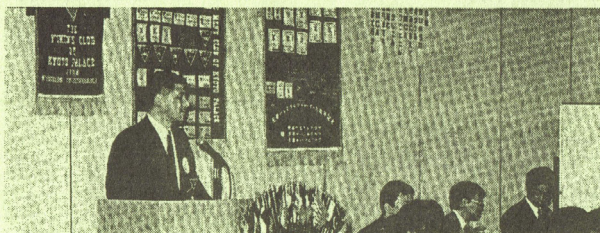
➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 7月第1例会報告(定時総会) - 第585回 -

日時 7月12日(水) PM7:00

場所 ブライトンホテル

篠原孝弘



京都パレス第585回目の例会は定時総会である。安岡ドライバー委員長の司会で、本年の最初の例会が案内される。井上新会長にとって最初の開会点鐘は少し緊張気味であったが、会長挨拶では今期にける井上新会長の所信が、短いスピーチの中でスマートにまとめられており(相当下準備をした?)メンバーの大きな拍手に包まれていた。まずまずの滑り出しである。続いて食前の祈祷、

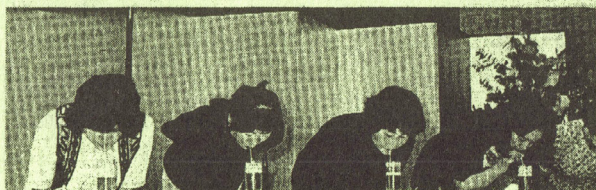
## 7月第2例会報告(納涼例会) - 第586回 -

日時 7月21日(金) PM7:00

場所 ホテルサンフラワー

杉井恭敏

7月21日、ホテルサンフラワーにてパレスクラブ恒例の納涼例会が開催されました。メンバー候補の山本幸三郎君の他、メネット14名、めいぶるワイズメンズクラブから直前会長御夫妻(パレスの特別例会には何故か最近常連客?)他3名、加藤連絡主事の御家族他総勢70名の参加による盛大なものでした。井上新会長のリラックスした開会の挨拶、点鐘に始まり、川上君の司会で進行されました。川上君は初めてのドライバー副委員長で最初は少し上がられたようでしたが持前のユニークなキャラクターで難無くこなされました。今後のニューリーダーの一人として活躍される人物です。プログラムの最初は、喘息児キャンプへの支援金贈呈式が行われ、田中勝メネットにお受け頂きました。暫く歓談、食事の後、ビールの

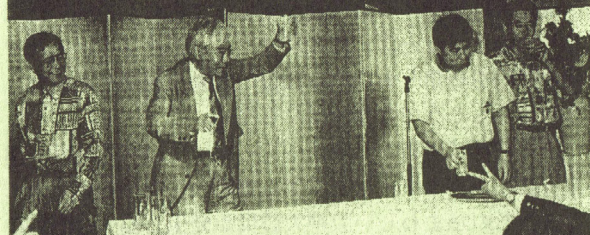
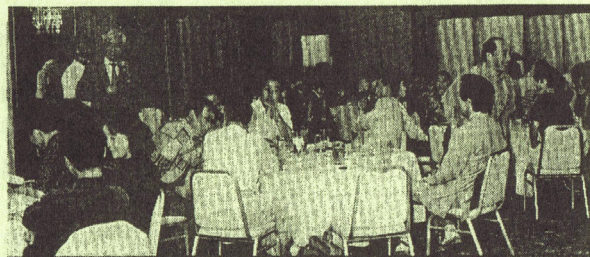


連絡主事には加藤俊明君を新たに迎え全てが一新された様である。食後、定時総会がいよいよ始まった。議長には井上新会長が選任され、前年度事業及び会計報告が無事承認されて、前会長にもやっと安堵の笑顔がこぼれた。お疲れ様でした。続いて本年度事業報告、各委員長の意気込みを感じて、何やらこの一年楽しくなりそうな予感がしたのは私だけでしょうか。議事進行!!

年間スケジュール、事業計画と、次々に承認され、ついに事業会計報告までこぎつけたが、やはり黙ってられない面々が、ここぞとばかりに口火を切り出しました。最初はやさしく、中身に少しトゲのある。これぞパレスの総会だと思わせる笑いも忘れずに、大激論。時は瞬く間に過ぎて行き、議長の采配よろしく全て承認されました。最後に日本区から提案されていた、神戸Y復興募金の件についても、パレスクラブ内で充分討議を重ねて進めて行くとの意見でまとまり、総会は全て無事終了した。今期は、ビデオカメラのレンズを通して各例会に参加します。皆さんの緊張した顔、困った顔をレンズは見逃しませんよ。一年間よろしくお祈りします。

一気飲競争が行われた。年令を考慮してか、今年はコップからストローで飲む上品な競争でした。?

引き続き、ビンゴゲームが行われ、会場は一喜一憂、歓声にどよめきました。約2時間のプログラムも、あっという間に終わり、9時ホテルサンフラワーを後にし、今井BF委員長のお世話により二次会へと繰り出しました。そこでは井上新、田中(真)、岡本、大野、安岡、各メネットの歌声に聞きほれる一時でした。谷口(武)君、菊井君のホスト役に感謝して、又、パレスの誇りと友情に乾杯!



## サバエ開設ワーク 川上 孝司



サバエキャンプのワークと共にワイズメンズの夏がやって来る、そんな気がする暑い暑い一日でした。今年21名の参加者で、まだ梅雨もあけきらない夏空の下、7月9日に行われました。井上会長、河合Yサ委員長の指揮のもとにハードなワークが始まりました。まずはボート、ヨット、カヤック約20艇をキャンプ場から浜へ移動、300kg程ありそうなヨットをみんなで「ヨッコラショ、誰かぶらさがってんのとちがうか、」などヤジをとばしながら、汗をかきかきハイビール、次は浜の掃除、砂漉器に砂を入れ、ガッシャガッシャ、汗をかきかき、ハイビール、昼食は、YMCAの皆が作ってくれたカレー

ライス、それにサラダも付いたステキなメニューでした。後片づけは井上会長メネット、篠原メネット達が頑張っ  
て下さいました。食後は、パレスキャビンの掃除、山岸君、安岡君、鈴木君達は自前の草刈り機を持ってプロ職人ぶりを発揮、キャビンの回りはアツという間にスッキリしました。午後2時頃無事、ワーク終了、みんなの顔は、日焼けしたのか？まっかっか、お疲れ様でした。



## 京都パレスクラブ年間スケジュール (案)

1995年7月1日～1996年6月30日  
M：メーキャップ対象

| 月  | 三役会       | 役員会                   | 第一例会                            | 第二例会                           | その他、行事                                          |
|----|-----------|-----------------------|---------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------------|
| 7  | 6月30日(金)  | 7/1・2(土・日)<br>一泊役員研修会 | 7月12日(水)<br>定時総会                | 7月21日(金)<br>(振替例会)<br>納涼例会     | 7/16 M: サバエ開設ワーク                                |
| 8  | 7月28日(金)  | 8月2日(水)               | 8月9日(水)                         | 8月23日(水)                       | 8/10 M母子父子キャンプ<br>8/28 M: 和敬学園地域盆               |
| 9  | 9月1日(金)   | 9月6日(水)               | 9月15日(祝)<br>(振替)<br>リトセンファミリー例会 | 9月27日(水)                       |                                                 |
| 10 | 9月29日(金)  | 10月4日(水)              | 10月11日(水)                       | 10月29日(日)<br>(振替)<br>京滋部部会     | 10/29 ジャガイモ販売<br>京滋部大会                          |
| 11 | 10月27日(金) | 11月1日(水)              | 11月8日(水)<br>ワイズデー               | 11月22日(水)                      | 11/22 M: 和敬学園国際<br>11/12 M: ワイズデー<br>M: 合同祈祷週集會 |
| 12 | 12月1日(金)  | 12月6日(水)              | 12月13日(水)                       | 12月24日(日)<br>(振替)<br>クリスマス家族例会 | 12/22 M: クリスマスキャロリング                            |
| 1  | 1月5日(金)   | 1月13日(土)<br>(振替)      | 1月13日(土)<br>(振替)<br>新年例会        | 1月24日(水)<br>半期総会               |                                                 |
| 2  | 2月2日(金)   | 2月7日(水)               | 2月14日(水)                        | 2月28日(水)<br>(600回例会)           | 2/17 M: 献血<br>M: 創立記念日会員集會                      |
| 3  | 3月1日(金)   | 3月6日(水)               | 3月17日(日)<br>(振替)<br>25周年記念例会    | 3月27日(水)                       | 3/8 M: リーダー卒業祝會                                 |
| 4  | 3月29日(金)  | 4月3日(水)               | 4月6日(土)<br>(振替)<br>花見例会         | 4月24日(水)                       | 4/7 M: ソフトボール大会                                 |
| 5  | 4月26日(金)  | 5月1日(水)               | 5月8日(水)                         | 5月22日(水)                       | M: 定期会員総會                                       |
| 6  | 5月31日(金)  | 6月5日(水)<br>新旧合同役員会    | 6月12日(水)                        | 6月26日(水)<br>引継例会               | 5/25～26 西副区大会六甲研修所<br>6/8～9 東副区大会               |

## 一泊役員研修会報告記 田中 慎一



今期第一回目の役員会が、『一泊役員研修会』となり、7月1日～2日にかけて、今期EMC西枝委員長の別荘『江寿山荘』において行われました。参加者は、新規三役、各委員長を含め20名でした。

1日は、午後3時に現地集合で4時までは、掃除、片付け、準備etc.などを行い4時20分から、役員研修会が始まりました。講師を大野嘉宏君にお願いし「今までのワイズメン、これからのワイズメン」と題してお話をいただきました。クラブというものは、みんながどれだけクラブというものについて真剣に考えているかいないかであり、わがクラブも安住せずに若い後継者を入れ、今までのメンバーは浮かない様に努力しなければならない、私生活においてクラブの中で受け得たことをどのようにして生かして行けるかを考え、自己研鑽を行い、ホリスティックなリーダーになってほしいと、話されました。そして次に、25周年の実行委員長である鈴木俊一君より、25周年事業に向けて、実行委員会組織図が出され、「キッチリとした組織を作って進めて行きたい」と、意気込み

を発表されました。

そして5時50分より夕食の準備にかかり、6時過ぎからテラスでのバーベキューを囲み、井上会長の乾杯の発声と共に楽しい食事が始まりました。それからずーとワイズ談議が続き、途中で蒲生野クラブの方が数名こられました。2日目は、7時に起きて8時に朝食を食べ、8時50分より、第一回目の役員会が行われ、5つの議題と4つの承認事項が次々と決まり10時30分には終わりました。そして、全ての後片付けを終えて11時過ぎには解散となりました。

この一泊役員研修会によって、井上会長を中心とした強い結束ができ、大変よいスタートを切ることができたと思います。

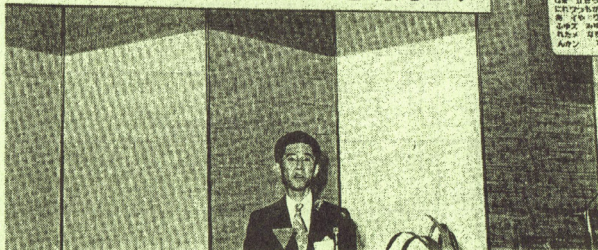


若手のホープバレスでがんばる

## 蒲生野5周年記念例会に参加して

津田 知宏

### チャーター5周年記念例会



以前に2年間住んでいた近江八幡市を訪れるのが20年振りとのこともあり、蒲生野クラブの5周年記念例会に夫婦で参加することにしました。井上会長、西中君、川上君達はサバエの開設ワークのあと、疲れも見せずこの例会に出席されました。本当に御苦労様でした。

蒲生野クラブはまだ5年目の若々しいクラブであり、そのせいか、新会長も若くみえましたし、また夫婦での会員の方が多く、実際私達のテーブルに坐られた御婦人方はメネットではなく、メンバーである事を帰る間際になってわかった次第です。失礼しました。

食事の時には、同じテーブル内であいさつをして、八

幡クラブ会長と、元会員（草津クラブ）とで八幡の昔話に花を咲かせましたが、古くからの八幡クラブの例会場はYMCAであり、子クラブである蒲生野は豪華なこのホテルである。この差はどういう意味なのか、色々な答が出て来そうである。記念講演として、NHKアナウンサーの目加田頼子氏が放送局のウラ話、苦労話をおもしろく話されましたが、大阪や金沢の遠方からを含め160名以上のゲストを迎えて講演だけで終わる記念例会をもの足りなく思ったのは私達だけであつたでしょうか？私達の25周年記念の時にはどの様に祝うのか悩みでもあり、楽しみでもあると思う。



## 各事業委員会事業方針

### YMCAサービスASF事業委員会

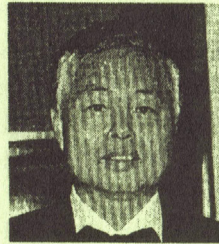
委員長 河合 信也



YMCAとの関係を更に強化し、YMCAの活動に全メンバーが積極的に参加、協力出来るような工夫を考える。神戸YMCA復興募金への協力。サバエキャンプ場開設ワーク協力。リトリートセンターの施設整備のワーク。母子父子家庭子女サバエキャンプ協力。

### ブリテン事業委員会

委員長 西中 日向



毎月第1例会までに発行するように努力する。ワイズ及びYMC Aのニュースを多数取入れる。パレス25周年の特集を連載する。目で見えて楽しく、読んで楽しいブリテンにする。委員会探訪記をブリテン委員会にて取材する。

### CS事業委員会

委員長 三原 隆



全員参加のもとに、より一層のメンバー間の親睦が計れるCS事業を企画する。従来から係わっている和敬学園を中心とする事業については継続の方針である。しかし、情性に流されることのないよう原点に戻って対応していきたい。

### ドライバー事業委員会

委員長 安岡 忠男



楽しく和やかな雰囲気例会運営を目指す。必ず定刻PM7:00開会点鐘。PM9:00閉会を原則とする。例会の食事をホテル側にも変化を持たせるように注文する。各分野で活躍中の文化、経済、芸能、スポーツ他各界から、ゲストスピーカーを招く。

### EMC事業委員会

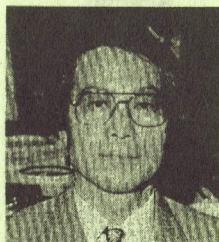
委員長 西枝 攻



会員の増強、新メンバー拡大と在来メンバーの活動の強化。メンバー間の親睦とYS活動の再認識。出席率の向上・経常的な欠席者に対する対応。欠席の実情とクラブとしての対応。

### ファンド事業委員会

委員長 山田 高弘



クラブの奉仕活動資金、クラブの活動資金の源泉であるジャガイモ販売を前年通り継続して行う。収益向上の為原価の見直しを検討する。目標達成の為、無理のない収益事業を行う。全員参加をめざしてトスファン ドを行う。

### IBC&YEEP事業委員会

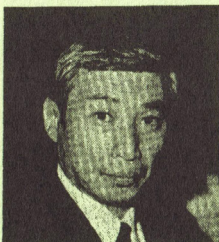
委員長 高倉 孝次



国内外のワイズメンズクラブ、ブラザークラブとの交流を深め、IBCの役割を皆で考える。東副区ワイズメンズクラブとのドメスティックブラザークラブ締結の検討。設立25周年記念に際しブラザークラブメンバーの受け入れ。

### 長期ビジョン事業委員会

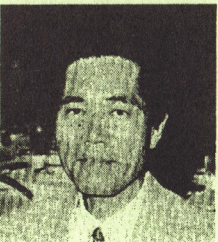
委員長 西川 寿一



パレスクラブの今後のクラブ造りについて、単年度ではなく理想とするクラブ造りをめざし、長期的にビジョンを立てる。長期的ビジョンの流れの中の1つとして、25周年を考え、時代に即した新しい形の25周年記念事業を、実行委員会を組織して、計画し実行する。

### BF事業委員会

委員長 今井 亮



使用済み切手回収の伝統を継続する。親睦を通して現金ポイントの協力を乞う。50万ポイントを目標とする。(切手ポイント、現金ポイントの合計)  
(最低でも1人4000ポイント)

### 8月第一例会ゲストスピーカー

丹波ワイン株式会社副社長 大川 勝彦様  
講演テーマ「ワインについて」

大川様は1928年生れ1950年岐阜大学農学部を卒業され、1979年より府下丹波町に、黒井様、山崎様、と共に、丹波ワインを設立され現在に至っておられます。ワインの話聞くのを楽しみにしております。

## 役員会報告

- 第1号議案 蒲生野クラブ5周年の御祝の件  
今回の御祝金は、やめる。 承認
- 第2号議案 8月第1例会、ゲストスピーカーの件承認
- 第3号議案 8月第2例会の件 承認
- 第4号議案 日本区による神戸YMCA復興募金の件  
日本区の方へもう一度再確認しその後総会  
にかけ、前向きに考える。 承認
- 第5号議案 CS委員会 喘息児キャンプ支援の件承認
- 第6号議案 EMC委員会 宇野君の件  
6月30日付けで、退会 承認

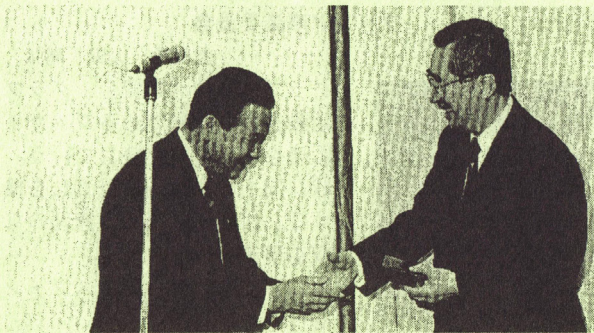
## 8月スケジュール

|          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 役員会      | 8月2日(水)  | ブライトンホテル |
| 第1例会     | 8月9日(水)  | ブライトンホテル |
| 第2例会     | 8月23日(水) | ブライトンホテル |
| 母子父子キャンプ | 8月10日(木) | サバエキャンプ場 |
| 和敬学園地蔵盆  | 8月28日(月) | 和敬学園     |

### 京都YMCA

#### 前理事長感謝会

#### &新理事長を励ます会



ごろうさまでした児玉先生、たのみます佐々浪新理事長というプログラムの表紙で、1995年7月14日(金)PM6時30分から8時30分まで京大会館にて前理事長感謝会と新理事長を励ます会が行われた。

プログラムは第1部礼拝、第2部は感謝&激励会で始まり、児玉先生は約11年間京都YMCAの理事長として今日まで活躍されました。同志社女子大学の学長としてのお仕事もあり御苦労もあったと思いますが永い間本当にありがとうございました。2部ではアルコールも入り大変なごやかな雰囲気にて会は進行され、児玉先生の人柄が出て楽しい会となった。

新理事長に選任された佐々浪彦氏は、1941年京都市で生まれ、立命館大学工学部を卒業後(株)佐々浪ファーマシーに入社、現在、取締役社長。東京にもいくつかの支店をもつ関係で一ヶ月の半分近くは京都・東京を往復されている。経営者として関心を持たれることは「人の教育」と語られる。今後益々の御活躍に期待しております。

出席者 永井、西中

—6— ブリテン委員長/西中日向 副委員長/杉井恭敏 委員/岡本和彦・布施公一・安藤順一

## HAPPY Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 高岡 昇君  | 1953年8月1日  |
| 杉本 泰造君 | 1938年8月14日 |
| 田中 勝君  | 1939年8月14日 |
| 山岸 弘侍君 | 1946年8月29日 |

## ☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆

1. インド・ランチYMCA第2職業訓練センター完成  
—昨年、京都YMCA創立90周年を記念して、みなさまから1,000万円の募金が寄せられました。いよいよその募金によって、インド・ランチYMCA第2職業訓練センターが完成し、来たる8月16日に献堂式がとり行われます。8月6日より出発する第10回アジア・スタディツアーの一行も式に合流する予定です。みなさまからのご支援、本当にありがとうございました。

2. ウェルネスプログラム 後期入会のご案内

三条本館・青少年センターでのウェルネスプログラム(スイミング・幼児総合体育・体育活動・野外活動の後期入会の優先受け維持会員のご家族対象)を下記の日程にて行います。みなさまの参加をお待ちしております。

優先受付日程 8月18日(金)~9月7日(木)

詳しくは京都YMCA三条本館スイミング

TEL255-4709

青少年センター体育野外活動部

TEL441-2773

3. ワインを楽しむ入門編講座

ワインの歴史や産地の話をはじめ、上手なワインの選び方・楽しみ方をお伝えします。

日時 8月2日(水) 23日(水) 午後7時~8時30分

会場 四条センターAXIS TEL212-3663

受講料 1回 4,000円

講師 河戸 省三氏(都ホテルチーフ・ソムリエ)

詳しくは、京都YMCA四条センターAXISまで

## BF切手の集め方が変わりました

### BF委員会

#### ◎切手の種類

国、種類を問わず、すべての切手を集めるようになりました。

#### ◎分類方法

日本と外国にのみ分類して下さい。

☆今までと変わらないもの

#### ◎切手の切り方

すべて切手の回り3mm程の余白で切り取って下さい。ダンボール等厚いものは、薄くしてから切り取って下さい。二重封筒も一重にしてください。

#### ◎除外切手

キズ：破れ、ギザも含め角が切れているもの、セロハンテープの付いているもの、ひどく汚れているものすべて除いて下さい。

はがした切手：台紙からはがした切手、一度はがしたものを再び貼った切手は入れないで下さい。

郵政省払い下げ：波消しやローラ消しの払い下げ切手は入れないで下さい。



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

9'95  
 Bulletin

1995.9.1発行  
 第26巻第3号通巻292号

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう。」

- 国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』
- アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなって青年とYMCAへ』
- 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』
- 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally.♪" 『いつでも、どこでも、さりげなく♪』

# 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

聖句 夫たちよ、妻を愛しなさい。つらく当たってはならない。  
 (コロサイ信徒への手紙3章19節)



## おも 25周年に偶う

パレス初代・2代目会長  
 元日本区理事 西崎 照一

パレスクラブ25周年お目度御座居ます。25年の歴史はワイズの内外に大きなインパクトを与えワイズの発展に大きく貢献されました。発足からかかわった人間として心より感謝とその動機が正しかった事を誇りに思うと同時に、奉仕ボランティアを心掛ける物としてクラブ理念を勉強され思想を求めながらのクラブ運営に敬意を表します。先達者の理想を求めた情熱の積重ねから出来た伝統をしっかりと受継がれ益々発展される事を心より念願致します。

25年前と言えは過渡期にあった日本区にとってパレスの誕生は全くドラマチックなデビューで有りました。日本区42番目として会員数28名平均年齢31才のクラブは、従来のワイズの慣習固定観念全て打破しその行動は革新でありました。チャータナイトは、一流のホテルでアルコール付メネット同伴で派手さの中に重みのある式典祝宴で全国より120名の参加者を得てメンバーのどきもを抜きました。パレスの若い連中は何を考えとるんやとか、キリスト教の精神に反する派手なクラブでそのうちにつ

ぶれてしまうとか、あれはワイズじゃないとかいろいろ言われました。それに対抗する為にも意識の統一とワイズの目的を徹底的に討議し一致団結して日本一のクラブ作りを目指す事を決意し、日本区大会部会他クラブの行事等には積極的に参加する事を基本に「はずんで燃えろパレシアン」を合言葉に、純粋に忠実にプログラムをメンバー全員参加で行いました。その意気込みは初年度日本区大会(甲府)では大型バスの貸切りで全員参加、続いで宝塚の大会の日本表彰式ではパレスのオンパレードと、全国に名をとどろかせました。小堀憲助氏の奉仕の実践をクラブ作りの指針として、その潜在能力が心に到達する迄一生懸命努力した事が思い出されます。

目で見る10周年記念誌「π」はメンバーの熱意と総力の結集の賜物であります。パレスクラブの在り方が評価されクラブ作り大きな影響を与えた事で我々の拡大に積極的に取組み、市民権を得る為にチャーターメンバーが新しいクラブの核としてかかわる事で行動を致しました。パレスでトレーニングされた基本理念を生かして、多くのチャーターメンバーが日本区の役員としてリーダーシップを発揮しています。チャーター時に御世話になった方々を忘れず、出会いの人間関係を大切に伝統を伝承として時代に対応したクラブ生活を追求しながら考える事により、行動の結果から評価しあえるクラブ作りを目指して欲しいと願っております。

「Just doing it」を言葉として……

## 【強調月間】 メネット

- 会長 井上 均
- 副会長 為国 光俊
- 書記 津田 知宏
- 書記 田中 慎一
- 会 計 篠原 孝弘
- 会 計 堤 雄次
- 会 計 杉本 泰造

| 例会出席       | BFポイント | ニコニコ           | ファンド  | 神戸Y復興募金    |
|------------|--------|----------------|-------|------------|
| 8月第1例会 36名 | 切手 0pt | 8月第1例会 23,000円 | 8月 0円 | 8月 20,271円 |
| 8月第2例会 38名 | 累計 0pt | 8月第2例会 11,588円 |       |            |
| 在籍者数 50名   | 現金 0円  |                |       |            |
| 出席率 94%    | 累計 0円  | 累計 99,773円     | 累計 0円 | 累計 32,271円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

## 8月第1例会報告

—第587回—

日時 8月9日(水) PM7:00

場所 ブライトンホテル

井上 彰



恒例の会長による開会点鐘で始まった今日のゲストスピーカーは、丹波ワイン副社長 大川勝彦様のワインの話です。古代エジプトの遺跡からはワインを造っている所やワインを飲んでいる所の壁画が描かれて、ワインは人々に親しまれてきたそうです。ぶどうの種類は現在約

400種、大きく分けるとヨーロッパ大陸系、アメリカ大陸系、ロシア系(ソ連系)、3種類になりおもにワインの原料にはヨーロッパ系のぶどうが使われ、淡白な香りが残るワインになるそうです。

ワインの造り方では、白ワインは皮を取って压榨器でジュースを取り冷却器の中で置いて、うわずみを取って酵母を入れて1ヶ月ぐらいで発酵させます。赤ワインは、目で見ても黒いぶどうで造り、種、皮、実、すべていっしょにジュースを取り酵母を入れて1週間、それを濾して3週間で酸味、渋味を感じるワインになるとか。ロゼワインは、絞らずに色素が出てきた所を白ワインと同じように造るそうです。白ワインに炭酸ガスを含んだ物をスパークリングワインと言い、特にフランスのシャンパーニュ地方で造られた物をシャンパンと言ったり、ワインにブランデーを入れて発酵した所のうわずみを取ったシェリー酒やワインによもぎ等をひたして糖分を入れた薬用的なブレイバードワイン、ぶどうのつぶのしわになった物だけで造る高級品のキフワイン等、ワインに関するたくさんの知識を数えていただき、自分自身の知識のページが又1ページ増えたのを感謝して今日の例会を終えました。

## 8月第2例会報告

—第588回—

日時 8月23日(水) PM7:00

場所 ブライトンホテル

布施 公一



暑い暑い8月第2例会は洛中クラブより3名のゲストと会員紹介の2名のゲストを加えてのメンバーズスピーチの楽しい例会でした。

まずは新入会員の山本幸三郎君の入会式が厳粛な雰囲気で行われ、ボランティアへの見識も高く誠実な彼の今後の活躍が大いに期待されるようです。

さて呼びもののメンバーズスピーチは以下の通りに行われました。津田君は胆のうの手術の話、宮崎君は天皇の理髪師という珍しい話、三原君の自分の半生の話、西枝君の刑事事件の被疑者との接見の話、田中勝君の感受性の話、今井君の骨の話、采野君のユーモア溢れる戦時中の話、杉井君のE(経済)M(音楽)C(コミュニケーション)の話、そして私の祇園祭の話、と盛りだくさん

でしたが、5分間という時間の制約に悪戦苦闘ながらも面白いスピーチが展開されました。

最後に大野君からスピーチについての講評とワンポイントレッスンがあり、①ユーモアを入れる②時間を守る③自分の考えや体験を話す④言い訳がましい事は言わない、との指摘がありました。

人のスピーチを聞いてみて、又自分でスピーチをしてみて何かと勉強になった例会でした。





## 佐波江母子父子キャンプ報告

1995年8月10日(木)

杉本 泰造



パレスの活動の中で、近年特に期待されているのが、夏の佐波江での母子父子キャンプ、サポートです。

YMCAが京都市から委託を受けて5年前から行っているが、京都市からの予算の問題もあり子供達に十分な事が出来ない。YMCAでは祝部主事を指導者として、リーダー達が泊まり込みで活動しているが、そこに尚必要なのは幾ばくかの金子と、心豊かな人々の働きである。パレスではYサ活動として取組んでおり、パレスの作るバーベキューは子供達が待ちに待っている。キャンプは、小学生3年から中学3年迄の母子父子家庭の児童を対象



としているが、5年続けて参加している子供達もおり、子供達の口伝えで、パレスのバーベキューは“おいしいぞー”と、評判が良く作る方にも力が入る。

子供達は明るく、楽しく、なんの屈託も無い。

「沢山たべたかー」、「おっちゃんのおなか見てー」と、自分のおなかを突き出す無邪気な姿に、キャンプの楽しさが見える。短い時間だが、子供達との楽しい交流の時を与えてくれるキャンプワークには、日頃の世情の煩わしさから逃れる幸せな休息の時があり、ワイズメンである喜びの日を与えてくれる場であると、来る度に思うのです。「参加者」井上均 有子 文介 小桜 小桜コメット 河合 西中 三原 谷口 田中慎一 鈴木 永井 高橋 提 杉井 杉本 山本(ゲスト)



## ワイズメンズクラブ京滋部大会 '95

「あの素晴らしい愛をもう一度」

～いま我々にできること～

日時 10月29日(日)  
 登録 12時  
 場所 京都産業会館シルクホール  
 下京区四条通烏丸西入る  
 登録費 メンバー ¥8,000 ネット ¥6,000  
 コメット ¥4,000  
 コンサートチケット 前売り ¥2,500  
 当日 ¥3,000

※ 登録費にはコンサートチケット代が含まれております。チャリティーコンサートのみ参加して頂くチケットを一般の方々に販売致しますので皆様方のご協力をお願い致します。

プログラム

第一部 京滋部大会セレモニー

第二部 基調講演

鐘ヶ江管一氏(前島原市長)

雲仙普賢岳噴火の際、当時の市長として大変ご苦労されました。

第三部 懇親会(於 同会館9Fホール)

チャリティーコンサート

出演者 ダボーズ ピンクシモンズ すいかずら他

※ 尚、チャリティーコンサートの収益金はすべて阪神淡路大震災の義援金とさせていただきます。

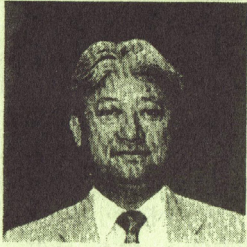
京都洛中ワイズメンズクラブ

京滋部大会実行委員会

実行委員長 草野 隆史

## 25周年記念例会の概要決定!

25周年記念例会実行委員長 鈴木 俊一



25周年記念例会の実施概要が京都パレスクラブの長期ビジョン委員会(西川寿一委員長)で決まりました。

日時は: 1996年3月17日午後5時から8時

場所は: 京都リサーパーク・サイエンスセンタービル。(京都市下京区五條七本松下る)

基本コンセプトは『音楽とダンスで楽しく』として、多くの方々に、そして、メネットさんと共に参加して頂き、楽しい25周年を迎えることを目的としています。

登録費についても、特別な例会はホテルでの開催が一般化されて、高くなる傾向に有るように思われます。この様な状況に一石を投じる為に、ペアー参加で1万円以内を目標に会場設営、食事、エンターテイメント等を検討しました。

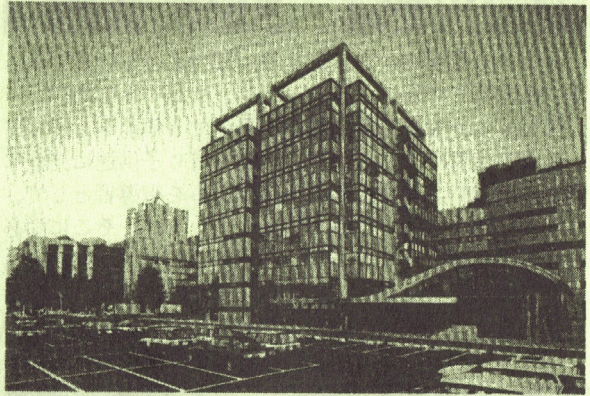
その結果、従来の基本的なパターンであるホテルでのパーティーと記念講演や来賓の祝辞等の定番的な概念に囚われず、パレスクラブのメン、メネット、コメットと

ブラザークラブはじめ、多くのゲストの皆様が共に楽しく、気軽に親睦を図れる様にカジュアル・ウェア(ジーンズ/シャツ)で参加して頂く例会を計画しています。

この計画にはパレスクラブのメンバーは勿論の事、メネットさんも全員参加を目指しています。単に参加するのではなく、メネットさんもパレスクラブの関係者として、全員が役割分担を持って記念例会の実施に協力をおねがいます。

お世話することを通じてゲストと接触する事は、親睦を深める最も良い方法となるでしょう。

さて、どんな25周年記念例会に成るでしょうか?



## 仁川YMCAの若き剣士たち

杉井 恭敏



7月27日~8月1日、韓国仁川YMCAの剣道クラブの子供達が来洛するとのことで、3日間、ホームステイを頼めないかと、Yサ委員長の河合君から連絡が入る。しかし私達はハングル語は話すことも、読むこともできないし弱ったと思いながらも家内と相談(彼のスポンサーでもあるし、来期のこともあるしと)、翌日、快諾の電話を入れる。相手は子供のことや、なんとかなるだろう。早速、私達夫婦は、食事のメニューやスケジュールについて話し合いました。当日、私の所へは10才の男子3名でした。

朝食にパンは喜んでくれましたが、おにぎりは苦手な

ようでした。すき焼きも習慣がないのか、いまいちでした。キムチは食べてくれるだろうと、沢山買い込みすぎで、牛乳までニオイが移るほどだった。

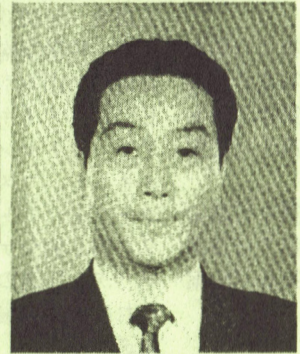
2日目の朝は加茂川へ魚釣りへ(一匹しか釣れなかった)。3日目の朝は大文字山登山へ、夜はいずれも花火大会を加茂川の土手で楽しんだ。(韓国では家庭での花火はできないとのことだった)。3人の子供達と会話は出来ないけれど、それぞれ個性があり、私達の感じたところでは、金君(政治家)、宋君(実業家)、吳君(哲学者)のようなイメージの子供達だった。毎年、京都に来て、成長振りを楽しみにしたいものです。この3日間、私達夫婦は3人の子供をもった気分で、口ゲンカをするヒマはありませんでした。

若き剣士達に感謝。



## 次期西副区理事として

西川 寿一



去る7月8・9日に国際東京オリンピック記念青少年総合センターで開催された第1回日本区役員会に於て正式に承認をいただき身のひきしまる思いをしております。

今日本のワイズは大きなうねりを起こし、次の発展に向けて動きだそうとしている大切な時期に、この様な大役をお引き受けして、私に何ができるのか大変気掛かりですが、次期日本区理事吉田一誠兄のご指導のもとで、日本区の発展の為に頑張りたいと思っております。

今年の1月17日の阪神大震災以来、ボランティア元年といわれる様に、大変ボランティアに関して多くの市民の関心が集まりました。そしてYMCAに対する一般市民のイメージはやはりボランティアアソシエーションとしてのYMCAというイメージが大変高かった事が再確認できたのではないのでしょうか。又ワイズにとっても何

をなすべきか、という事をこの時ほど問われた事はなかったのではないのでしょうか。この衝撃的な出来事と同時に今日、日本区でも次のワイズの発展をめざして新しいリジョン誕生という大きな動きがあります。少しの波も立たない水面は静かで平凡で良いかも知れません。しかし躍動するものにとっては、やはり何か変化があり、その波を乗り越えて新しい世界を造ってこそ発展があると思います。この日本区の今のうねりを適格につかんで次のワイズの発展に少しでも力になればと思っております。私にはすばらしい力強い参謀を得ました。西副区書記の鈴木俊一君、会計の永井孝君、これからよろしく願います。そして何よりもパレスのメンバーの皆様のおかげで励ましとご協力を賜わる事を切にお願い致します。

## 委員会探訪記三役会

ブリテン委員会



「明日に向かって共に進もう！」と言う標語で25代目会長井上均君がスタートとしてはや2ヶ月が経とうとしております。副会長津田君、為国君、書記篠原君、田中慎一君、会計杉本君、堤君という三役の顔ぶれである。

パレスのふるタスキが1人いる位で、あとは皆中堅の明日を担うメンバーである。パレスも新しいリーダーシップをとる人々が育ってきているということは大変心強い気がする。三役というのはそれぞれの役割があるがクラブの色々な勉強をする場でもあり、自分を向上させることが出来るのはとっても意義があると思う。

井上均会長も今までにいろいろと役職をこなしてこ

れただけに、良い三役と共にクラブの方向づけや位置づけが確かな様に感じる。

三役会の重要な会議は、役員会承認の確認の課題を色々とし議論をするという事が大切である様に思う。

緊迫した三役会の後、みんなで飲むビールがおいしい。またこの時に色々な話題が出て、みんなでわいわい言いながら語りあうことによってコミュニケーションが出来る、ひとつのクラブへとまとまって行くのではと痛感した。

ワイズ談義に花が咲くと時の経つのもわすれてしまう。これもみなクラブを良くするためではと納得している。楽しい委員会探訪であった。



## 役員会報告

- 第1号議案 CS 和敬学園日本海キャンプ支援の件  
 支援金 ¥30,000 承認
- 第2号議案 CS 和敬学園奨学生例会招待の件 承認
- 第3号議案 EMC 山本幸三郎君入会の件 承認
- 第4号議案 EMC メイキャップの件 承認
- 第5号議案 Yサ リトセンワーク会費の件  
 メネット、コメントとも無料 承認
- 第6号議案 ファンド リトセントスファンドの件 承認
- 第7号議案 9月第2例会ゲストスピーカーの件 承認
- 第8号議案 ブリテン発送の件、第1例会までに出来あ  
 がれば例会会場に持参し、できないときは  
 発送する。 承認
- 第9号議案 那須ワイズメンズクラブ、チャーターナイ  
 トの件 承認
- 第10号議案 湯河原ワイズメンズクラブ、創立20周年記  
 念式典の件 承認
- 第11号議案 EMC オリエンテーションの件  
 11月18日 弥生会館にて行う 承認

## 9月スケジュール

|      |          |           |
|------|----------|-----------|
| 役員会  | 9月6日(水)  | ブライトンホテル  |
| 第1例会 | 9月15日(祝) | リトリートセンター |
| 第2例会 | 9月27日(水) | ブライトンホテル  |

## 新入会員プロフィール



山本 幸三郎 君

青年月日 昭和26年(1951年)12月26日  
 現住所 京都市伏見区中島河原田町119-1  
 ☎ 075-611-6494  
 勤務先 有限会社・山善  
 業種 駐車場設計施工管理  
 役職 代表取締役  
 趣味 釣り  
 家族 配偶者・子供2人・母  
 推薦者 杉井恭敏君、津田知宏君  
 推薦理由 温厚でサービス精神に溢れた方です。

## 9月第2例会

ゲストスピーカー ビルロング氏  
 ダーツゲームの世界的に有名なチャンピオン  
 です。  
 多数の出席お願い致します。

## HAPPY Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 川口 淳子君 | 9月13日      |
| 山田 博司君 | 1937年9月15日 |
| 佐藤 好久君 | 1947年9月19日 |
| 加藤 俊明君 | 1958年9月28日 |
| 宮崎 憲治君 | 1946年9月29日 |

## ☆☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆☆

### 1. 創作美展

今年も文化教室の講師、生徒による作品展示会を開催いたします。裏千家茶道、煎茶教室によるお点前、お茶席もごぞいます。ぜひお越しください。

日時 9月23日(祝)~24日(日)

午前10時~午後6時(24日は午後4時まで)

会場 京都YMCA 四条センター AXIS

参加費無料

※ 創作美展期間中に各文化教室に新規お申込みの方は、入会金相当額(3,000円)を免除とさせていただきます。

### 2. サンドブラスト講座

サンドブラスト工法を使っのガラス工芸です。サンドブラストとは、特殊な砂をガラスの表面に吹き付け模様を描くものです。ガラスの食器に自分だけの模様を入れ、オリジナルな作品を作ってみませんか。今回は2回の講座でプレートとタンブラーのセットを完成させよう。

日時 9月20日(水) 27日(水) 全2回

午前クラス 午前10時30分~12時30分

夜クラス 午後6時30分~8時30分

会場 四条センター AXIS

受講料6,500円(全2回)

※ 詳しくは、京都YMCA四条センター  
 AXISまで TEL212-3663

### 3. 第4回 京都YMCA ボランティアセミナー

今回のボランティアセミナーは、ビューロに登録されたグループの方々から活動状況や課題・展望について報告いただき、新たなボランティア活動について考え合い共有する機会としてすすめます。

日時 10月7日(土) 午後7時~9時

会場 京都YMCA 三条本館 マナ・ホール

内容 報告グループ

①阪神大震災・救援プロジェクト、②大学生リーダー会、③テーブルライブラリー「こおろぎ」、④日本語ボランティアチューター、⑤ワイズメンズクラブ、⑥少年活動OB有志の会(以上予定)

## 訃報

和敬学園長(慈雲院住職)、樋口月堂様、8月25日午後4時5分七十三歳でお亡くなりになりました。

ここに謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

10, '95

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin  
 1995.10.1発行  
 第28巻第4号通巻293号

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 「ユース—我らの財産—我らの誓い」  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 「ひとつとなって青年とYMCAへ」  
 日本区標語 「共に生きる喜びを確信しよう」  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally.!"  
 「いつでも、どこでも、さりげなく！」

## 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

それだから、キリストの力がわたしに宿るように、むしろ、喜んで自分の弱さを誇ろう。だから、わたしはキリストのためならば、弱さと、侮辱と、危機と、迫害と、行き詰まりとに甘んじよう。なぜなら、わたしが弱い時にこそ、わたしは、強いからである。

(コリント人への第2の手紙12章9節)

## 京滋部EMC事業主査として

京滋部EMC事業主査 山田博司

ワイズメンズクラブの日本区も東副区に分けられて、既に三年目を迎え組織として充実して来ましたが、次年度にはパレスクラブより西副区理事に西川寿一ワイズが選出され大いに活躍されるように、我々一同が協力し、部の充実に貢献されることを願っております。

今期の京滋部の組織に大きな転換期が訪れております。三年前から年次審議事項について岩崎正俊委員長(彦根クラブ)下で、京滋部組織委員会を設置され検討されて来ましたが、京都府15クラブと滋賀県6クラブを分けて、2つの部に分割してそれぞれが一層の発展を計ることが望ましい(要約)と答申されました。

今期特別委員会を設置し、審議されました結果、今期第2回京滋部評議会(9月29日)にて承認されることになりました。

大西京滋部部長(京都洛中クラブ)の指導の下、ホストクラブに協力して京滋部各クラブより、京滋部役員が

選出され、半年間の準備期間を費やし親睦の内に年間計画を作り上げ今期に臨みました。

部長標語、いつでも、どこでも、さりげなく京滋部の全てのクラブ会長及びメンバーの皆様にも、少しでもお役に立つようにと心掛けています。

そして、私も京滋部EMC主査として、日本区EMC主任(本島ワイズ京都センチュリークラブ)の事業方針を京滋部各クラブに伝えて、目標を大きく持ちながら少しでも達成出来るように、MC活動の基本として、クラブ活動の重要性をアピールして行くつもりです。

『日本区6000の実りと広がり求めて』

の目標に沿うように、京滋部各メンバーに訴えます。

長く続いた京滋部も、京都府と滋賀県に二つの区が出来、今年度で最後の京滋部に与えられた諸問題を一役員として、取り組んで次年度に託し努力します。

会長 井上 均  
 副会長 為国 光俊  
 " 津田 知宏  
 書記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

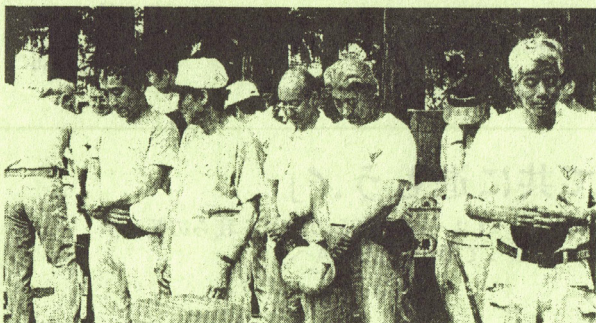
### 【強調月間】 EMC-E

| 例会出席       | BFポイント | ニコニコ           | ファンド       | 神戸Y復興募金    |
|------------|--------|----------------|------------|------------|
| 9月第1例会 26名 | 切手 0pt | 9月第1例会 0円      | 9月 72,600円 | 9月 54,001円 |
| 9月第2例会 35名 | 累計 0pt | 9月第2例会 20,000円 |            |            |
| 在籍者数 49名   | 現金 0円  |                |            |            |
| 出席率 81%    | 累計 0円  | 累計 119,773円    | 累計 72,600円 | 累計 86,272円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

## 9月第1例会報告 —第589回—

(リトセンファミリー例会) 日時 9月15日(金) AM10:00  
場所 宇治リトリートセンター  
瀬戸 伊佐雄



昨夜からの雨がみんなの気持ちが通じたのか今朝はどうか雨も止んで私はワイズに入会して初めての野外例会リトリートセンターに家内共々参加した。

安岡氏の司会で会長の開会挨拶、委員長のワークの手順館長の挨拶諸注意がありみんなで手順よくワークに取りかかった。リトセンに着いた時は雑草の山だったのがあっという間にみごときれいにさっぱりした。昨夜の雨で足元は悪かったが草刈りにはもってこいであった。宝くじ協会からの寄贈のファミテッジのペンキ塗りも終わりさあお腹もすいてきた。メンはバーベキューの準備に取りかかりメネットは井戸端会議でワイワイと言いが

ら野菜の準備をしていた。いよいよ肉を焼いたり焼きそばを作ったりまず缶ビールで乾杯ワークの後のビールは特に喉越しがちがいがおいしかった。私は肉を焼いてメネットの所に行って行った耳の後ろで「座ってて食べさせてもらえるっていいなあ」と言う声が出た。コメント達もおいしそうに食べていた。館長夫妻も楽しそうにみんなに囲まれて居られた。食事も終わりに近づくとファンセールが始まった。コメントの声もメネットの声も山々に響き盛り上がった。館長夫妻も参加されて和気合々としながら終わった。天気も回復して澄みきった空の下時間が経つのも忘れ河合委員長の閉会の挨拶、館長のお礼の言葉、会長の閉会の挨拶があり野外例会の幕を閉じた。今日は本当に気持ち良い汗をかいた一日だった。

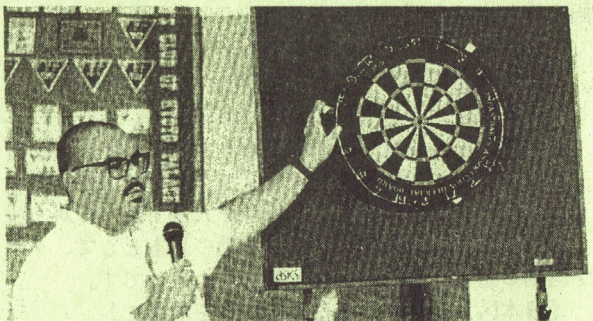
皆様おつかれさまでした。

トスファンセールは72,600円でした。



## 9月第2例会報告 —第590回—

日時 9月27日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
岡本和彦

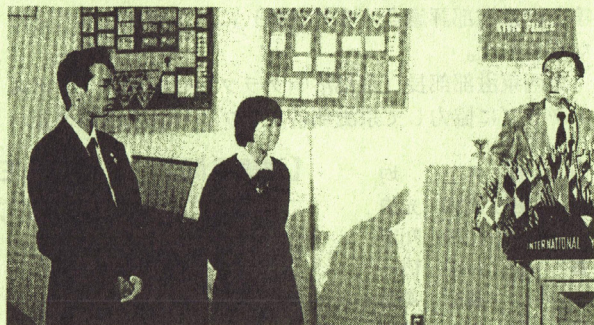


9月第2例会は、少々緊張ぎみの野崎ワイズの司会により開会された。本日は、和敬学園より奨学生森島さん奥村さんも招待され、本日のゲストスピーカー、ビル・ロング氏他3名のゲストを迎えての例会である。

会長挨拶の後2名の奨学生に奨学金と共に今期より、パレスの奨学生であるという認定書と共に手渡された。美味しい食事の後は本日のゲストスピーカー、ビル・ロング氏のスピーチである。坊主頭にするどい眼、レスラー並の恰幅のいい、およそ外見はダーツのプロとは思えぬいでたちであったが、競技用のユニホームに着替えられるとさすがその道のプロに見えてくるから不思議である。

日本に來られて11年目という流暢な日本語でダーツについてスピーチされた。自分の楽な持ち方で、出来るだけ矢がきれいに飛ぶのがよく、投げ方はひじだけで投げるのが基本との説明を聞いた後、いよいよビル・ロング氏の模範演技である。少々緊張ぎみのせい、一番点数の高い所には少しのことでづれているが、さすが3本1組の矢は3本共ほぼ同じ所にささり、さすが昨年のアジアカップの日本代表の出場者である。後メンバー各々ビル・ロング氏の教えの通りゲームを楽しんだ。プロ並(?)の高得点を出すメンバーから数点しか出ない者までそれぞれ和気合の内にゲームを楽しんだ。

又、ニコニコタイムでは小桜ワイズより、大阪クラブの將軍岩越ワイズより、パレスのブリテンはすばらしいという褒めの言葉をいただいたとの勧告がありメンバーそれぞれ気分をよくして例会場をあとにした。



## リトセンファミリー例会

大野 三恵子



9月15日 河合Yサ委員長の祈りが通じたのか、前日から降り続いた雨が朝8時には降り止んだ。

さわやかな秋の空の下、つゆ草や赤まんまの花が咲き栗の実もしっかり実っていた。

10時に全員集合。10時10分チャペルに於て井上会長により開会点鐘と「今日一日の野外例会ワークを事故のないように」との挨拶が行われた。

安岡ドライバー委員長の司会により、岩岡リトセン場長の挨拶と宝くじ協会より寄贈されたhermitageの紹介があった。河合委員長よりhermitageのペンキ塗り、雑草刈り、昼食の準備等ワークの分担説明が行われた。

雨の後で草ひきも楽に出来、草にうもれていたチャペルもアッという間にきれいになった。

昼食は和やかなうちに岩岡場長夫妻と共にバーベキュー、焼きそば等でお腹を満たした。

麦のお茶がまわったところでトスファン্ডが行われた。

メンバー持ちよりの品がオークションにかけられ、子

供のほしがる福引券をつけたり、台湾製の傘を用意したり、ファンド委員が値をつけ上げるのに協力したりと涙ぐましい努力の結果72,600円の売上げがあった。

岩岡場長のお礼のことばと井上会長の閉会の挨拶で気持ちの良い一日が終った。

出席者は、ゲスト1名、メネット10名、コメット10名、総数47名であった。



### コラム「一の裏は六」

#### 近道はLT!

「京都パレスは本当に良いクラブですね!」とよく耳にしますが、私もそう思います。

何故だろうか?

それは、良い人材を送り出し、良い子クラブ、孫クラブを生み出しているからです。

今やパレスは12クラブ386

名という日本区最大の勢力になっています。

その力はどこから来たのだろうか?.....24年前にパレスが誕生して間もない頃、奉仕クラブについて研修に研修を重ねた時代がありました。その結果、クラブ運営の理念として“親睦、自己研鑽そして奉仕!”を確立しました。そして、その理念のもとに、例会は家庭的で楽しく、豪華で内容の濃いものになりました。今では『心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る。』がパレスのキーワードになっています。

「要するに、徹底したLT(リーダーシップトレーニング)があったればこそと思います。



良いクラブは良い人材を生み育て送り出す。そして、会員増強、クラブ拡張へと発展して行きます。聖書に『木はその実によって知られる。』(ルカ6:44)とありますが本当そうです。

さて、日本区6000運動についてですが、目標数字と現状数字との隔差はありますが、全体では後退することなく少しずつ目標に近づいています。良質な会員、クラブの活性化という観点から見れば大巾に質的向上がなされました。特に昨年度より更に充実した次期役員研修会、次期会長研修会や部・クラブでのEMC研修会などLT事業の普及により、多くのクラブが随分レベルアップしました。その結果、この3年間ですべての部(除く北海道)は上昇気流に転じて来ました。

京都パレスの成功例に見る如く、6000への近道はLTです。要するに、数だけを追うのではなく、質の伴った数的拡大が求められているのです。即ち、『高める質に伴う6000!』です。

草の根運動としての6000運動は各クラブの課題であり、会員一人ひとりの問題でもあります。

“絶望の中から立ち上がろう!”は、6000委員会の合言葉ですが、目標に向かって望みをもって共に頑張りたいものです。京都パレスに学びつつ.....

日本区6000PT委員 松田 俊彦

## ホームステイ杉井君宅へ御礼状

親愛なる恭敏杉井君へ

私はオーサンスの母親です。彼はおかげ様で無事韓国(仁川)に帰ってくる事が出来ました。

大変ありがとうございました。その節にはいろいろお世話になりました。感謝しております。

そしてあなたは、暑い京都での貴重な時間を息子のよう、父親のように、息子に興味をもってもらいありがとうございました。

そして彼が、ホームステイしていただいた日本における家庭でのいろいろなことをあたかも彼の父親のごとくふるまってもらい楽しい経験をさせていただきました。

ご承知のように、韓国人は、日本人のことを良く思っていなかった。私は日本人の多くの方が、韓国人を虐待をしたことを、いろいろ聞いております。

しかし、今はホームステイされたいろいろな話を聞き、私自身わだかまりがきえました。

このことにより、暖かい感謝をしております。

そして、急がしい時間をさいいただきありがとうございました。

このことは、ずっと記憶にのこり一生忘れないでしょう。もしも、韓国を訪れる機会があれば、必ず連絡して下さい。あなたのお神のお恵みをお祈りします。

1995年8月7日

鄭 仁 愛

대해 씩 좋지만 많은 감정을 지니고 있습니다.

저도 일제 시대를 직접 겪지는 않았지만, 부모님들처럼

들은 여러 경험들로 인해 일본에 대해 고정 관념을

지니고 있었습니다. 그런데 이번 친선 경기로 인해

많이 배우고 새롭게 알게 되었습니다. 아마도 우리

아이들 세대는 또 달라졌지만? 여러모로 친절히

보살려주신 덕분에, 아이들 마음에, 마음은 더 넓어

친선은 도모하는 것을 신어주신 듯 합니다.

그 곳에서 머무는 동안 보살려주신 은혜 다시

한 번 감사드립니다. 특히, 김치까지 사다주신 배려,

## 委員会探訪記 ファンド委員会 ブリテン委員会



今期、山田高弘委員長の元、クラブ活動資金獲得目標180万円を掲げられたファンド委員会を訪問しました。今期は25周年事業費として200万円が特別支出として承認されていますから重責を負わされておられます。この委員会は、奉仕活動資金捻出の為に、全国で初めてパレスクラブが独自に誕生させた委員会であります。

メンバーは、ファンド委員会の事業計画に全力を尽くして参加、協力しなければなりません。ファンド委員会の事業活動の高揚がクラブ全体の事業活動に、やる気、元気、活力を沸き立たせます。その主たる事業は、じゃ

がいも販売です。少しでも多くの人々に協力を願えるよう、各メンバーは努力しなければなりません。

大量のじゃがいもを販売する事には、多くの負担がメンバーにかかって来ますが、共に汗を流した中から、深い友情と信頼、そして固い絆がクラブに生まれてくると思います。今一度原点に戻り、応援しようではありませんか。(尚今年は30ケース以下の方には配達料として1000円頂くように決まりました。)

メンバーの方々の熱い御協力をよろしくお願いします。



## メネットあれこれ



描く楽しみ、踊る楽しさ!  
井上 有子

私は9年前からチャイナペインティングを始めています。「白磁の上の色彩の妙!」、お茶を選ぶ様に、香りを選ぶ様に、白い器を選んでオリジナルの食器を描いています。ぜいたくな時間と多くの手間をかけて仕上げていくチャイナペインティングは、単に美しい作品を作り出すという作業のみにとどまらず、知らず知らずのうちに東西の歴史や文化の流れが体験でき、同時に各地の人々との交わりによって、様々に世界をも広げてくれるものです。チャイナペインティングを通じて、私が知り得た色々な器の美をこれからも描き続けて行こうと思っています。

もう一つの楽しみは、今年5月にゲストスピーカーとしてお越し頂いた、友定弘子先生の基でスクエアダンスを楽しんでいます。スクエアダンスはアメリカ西部開拓時代に生まれ、ヨーロッパ各国、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、台湾、韓国、日本等世界各国で踊られているのです。カントリー&ウェスタンのメロディーによって、8人が手を取り合って踊るさわやかな踊りです。一人が上手に踊ってもサークルは出来ません。8人の輪であり、人との出会いの素晴らしさを教えてくれる踊りです。ダンススクールを聞くことによって、幼い子供達には集中力が身に付き、お年寄りには頭の刺激になるそうです。是非、パレスクラブのメンバーの方にお進めいたします。



私の趣味  
杉本 笙子

私の趣味と人に伝えるのもほど遠く、今ゴルフを趣味、いや遊びで月4~5回ラウンドしている今日この頃です。ゴルフも四人で回るため、あまり下手ではパートナーに失礼といつも思っていますが、根性、根気、忍耐、努力、が少々足りないためなかなか上達しない。だから健康のため、そしてのんびり一日が楽しければと負け惜しみを云っています。上手な人は何事も、真剣、真面目、努力と、練習にと頑張って、楽しいゴルフをしていらっしゃる姿は、私達の目から見ても、気持ちの良いものです。私も真面目に練習にと行くのですが、友達に合うと、ついボールを飛ばすより、おしゃべりに花が咲き、私の趣味ゴルフは、ぼちぼちゴルフ、でも楽しくラウンドしております。山田京子メネットには、随分辛抱して頂いて、おつき合いをお願いしております。その内自信をもってナイスショット、の仲間入りがしたいものです。

その他に、お料理、これは家族のために、茶道は、月2回静かな、こち良い緊張の時もあればと続けています。これも主人の理解、それとも、主人の辛抱かも。



星になれ  
谷口 愛子

私は、本を読む事が好きです。人と話す、音楽を聞く。美しい花や絵をみる。舞台をみると同じように、つまり私の前に、本や、人や、音や、花や絵などなど、何かがあって、関って、自分の心が動いたり、翔んだりする事が楽しいのです。雑事にとり囲まれて、時間のない時、ほんの少しの時をみつけて、読みかけの本を読むのは、恰好の楽しみです。私の傍には、様々なジャンルの本たちが、待っていてくれます。どうしようもなく落ちこんだ時は、推理小説、物を考える暇を与えずページが展開していきます。今も、赤川次郎さんが好きです。神経がピリピリしている時は、詩集です。永田萌さん、星野富弘さんの詩集を広げると、頭にのぼった血がスーと引く感じがします。無気力になった時は、童話を読みます。童話にはとくに何か生まれてくる物を感じます。ミヒヤエルエンデのモモなど、穏やかな気持ちの時は、エッセイです。著者の気持を素直に受けとめる事ができます。一番多く読むのはこの類でしょうか。最近読んだのは、中村喜春さんの著、粋な都々逸を聞いた気分です。本を読むと心にひとつ星が生まれるような気がするのです。年を重ねるにつれて、死んでしまっていく細胞の代わりに心に星を集めていきたいのです。いっぱい星でいつも心をキラキラさせていきたいのです——が、今、私の手にあるのは、苦手な経理の本。あ〜ア!



幸せなひととき  
岡本 愛子

毎朝、犬と共に20~30分散歩をしている。北山の山は傾斜がきついで、5分程登っただけでも真冬でさえ少し汗ばむくらいである。まして真夏ともなれば、帰ってきたら汗びっしょりで一式着替えなければならない。山に登るととても気持ち良く、気分爽快である。犬だって町中に住んでいる犬より恵まれているんじゃないかと思ってしまう。首輪からひもをはずしてやると、私の方をふり返りながら喜んで山の上へ上へと登って行って、2時間程遊んで家に帰ってくるのだが、お土産にダニを一杯つけてくるので最近では離さない事にした。一年の間の山の景色の変化は美しく又楽しいもので、とりわけ冬の雪景色は最高で、思わず感嘆の声を発する程である。春になれば、様々な種類の草花が次から次へと出てきてわらびの時期ともなれば、毎日取って帰る程豊富にある。6月に入ると沢山のシャガが咲き始め、回り一面真白になる。せみが羽化を始め、土の中からキキョーと鳴いて飛び出してくる。お彼岸が過ぎると緑の草の中に燃える様な赤い彼岸花が開く。晩秋はお寺のもみじの紅葉がすばらしく訪れる人も多い。木曾谷に生れ育った私は、子供の頃から山に登って遊んでいたせいか山が好きだ。近くに山があって犬と共に毎日登り、四季の変化を楽しむ時間は、私にとって日常生活の中のささやかな幸せのひとつである。

## 役員会報告

|       |                                                 |    |
|-------|-------------------------------------------------|----|
| 第1号議案 | 和敬学園学園長ご香典の件                                    | 承認 |
| 第2号議案 | 京滋部会登録費の件<br>メン¥8,000 (負担金¥3,600)<br>メネット¥6,000 | 承認 |
| 第3号議案 | リトセンゲスト費用の件                                     | 承認 |
| 第4号議案 | 9月第2例会ゲストスピーカーの件                                | 承認 |
| 第5号議案 | 10月第1例会ゲストスピーカーの件                               | 承認 |
| 第6号議案 | 例会案内ハガキの件<br>各委員会で検討し、次回の役員会で決める                | 承認 |
| 第7号議案 | 和敬学園の奨学生の件<br>今年度1名推薦する。                        | 承認 |
| 第8号議案 | 神戸YMCA復興募金の件                                    | 承認 |

## 10月スケジュール

|      |           |              |
|------|-----------|--------------|
| 役員会  | 10月4日(水)  | ブライトンホテル     |
| 第1例会 | 10月11日(水) | ブライトンホテル     |
| 第2例会 | 10月29日(日) | 京都産業会館シルクホール |

## 新しいメンバーの紹介

### パレスクラブ入会にあたり

山本 幸三郎



京都新聞の記事に阪神大震災で神戸(長田)へ京都からバイクでキムチを届けて喜ばれている記事の中に、地元伏見中学校の先生達の名前を見つけ「エライ」と思っていた所、教頭先生から電話が入り「エンジェルネットワークと言うボランティアグループで活動して見ませんか!」と言う事で京都市内で救済物資の整理、買出し、長田神社へ物資輸送など……

5月17日に東山の清水寺本堂の舞台で池田満寿夫さんが日本一大きい和紙に「般若心経」を約3時間かけて写経され清水寺に納められました。大雨の中奥様の佐藤陽子さんが本堂でバイオリンのミニコンサートもあり、ライトアップされた奥の院からは、シンセサイザーの矢吹紫帆さんの「美の回廊がゆく」が聞こえるなど映画の一場面の様で素晴らしい夜でした。ほんの少しの手伝いでもやってよかったと感激し私も少しぐらいなら続けられると思えばパレスクラブに入会しました。

妻 加鶴子 長男 幸範 高3  
長女 香織 高1 母 裕子  
よろしく願い致します。

## 10月第一例会

ゲストスピーカー  
KBS京都テレビディレクター  
川村輝夫氏

## HAPPY Birthday

|        |             |
|--------|-------------|
| 荒川 徹君  | 1958年10月10日 |
| 渡辺 泰一君 | 1934年10月22日 |
| 井上 均君  | 1952年10月29日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|             |             |
|-------------|-------------|
| 野崎 ひろ恵・     | 1957年10月3日  |
| 杉井 恭敏・静 夫妻  | 1974年10月5日  |
| 岡本 和彦・史 子夫妻 | 1983年10月8日  |
| 杉本 泰造・笙 子夫妻 | 1966年10月9日  |
| 安藤 順一・智江子夫妻 | 1965年10月9日  |
| 田中 勝・淑 子夫妻  | 1964年10月10日 |
| 山田 高弘・美 雪夫妻 | 1964年10月10日 |
| 菊井 正弘・豊 子夫妻 | 1967年10月10日 |
| 西川 寿一・和 子夫妻 | 1968年10月10日 |
| 為国 光俊・智 子夫妻 | 1988年10月23日 |
| 西枝 攻・美佐子夫妻  | 1972年10月29日 |
| 西中 日向・美千子夫妻 | 1965年10月31日 |

## ☆☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆☆

1. 神戸YMCA復興支援募金ご協力に感謝!!  
神戸YMCAの復興支援のために京都YMCAが5ヶ月間にわたってすすめてきました神戸YMCA復興支援募金は、多くの皆様方のご協力によって京都YMCA目標の1,000万円を越え、1,100万円近くが集まりました。本当に感謝いたします。特に、在京の14ワイズメンズクラブにおきましては、この募金活動のけん引車となっただき本当にありがとうございました。なお、今回の募金総額のうち、14ワイズで3,681,000円ご協力いただきました。
2. 世界YM・YW合同祈禱週  
毎月11月の第2週は、世界YM・YW合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体が熱い祈りが捧げられています。  
京都YMCAでは、今年は“主よ、私をあなたの平和の道具としてお使いください”をテーマに、特別プログラムのときをもちたいと思います。  
ぜひ、お越しください。  
日時 1995年11月11日(土)午後7時～8時30分(予定)  
会場 京都YMCA 三条本館 マナホール  
参加費 無料  
お問い合わせ先 京都YMCA三条本館  
本部会員 TEL 075-231-4388

## BF代表に応募しませんか?

### BF委員会

国際BF支出委員会より1996. 9～1997. 5の期間で「全額補助の4つのモデルプラン(カナダ、インド、アフリカ、ヨーロッパ)が提示されて、代表申し込みの受付が始まりました。締切日は11月1日必着です。詳細はBF委員長、今井までお問い合わせ下さい。



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 11'95

CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1995.11.1発行  
第26巻第5号通巻294号

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう。」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなって青年とYMCAへ』  
 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally. /"  
 『いつでも、どこでも、さりげなく。 /』

# 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

鉄は鉄をもって研磨される。人はその友によって研磨される。  
あなたの羊の様子をよく知っておけ。群れに心を向けよ。  
箴言27章より

## 私を支える理念と行動の原点

—京都パレスクラブチャーターナイトを想起して—

第7代会長 元日本区理事 森田 恵三

奇しくもこの拙稿を起したのは10月22日。丁度25年前の今日、ともかく出席してみよう、との思いで京都YMCA三条本館の地下教室に足を運んだのでした。思えばその日こそ、ワイズ温泉にどっぷり浸かることとなった忘れようとして忘れ得ぬ記念日となったのです。今はすでに亡き第16代日本区理事鳥居一良先輩から、ワイズとはY's, Y's Men はYMCAに奉仕するWisemenであるとの入口論からのオリエンテーションを受けたのでした。

鳥居理事のユーモア溢れる話し振りや、新しい夢の実現に挑戦しようとするキイメンバーの情熱の中に、その頃すでに約5年、誰かがやらねばという純粋な思いにかられて熱心に取り組んでいた全国青年税理士連盟の活動目的が、ワイズ運動の目的と共通することに気付かしめられて高まる感動を覚えた私は、会の終りにはもはや新クラブ参画の決心が固まっていたのでした。

栄えある京都パレスクラブチャーターメンバーの一人としてスタートしたワイズの波紋は、その後日本区大会ホスト時の第7代会長、京都ウエスタクラブのチャーター会長、初代京滋部部长、京都国際大会HCC会計、事務

局長、日本区理事、アジア地域MC事業主任へと本当に自然な広がりを見せ、今や請われるままに全国各地でワイズ温泉どっぷり論を展開するに至っています。

人の成長の度合いは只一度の限られた人生のうちに、どれだけの感動が積み重ねられるかに関わっており、わが人生訓「われ他の中にこそ生きてあれ」の実践は、感謝に裏打ちされた喜びがエネルギーとなっていることと強く思っています。

Y's Menとしての今の私を支える理念と行動の原点は、素晴らしかった京都パレスのチャーターナイトのあの時の大きな喜びと感動にこそ求められるものと信じています。創立25周年を迎えられた京都パレスクラブの皆様にお目出度うの祝意とともに、とりわけキイメンバーの皆様には改めて「有難うございました」と心からの感謝を贈らずには居られません。

京都パレスクラブがこれまで京都、京滋部、そして日本区ワイズダム発展に偉大な貢献を果してこられたことを意に止め、更にご活躍あることを祈ってやまない次第であります。

### 【強調月間】 BF、EF

会長 井上 均  
 副会長 為国 光俊  
 " 津田 知宏  
 書記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

| 例会出席        | BFポイント | ニコニコ            | ファンド       | 神戸Y復興募金     |
|-------------|--------|-----------------|------------|-------------|
| 10月第1例会 34名 | 切手 0pt | 10月第1例会 40,000円 | 10月 0円     | 10月 50,000円 |
| 10月第2例会 26名 | 累計 0pt | 10月第2例会 0円      |            |             |
| 在籍者数 49名    | 現金 0円  |                 |            |             |
| 出席率 77%     | 累計 0円  | 累計 159,773円     | 累計 72,600円 | 累計 136,272円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 10月第1例会報告 ー第591回ー

日時 10月11日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
野崎ひろ恵



熱海クラブより、D・B・Cのために栗本会長始め、13名のメンバー、ゲスト2名、メネットさん5名の参加で花をそえていただき盛大な例会となりました。歴史のある熱海クラブは、委員会の構成もユニークで、YMCAの運営を全面的にサポートして行事に専念されて例会は月一回ということで、アクティブでエネルギーなクラブだと実感しました。

今日のゲストスピーカー、KBS京都テレビディレクター川村輝夫氏をお迎えして“音楽の楽しみ”をお話して頂きました。先づワイズソングをメンバーのエレク

トーン生演奏で合唱される事はすばらしいと、ほめて頂きました。(大野、西川ワイズに感謝。)

幼少の頃からハーモニカ、ピアノ、バイオリン等いろんな楽器に興味を持ち、又唄うこともボーイソプラノで、特に大学時代はグリークラブで活躍され指揮者になっていたという。ラジオ京都に入社後も音楽にかかわりつけて世界のコンテストで上位入賞し多岐にわたり活躍されています。ご持参の年代物の手巻き蓄音機で初期のグレンミラーのインザモード、江利チエミのテネシーワルツ等聞いたり、片手に入る小さな木の実に鉄の弦が引いてあるめずらしい親指ピアノで植生の宿を弾いて頂き美しい音色に耳をすましました。広くて深い音楽を自分の人生に徹底して謳歌し楽しんでおられる姿に感動しました。〔聞く〕〔弾く〕〔唄う〕のひとつから小さなチャンスをつかえ気楽にやってみる事。これが音楽の楽しみ入門ではないかと思えます…。こころ和む例会でした。



## 10月第2例会振替 ー第592回ー

(第13回京滋部部会)

日時 10月29日(日) PM1:00  
場所 京都産業会館  
西中日向



ワイズメンズクラブ国際協会、日本区西副区、第13回京滋部部会が、京都産業会館8Fシルクホールで10月29日(日)午後1時より行われた。今回の京滋部部会も大きいポイントが2点あった。

まず1点は13回続いた京滋部部会も今回が最後になり、京都と滋賀が分割されることになった。誠に残念なことである。もう1点は1月17日に阪神淡路大震災が起り、京滋部も一団となって震災に取組んだことである。

部会の看板も「第13回ワイズメンズクラブ京滋部部会」「あの素晴らしい愛をもう一度」～いま我々にできること～阪神淡路大震災義援金協力チャリティーコンサート、であった。この看板にすべてが集約されている様に思っ

た。

基調講演は雲仙普賢岳噴火災害の教訓という題にて、前島原市長鐘ヶ江管一氏の貴重な経験のお話を聞いて感動した。

第3部は懇親会が持たれアルコールが入ると、和気藹藹であった。阪神淡路大震災義援金のためか少々控えめでありすばらしい企画であった様に思う。

最後には、チャリティーコンサートが行われ、最初に神戸YMCAに義援金が渡された。また出演者は、おいかずら、ダボーズ、ピンクシモンズで、楽しいコンサートが行われた。

パレスも神戸YMCA復興募金を集めているので、メンバー全員が協力していかなければいけないと思っている。最後の京滋部部会も阪神淡路大震災を忘れない様にとの言葉が耳に焼き付いている。

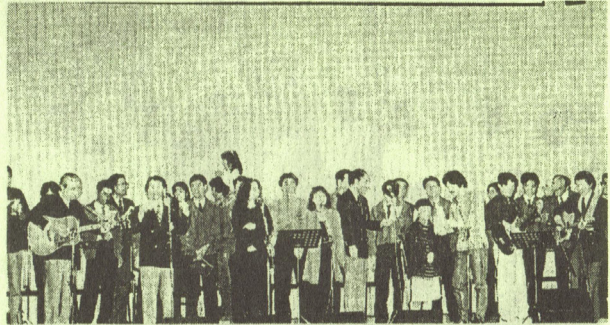
京滋部部会をスポンサーされた洛中クラブのメンバーの皆様に感謝致します。



## 京 滋 部 部 会 ス ナ ッ プ



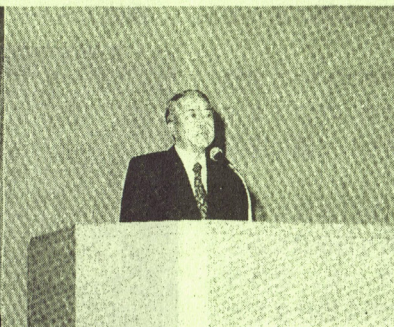
第3部懇親会において“早く飲まして”



チャリティーコンサート“みんなで楽しく”



バナーセレモニー“井上会長ガンバレ” 基調講演 鐘ヶ江管一氏



チャリティーコンサートの義援金を神戸YMCAに

### コラム「一の裏は六」

今年も間もなく『ワイズデー』です！

戦後の廃墟からの復興に続く「奇跡の経済成長」を支えた日本社会の仕組みも、50年も経つと大きく伸びてしまいました。そして我々日本人のものの考え方も、「日本の常識は世界の非常識」といわれる範囲から実は未だに脱皮していません。しかも次の時代を担う新しい世代は、今の豊かな(?)日本社会を築き上げた世代にも増してこの豊かさを満喫し、ミーイズムの殻の中に閉じ籠もっています。なんだかんだ言っても国民全体が家はあるし、食べれるし、職もあるし、という状態は、地球的規模でみれば経済的には確かに大変に恵まれていると言えます。

かたや長い間、戦後の日本社会にとっていろいろとお手本であったアメリカ合衆国では、我々が憧れた「豊かさ」を具現化していると同時に、今も貧困と一緒に背負いながら歩んでいます。しかもこの米国の貧しさは、今日の日本にもはや無いと言っても過言ではありません。ならば今日の我々日本人が、本当に豊かなのかと自問すれば、私は「ノー」という答えしか出来ません。他人を思いやる、大きな豊かな心を私達一人一人が持っているのでしょうか？一人勝ちがもたらした貧しさ、ミーイズムが持つ貧しさを残念ながら指摘せざるを得ません。

実際のところ、限られた資源しかない地球上に生れ・生活する私達人類が、明日の地球を、明日の人類の事

を考えないで生きて行くことなど、もはやゆるさればしない時代に突入していると言えます。

こんな時代の、こんな日本でYMCAの果たすべき役割とは何なのでしょう？ YMCAの存在価値とは何なのでしょう？そしてYMCAをサポートするワイズメンクラブの役割は？存在価値は？

いつの時代にも、そしてどこの国にも、こんな事を言うと、「出来もしないことなんか考えるなよ、自分が幸せならそれでいいじゃないか、お前最近チョットおかしいんじゃないの？」なんて言う人が沢山います。しかし、「次の世代には今よりもっと素晴らしい地球を残してやりたい」などと願わず、おのれの一人の幸せだけを追い求める生き方が、果たして本当に豊かな生き方と言えるのでしょうか。

夢を追い求めて行動する、願いを込めて行動する。一人一人の行動が、願いが、回りの人達に理解され、共に感動し、そして新しい仲間が増えて行く。運動が広がって行く。新しい出会いが、夢をもっと大きくして行く。願いも更に強まる。感動、喜び、楽しさ、感謝ももっともっと大きくなる。生きる喜びが深くなる。

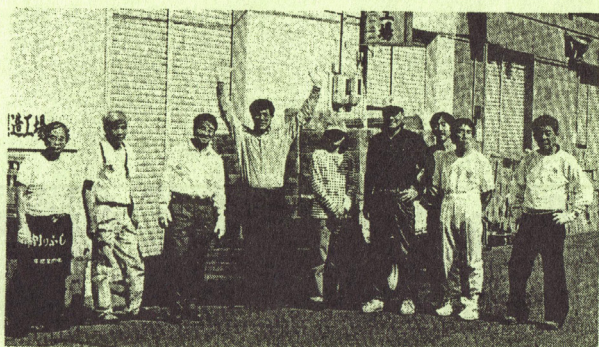
ワイズの運動、存在の核心はここにあると思っています。年に一回、同じ日に、全国のワイズが心をつ一つにして、願いを込めて行動し、新たな感動、喜び、感謝の輪を広げようではありませんか。新たな感動、喜びを感じようではありませんか。

“11月10日”が『ワイズデー』です。

日本区広報委員長 岡山 晁生

## ワイズポテト市場からの御報告

ファンド委員長 山田 高 弘



今年も遠く北海道の十勝クラブより、新鮮で美味しいジャガイモが、2日間トラックにゆられて京都にやってきました。

パレスクラブの皆様やファンド委員のメンバーのお陰をもちまして、無事に2800%（2.8トン）のジャガイモを完売する事が出来、ファンド委員長として誠に感謝にたえません。

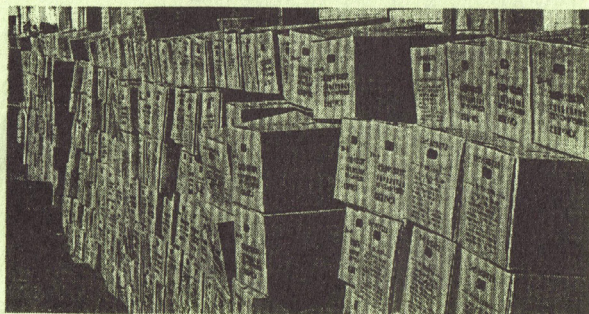
私事ではありますが、今迄20%程度しか引き取っていませんでした。今回は委員長の面目もあり自信はなかったのですが私も100%購入という事にしました。意外な事に朝起会の倫理モーニングセミナーで声を掛けましたところ会員の皆様が私も、私もと注文を出して下さり本当にびっくりしました。

又私方の店に山積にされたジャガイモの箱詰を見たお客様に説明をしましたところ、嬉しい事に10%、7%、3%と次々に協賛して下さい、本当に驚きの連続で人の善意の素晴らしさを痛感いたしました。

今回のジャガイモ販売を通して、少しでも人様のお役にたてばという思いが、自分自身の喜びにつながり感無量でした。

前日迄の準備段階では、ファンド委員をはじめ三役の方々には度々打合せに寄って頂き、着々とスケジュールを立ててもらったお陰で、当日は私が心配していた程の事もなく順調に引取り、配達も無事に3時に終了する事が出来ました。

御協力ありがとうございました。



今日もジャガイモ明日もジャガイモ!

## E M C 委員会探訪記

ブリテン委員会



10月17日西枝委員宅にてのEMC委員会を訪ずれて、本年度のクラブNo.1の元気な委員会、それはEMC委員会であるとの強烈な印象を持ちました。

次回の委員会の会場を決めるという議案でさえもあれこれのアイデア続出で30分以上議論が続き、結局委員長一任という様子を見てもメンバー諸氏の活発な発言がご想像いただけると思います。

さてそのメンバーとは、西枝委員長をかしらにして宮本副委員長、永井委員、山田博司委員、川口委員（当日は残念ながら欠席でしたが）山本幸委員、それに三役から井上会長、杉本会計、ゲストとして西川君でした。

当日は山本委員の歓迎会をも兼ねての委員会でしたが、新入会員の山本君にはちょっと刺激的過ぎたのでは？、

と思いきや山本君の要点を得た発言には先輩諸氏も感心しきりで、新人トレーニングも順調とお見受けいたしました。

EMC委員会ではメンバー活動の強化とYS活動の再認識を方針としておられます。委員会での発言内容がクラブ活動の全体に及んでいて、クラブの歴史から現在の状態まで居ながらにして勉強出来るのではないかと思います。

我がクラブ内でも屈指の論客の揃った本年度のEMC委員会へのゲスト参加を、他の委員会のメンバーにお勧めしたい、そんな気持ちを持って帰宅したものでした。

今年のEMC委員会にはパレスのエッセンスが爆発しています。

## メネットあれこれ



がんばれ! 好奇心  
田中 増美

私はやじ馬です。好奇心のかたまりです。何かおもしろそうがあるとすぐ首をつっこみたくなるという困った性格です。

子供の頃より、母や祖母が編み物や手芸をしていると横に座って、編み物をしたり、パッチワークや貼り絵、レース編み、刺繍、刺し子等、いっぱい作りました。

少し大きくなってからは、モダンバレエ、琴、お茶、お花、着付、そして洋裁。そうそう音楽を聴くのも歌うのも大好き。ロック、ポップス、ジャズ、クラシック、邦楽、ジャンルを問わず。スポーツも好き。これはもっぱら観る方ですが、サッカー、バスケット、柔道、相撲、ボクシングetc。読書も好き。ベストセラーから少年ジャンプまで。広く浅く果てしなく……。

でもどれをとっても、人に自慢できる程、ものになったものは皆無です。私は単なるミーハーなのでしょうね。

今がんばっているのは琴に三味線、エアロビクス、そしてカラオケ。一日の用事が終わるとやおらマイクを握りしめ、戸締まりを厳重にしてサア一曲。向こうで主人が「そんなたくさんの趣味の中に、掃除と片付けは入らんのか?」と言っているようですが、カラオケの音が大きくて聞こえなかったことにしておきましょう。



私の趣味  
安岡 政江

私の趣味は? 何て書こうかしらと悩んでいます。特に長期間続けている事もこれといってないのですが、何にでも興味を持つことは好きです。すぐにとりかかるとはありますがきらめるのも早いのです。ピアノ、習字、英会話等、強いて言えばゴルフかな。今から数年前、知人からゴルフをした後のビールは格別美味しいよ、と言う言葉につられて時々練習に行くようになりました。丁度パレスのコンペがあり、厚かましくも参加させて頂きました。グリーンに出たこともなく、ルールも何もわからなくただプレー後のビールの喉ごしだけを考えて…夏の暑い日、宇治カントリーで行なわれました。何しろ初めての事で私が頭の中で描いていたプレーとは程遠く、ただグリーンの上を必死で皆についていだけでいくつ打ったのか数もわからない位、一緒に廻って頂いた山田博司様が今は10とか11とか数えて下さいました。やっと1ラウンドまわってお風呂から上がると、足はこぶら返りが起こるし、パーティーでは美味しいビールを呑むどころか、気分が悪くなって家に帰り寝ていました。それから時々ゴルフに行くようになり夢にまで見た美味しいビールを呑む事が出来ました。最近は演歌のこぶしを練習しています。又二次会でもありましたら御披露致します。



し・あ・わ・せ  
山岸 百代

高齢化社会といわれる昨今ですが、私もその時代に入る年令です。開業しまして12月で満14年になります。お店をしておりますと、種々方々がお見えになり、私にとっては、大変幅広く勉強させて頂く場所だと感謝しております。

あれは何年になりますか? 4年位い前にお客様が創作舞踊の発表会が南座で有るので是非観覧してほしいと誘われました。

私は仕事の合間に急いで南座に行きました。昔、私も日舞のおけいこを何年か致しました事が有り、南座にも出演した事が有りますが、その方の姿、身振、手振を拝見して、その方の日頃の身情が伝わって来まして、感激で涙があふれて来まして。“その時”私ももう一度カツラを付けて踊りたいと、その時昔を思い出しました。その後おけいこを始めて現在に至ります。発表会に出られる事が楽しく、役者になった様な気持と失敗をしない様にとする気持で舞台上に上りますが、うまく踊れた時の充実感が又最高です。

高齢化時代に向けて、好きな事を末長く続けて行きたいと思っております。私、し・あ・わ・せ。



手紙  
西中美仔子

わが家は、主人と私の2人暮らし。上の娘は結婚し、下の娘は只今フルートとフランス語の勉強のためにパリに留学中。パリへ行って1年と数ヶ月が経ちますが、お互いの近況報告はもっぱら手紙のやりとりです。

娘からは何を食べて食べたとか、どこどこへ行って来たとか日常生活がそのまま分ることが書いてあります。こちらからも同じ様なことなのですが、手紙が来ると一つ一つの楽しみが増えたことに感謝しています。

日頃は何かと言えばすぐに電話やファックスの時代ですが、やはり手紙という封を切る時の心のときめきの様なものをあらためて再確認いたしました。

それと、手紙を書くということが年々おっくうになってきていたのですが、馴れてくると不思議なもので次から次へと出てくる様な気がします。

また、何回も読み返しては一人であたり、”うんそうか”とばかりにうなづいたり出来るのもやはり文章というものの特徴ではないかと思っております。

今は何の気なしにお互いが書いている手紙ですが、年月を重ねて読み返した時には、娘との貴重な財産ではないかと思っております。あと10ヶ月程ですが、無事に帰って来てくれる事を祈っております。

## HAPPY Birthday

西川 寿一君 1940年11月19日  
今井 亮君 1942年11月26日

## HAPPY ANNIVERSARY

田中 慎一・増 美夫妻 1980年11月1日  
小桜 武彦・八重子夫妻 1973年11月3日  
三原 隆・美耶子夫妻 1969年11月3日  
荒川 徹・恵 子夫妻 1984年11月10日  
山本 幸三郎・加鶴子夫妻 1976年11月12日  
宮本 隼史・眞知子夫妻 1970年11月15日  
鈴木 俊一・信 子夫妻 1963年11月20日  
堤 雄次・良 枝夫妻 1981年11月23日  
布施 公一・静 江夫妻 1971年11月28日

## ☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆

### 1. オープンハウスご協力をお願い

今年も国際協力・地域奉仕活動を推進するためにオープンハウス・バザーを計画しております。つきましては、バザーの寄贈品、また当日の参加など、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。詳しくは後日、案内させていただきます。

11月3日(祝) オープンハウス・専門学校学園祭  
於・青少年センター

12月3日(日) オープンハウス 於・三条本館  
お問い合わせ先

青少年センター 432-3191  
三条本館 231-4388

### 2. 写真撮影会

観光シーズンに人込みを避けて古都の秋を撮影してみませんか? 達磨寺として知られる臨済宗の名刹法輪寺にて撮影会を行います。庭園には樹齢300年の紅葉が、寺内の達磨堂などユニークな写真が撮れそうです。

日 時 11月23日(祝)  
集合場所 円町(西大路丸太町北東角) 杉本ビル前  
集合時間 午前10時30分  
定 員 30名(先着順)  
参加費用 5000円

詳しくは、三条生涯学習部 TEL 231-4388までお問い合わせください。

### 3. AXIS開設1周年記念～中国古箏の魅力～

アクシスフレンドシップクラブ11月例会では中国の古箏の若き奏者、伍芳(ウー・ファン)さんを招いてロビーコンサートを行います。中国の文化と豊かな音色に浸ってください。

日 時 11月25日(土) 午後5時30分～8時  
場 所 四条センター アクシス・ロビー  
費 用 2000円

どなたでもお越しいただけます。

TEL 212-3663にてご予約ください。

## 高谷さん京都市教育功労賞受賞



京都市教育委員会は、学校教育や生涯学習など京都市の教育、学術、文化の振興発展に貢献したとして本年度の教育功労者を発表した。「業績表彰」には社会教育委員を四期八年務めた高谷泰一ワイズが受賞されました。

表彰式は11月1日京都市中京区の京都アスニーで行われました。本当に御目出とうございます。

今後益々の御活躍を、お祈り致します。

## 役員会報告

- 第1号議案 和敬学園じゃがいも寄付の件 承認  
第2号議案 10月第2例会京滋部会の件 承認  
第3号議案 11月3日YMCA青少年センターの件  
Y'サを主体に、たこやき協力する 承認  
第4号議案 11月第1例会ゲストスピーカーの件  
西副区理事 鈴木浩之氏(名古屋東海)承認  
第5号議案 11月第2例会ゲストスピーカーの件  
東京商工リサーチ神戸支店長 関戸氏承認  
第6号議案 例会案内ハガキの件  
返信は、ファックスで送る 承認  
第7号議案 D・B・Cの件  
東海クラブと東京グリーンクラブと締結  
に向けて 承認  
第8号議案 11月18日EMCオリエンテーションの件  
オリエンテーション PM2:00～5:30  
親 睦 会 PM6:00～8:00  
参 加 費 ¥4,000.- 承認  
第9号議案 各委員会ごとに、1年間の引継ぎノートを作成する。 承認

## 11月スケジュール

役 員 会 11月1日(水) ブライトンホテル  
第 1 例 会 11月8日(水) ブライトンホテル  
第 2 例 会 11月22日(水) ブライトンホテル  
YMCA青少年センターバザー 11月3日(祝)  
YMCA青少年センター  
合同祈祷週集会 11月11日(土) YMCA三条本館  
EMCオリエンテーション 11月18日(土) 弥生会館

### 11月第一例会

ゲストスピーカー  
西副区理事

鈴木浩之氏

### 11月第二例会

ゲストスピーカー

東京商工リサーチ神戸支店長

関戸良彦氏





CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

## 12 '95

Bulletin

1995.12.1発行  
第26巻第6号通巻295号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

### クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』  
アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなって青年とYMCAへ』  
日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』  
京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally.!"  
『いつでも、どこでも、さりげなく！』

## 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。

マタイによる福音書第9章13節

### 楽しいことの内にあるもの

—— 半期をかえりみて ——

副会長 為 国 光 俊

普通のことなら出来る。何か違うもの、新しいもの。それを求め続けてきた。

1971年3月14日、5人のキーメンバーを中心とした総数28名の人々が集い、パレスと名づけられたクラブが伝統と革新の街、京都で誕生した。日本区46番目のクラブとして位置づけられたパレスは、派手で賑やかで、なにより明るく楽しい。奉仕クラブが持つイメージを新たな観点でとらまえ、ワイズ概念にとらわれず、当時メンバーのライフスタイルや、社会的背景までも融合調したクラブ造りは、それまでの常識をくつがえすものであった。

物があふれ豊かになり“量”から“質”へと移り変わろうとしている社会において、心の資質が問われていることは明らかであるが、我々ワイズメンズクラブにとっても同様であり、クラブが充実するための資質を磨く場

として委員会活動がある。種々のプログラムを立案、実践していく中で培われた親睦の心とエネルギーは、メンバー一人一人のパーソナリティを尊びつつ、自分自身を見つめ、自己改革を促し、不完全な自分でも自ら人に与え謙虚に学ぶ姿勢こそが大切であると認識させられる。

パレスクラブが持つ明るさや楽しさには、先輩諸氏が築き支えてこられた、この学びの精神と、やり続けてこられることよってのみ得られる誇りが宿っている。

今、25周年記念例会を目前に控え語られたたくさんのことばのうち、何度も繰り返されたのは、“新しいこと”と“楽しいこと”であった。当然といえる結論であろう。半期を経過してかえりみれば、切磋琢磨の中で我々一人一人がこれを確認しあい明確とすることを積み上げてきたのである。「明日に向かって共に進もう！」。

### 【強調月間】 ワイズ・スピリッツ EMC-C

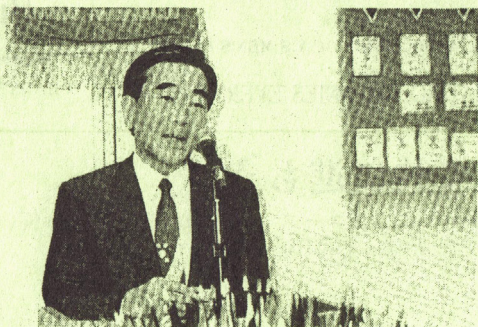
会 長 井上 均  
副 会 長 為国 光俊  
" 津田 知宏  
書 記 田中 慎一  
" 篠原 孝弘  
会 計 堤 雄次  
" 杉本 泰造

| 例会出席        | BFポイント | ニコニコ            | ファンド       | 神戸Y復興募金     |
|-------------|--------|-----------------|------------|-------------|
| 11月第1例会 34名 | 切手 0pt | 11月第1例会 19,000円 | 11月 0円     | 11月 50,000円 |
| 11月第2例会 31名 | 累計 0pt | 11月第2例会 19,000円 |            |             |
| 在籍者数 49名    | 現金 0円  |                 |            |             |
| 出席率 78%     | 累計 0円  | 累 計 197,773円    | 累計 72,600円 | 累計 186,272円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 11月第1例会報告 ー第593回ー

日時 11月8日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
宮崎 憲治



11月第1例会のこの日、今秋一番の寒さに見舞われ、全国的に雪の便りとなりました。クラブメンバーの挨拶も「今日は朝から寒いねー、血圧の高いものは特に気をつけたほうがいいよ。」「懐もからっぽでよけいに身にしてみるね。」と云う声がありました。(8日は暦では立冬でした)

さて、今日のゲストスピーカーは西副区理事の鈴木浩之氏(名古屋東海)でありました。氏はワイズデー例会を喜んで引き受けたが、パレスクラブの中身のしっかりしているのを感じておられました。なぜならば小堀理

論におけるワイズの真髄は「親睦」「交流」「語らい」等があって深められ、多くのワイズメンとの間に「喜び」「楽しみ」がえられ「感動」を共にする事が出来るからである。そしてパレスクラブにおける小堀理論の実践過程の中で「連帯感」が生まれ、自らの「エネルギー」が生み出され、貯えられてきたのである、と云う誉め言葉を頂きました。又、氏はこのような「連帯感」と「エネルギー」を持った私達ワイズメンが、結集し協力することにより、より一層生き生きとしたクラブを形造ることができ、一人ひとりのワイズメンが運動に「喜び」と「楽しみ」を持って参加できるものであるというお話をされました。つぎに、新リジョン準備委員会の設立についてのお話があり、日本区の「財産」「ワイズ基金」「物品の運営」「歴史」事務所人員のリストラ等での日本のワイズは脱皮の時期である事を指摘され、なごやかなうちに時間どおり閉会となりました。



## 11月第2例会振替 ー第594回ー

日時 11月22日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
永井 孝



笑顔の入会式堀田常夫君は独身、31才の若さと爽やかさでクラブに新風を吹き込んでくれることでしょう。

新しいメンバーを迎える時の暖かい拍手は我々の思いを伝える最良の方法でしょう。もし出来るならその拍手を各委員会報告、メンバーのスピーチ、そして特に会長挨拶には笑顔を添えて大きな拍手を送るべきだと思います。

例会、委員会、各事業共それぞれの人が大切な時間を使って参加していることを考える時、長期に亘って例会200%出席を維持し、クラブ行事を最優先してこられた井上会長にはそれぞれのメンバーが最大の敬意を表さなければなりません。

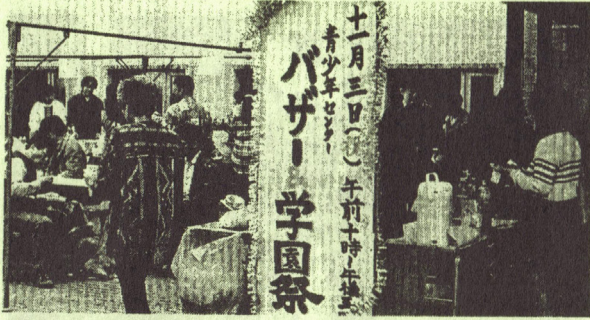
本日のゲストスピーカーには㈱東京商工リサーチ神戸支社支社長の関戸良彦様をお迎えする事が出来ました。演題は「危ない会社の見分け方」とはタイムリーな興味深いお話でした。倒産の定義を、弁済期にある債務を一般的に弁済することが出来なくなり、経済活動をそのまま実行するのが不可能となった事態であると定義して、不渡り手形を出し、銀行取引停止処分になる事をその典型とする旨の説明が有りました。又友人、知人関係の融通手形発行の危険性、偽造手形、手形割引、受取手形のチェックポイント等を短時間にまとめてお話しいただいた事を感謝いたします。

最後に危険な兆候発見の50ポイントには私を含めて心を引締めなければならないメンバーが多数で有ったように思えたのは、私の眼鏡違いだったでしょうか？  
尚、本日の司会は川上君、ニコニコは19,000円でした。



## Y M C A 青少年センターバザー

小 桜 武 彦



京都Y M C A国際専門学校では11月1日より3日間学園祭が開かれ、3日目には恒例のオープンハウス・チャリティバザーが催された。学生、国際リーダー、体育リーダーや少年活動のOBたち等、Yに係わる人達の参加と協力で模擬店やイベントが開かれた。掘り出し物いっぱいガレージセールやオークション、カレーに焼そば、たこ焼に喫茶と、いろとりどりのお店やゲームでY関係者の家族は勿論、近隣の人達や子ども達等、沢山の来館者で賑わい新聞ラジオでも報道されて楽しい一日となった。寄贈品販売では250CCのオートバイが4万5000円で売られ当日の目玉となった。当日の収益金はすべて国際協力の募金に回されることになっている。

ワイズメンズクラブではめいぶる、プリンスそしてパレスの3クラブが、それぞれ得意の技で参加協力をしたが、パレスは今年もメンバーの協力と、河合Yサ事業委員長の指導のもとで例年期待されているたこ焼店を出店

し、凡そ300人分を焼き上げた。今年は和敬学園の樋口園長のご不幸で恒例のたこ焼奉仕が2回も中止になり、そのエネルギーをこの日一日に集中して全員参加と期待したが、ワークに協力するメンバーはいつもの顔ぶれ、2~3回に一回は是非参加して全員が汗と奉仕の喜びを味わって頂きたいものである。



## 合同祈禱週集会

加 藤 俊 明



「YMCA・YWCA世界合同祈禱週のつどい」が今年、25年ぶりにYWCAと合同で三条本館のmanaホールで行われました。当日は50名程度の出席で、在日大韓協会異教会の協力牧師の徐 貞順(ソ ジョンスン)牧師のメッセージとイカイノバンドの演奏がおこなわれました。

徐牧師は在日2世で、自らの就職差別の経験を基に、日本社会の中でアイデンティティをいかに確立して住んでいこうとしてきたかということをお話されました。

その中で、平和の『和』の字は、稲を表す『禾』と『口』を組み合わせて成り立っている。平和とは平等に米が口に入る状態を指すのである。という話は、我々が同じ国に住み、私たちの隣に住んでいるかもしれない在

日外国人のおかれた不利な立場に無関心であることは、我々自身も決して安心できる社会に住んでいることにはならないのではないかということを考えさせられるものでした。

最後に、これからの日本が国際化を進めて行こうとするなら、日本は現在の国民国家から住民国家として国内での平等化を進めていく必要があり、21世紀にむけて日本の国、そして日本の社会が考えていかなければならない問題であるという提起をしておられました。

メッセージの後、イカイノバンドの演奏がありました。歌詞内容も非常にメッセージ性の強いもので、歌の明るさと乗りのよさが救いでした。CDもでていそうですので一度聞いて見られることをお勧めします。



## 台湾YMCA 京都観光記

篠原孝弘

やっぱり大変でした。京都人でありながら京都の名所や旧跡など訪ねた事のない私は、12日の日曜日、ワイズのメンバーと台湾からこられた方、総勢38名で京都観光に出掛けました。各メンバーの車に分乗しホテルを8時に出発、私の車には3人の50才前後の女性が乗りました。日本語はこんにちわ程度、身振り手振りでなんとか頑張ろう。ところが最初の神護寺の階段で一人がギブアップ、茶店に残したまま後で合流してもらった事になったが、紅葉と甘酒で少し元気になった様子。次の嵐山散策では、あまりの人出の多さにどこへ行ったやら、迷子が続出、昼食は午後の2時、やっとの事で全員無事到着、もう腹ペコで湯豆腐と天ぷらがあつと云う間に消えました。ここで通訳の人が頑張って話が盛り上りました。特にあの蒋介石のお世話係だった人が私の車に乗っていたとはビックリ。食後に太秦映画村を見学、皆さん歩き疲れたのか今一つ盛り上らない。でも侍やおいらんとの記念撮影が



気に入ったらしく、笑顔が戻ってきて一安心、お土産を買った頃にはそろそろホームビジット先へ向う時間、歩いてばかりの一日で疲れているはずなのに、笑顔を絶やさなかった台湾の人達、お疲れ様でした。又京都を訪ねて下さい。再見。

## 「台中YMCA京都文化の旅」に同行して

高倉孝次



台中YMCAが企画された、「台中YMCA京都文化の旅」の一行26名と共に、11月12日(日) 紅葉まっさかりの京都観光をすることになりました。

この旅行の企画は、台中YMCA職員であり、又台中エバーグリーンメンバーである蔡峻銘さんが、日本語学校の生徒を募集して、団長として来られました。

朝8時、東山ユースホステルに迎へに行き、まずは高尾の神護寺へ。急な階段を老体に鞭打ち、燃え盛るような、もみじの下を皆と散策し、続いて、もみじ祭で最高の人出の中を嵐山へ。そして太秦映画村へと観光し久しぶりに心の安まる日を過しました。

5時に観光も終り、日本人の家庭を訪問する、ホームビジットが各クラブ単位で、行われました。

我家には、蔡峻銘さん、軍隊を除隊したばかりの林文旭さん、そしてプラスチック工場に勤務している僕呈芳さんの3名が来られました。メネットを加えた5人で、お酒とすきやきの鍋を囲みながら、日本と台湾の家庭や家族、文化や習慣の違いを、楽しく語り合いました。

今迄、カナダ人のホームステイや中国、韓国、スウェーデン人のホームビジットを度々、引き受けてきましたが台湾の人は初めてで、これで多少の日台親善ができたと思います。

## 言葉の壁

井上有子

台中YMCA主催の「日本 京都、文化の旅」一行26名の方々が京都に来られ、京都観光の後、3名の御婦人が我が家にいらっしゃいました。

私は数日前から食事は何がいいのかしら、等と色々考えそれなりに準備をして、有意義で楽しい交流の機会と成れば良いのにと、期待していましたが3人共とても疲れて居られる様子で(高雄の神護寺拝観)おまけに言葉が通じず、なかなか会話がはずみません、これほど言葉が通じないのを歯痒く思った事は有りませんでした。

今まで何度もホームステイやホームビジットをしてきましたが今回は、言葉の壁による文化の交流の難しさを体験しました。





本年度オリエンテーションが25名の参加のもと、11月18日京都弥生会館で開催されました。午後2時の開会に続き宮本君のワイズ活動の目的は、自己研鑽、親睦、サービスを通してYMACAをサポートするクラブであるとの問題提起を受け、サポートクラブとボランティアクラブとの差異についての意見が交換され、つづいて山田博司君から京滋部の各クラブの結成の経過と現状およびそれを通しての部、区の存在意義の報告が行なわれました。この報告に関連して今回の部、区、の分割の意味合いについての活発な議論が展開されました。最後に西川君からパレスクラブの結成の経過とパレスの活動のワイズ運動に与えたインパクトの報告が行なわれました。その際、パレスがその活動の指針として小堀理論を理論的支柱にしたことが、その後の多数の子クラブ、孫クラブの結成



へ繋がったこと、また運動においても常に新しいものを構築してきたこと等の報告がなされ、我々がクラブライフを行なう際は、この伝統に対する自覚と誇りを持つと同時に自惚れを戒めることが重要であり、クラブがメンバーに何を与えることが出来るかではなく、メンバーがクラブに何を与えることが出来るかの視点での活動こそがクラブ活動の活性化になることであるとの報告がありました。各メンバーからは、心の持ち方は行動を変え、行動は人格を変え、人格は人生を変え、人生は運命を変えるものであり、クラブ活動においても常に積極的に行動することが重要である等の活発な意見が出されました。また山本君堀田君の入会歓迎懇親会においてもワイズ活動に関しての各人の思いが語られました。約5時間半にわたり真面目かつ和やかにワイズを語る日でした。



## 踊りましょうスクエアダンス (ウエスタンダンス)

井 上 有 子



10月より京都YMCA四条センターアクシスに於きましてスクエアダンス (ウエスタンダンス) の講習会が行われています。最初は数人だった参加者も、11月に入ってパレスメネットを初め、他クラブメネット、一般参加の方々と20数名の参加者となり和気あいあいと楽しく講

習を受けています。京都にスクエアダンスを広める事は勿論のこと、来年3月の京都パレスクラブ25周年記念例会では、カントリーワイズメンバンドを前にウエスタンダンスを踊りましょう、パレスクラブのメンバーが踊らなければ始まりません!!

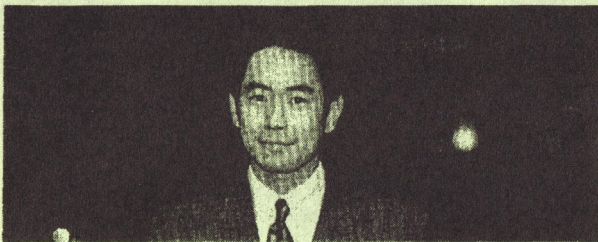
## 役員会報告

- 第1号議案 堀田君入会の件 承認  
 第2号議案 12月第1回例会ゲストスピーカーの件  
 東京グリーンクラブ 浅見隆夫ワイズ承認  
 第3号議案 12月クリスマス例会の件  
 PTメンバー 三役 ドライバー 大野  
 河合、杉井、永井、西川、布施、山岸  
 例会費、メネット 8000円 コメット無料  
 ゲスト 12000円  
 ゲストコメット 5000円 承認  
 第4号議案 1月新年例会の件  
 場所 がんこ二条苑 承認  
 第5号議案 10月29日大阪河内クラブ20周年記念例会の件 承認  
 第6号議案 11月23日伊東クラブ20周年記念例会の件 承認  
 第7号議案 日本区メネット会プロジェクト支援の件 承認  
 第8号議案 日本区広報委員活動支援金の件 承認  
 第9号議案 和敬学園に、YMCAバザーのチケット寄贈の件 承認  
 第10号議案 ファミリーファースト実施の件  
 第1例会を行う 承認

## 12月スケジュール

|         |           |            |
|---------|-----------|------------|
| 役員会     | 12月6日(水)  | ブライトンホテル   |
| 第1例会    | 12月13日(水) | ブライトンホテル   |
| 第2例会    | 12月24日(日) | ブライトンホテル   |
| オープンハウス | 12月3日(日)  | 京都YMCA三条本館 |
| キャロリング  | 12月22日(金) | 京都YMCA三条本館 |

## 新会員プロフィール



堀田 常 夫 君

生年月日 昭和39年(1964年)10月19日  
 現住所 京都市山科区北花山中道町52-9  
 ☎ 075-595-7442  
 勤務先 コアラクリーンショップ  
 業種 クリーニング業  
 趣味 スキー、野球、スポーツフィッシング  
 家族 独身  
 推薦者 井上 彰君、田中慎一君  
 堀田君が入会されれば我がクラブ最年少のメンバーです。  
 推薦理由 礼儀正しく相手の気持ちを思いやる心の持主  
 です。これからのパレスクラブになくてはならない人材であると確信し推薦します。

## HAPPY Birthday

|        |             |
|--------|-------------|
| 津田 智宏君 | 1947年12月1日  |
| 小桜 武彦君 | 1938年12月4日  |
| 菊井 正弘君 | 1944年12月7日  |
| 為国 光俊君 | 1959年12月7日  |
| 瀬川 勝彦君 | 1940年12月10日 |
| 村田 吉弘君 | 1951年12月15日 |
| 河合 信也君 | 1954年12月16日 |
| 高橋 卓也君 | 1940年12月17日 |
| 山本幸三郎君 | 1951年12月26日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

瀬川 勝彦・規矩子夫妻 1969年12月15日

## ☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆

1. クリスマスのプログラムのお誘い  
 もみの木に、ジングルベル、12月の街はクリスマス一色です。京都YMCAでも各部でクリスマスプログラムを行います。ご家族、お友達でぜひご参加ください。

[ファミリークリスマス]  
 <伏見桃山センター>

日時 12月9日(土) 午後2時30分～4時30分  
 会場 京都市立 呉竹文化センター  
 伏見区京町南7-35-1

参加費 無料  
 ※詳しくは伏見桃山センター602-0223までお問い合わせください。

<西YMCA>

日時 12月9日(土) 午後2時～4時  
 会場 ポリテクセンター京都  
 長岡京市友岡1-2-1

参加費 無料  
 ※詳しくは西YMCA954-9046までお問い合わせください。

[クリスマス・キャロリング]

恒例の街頭キャロリング。京都の街にキャロルが響きます。

日時 12月22日(金) 午後6時30分～8時30分  
 集合 京都YMCA 三条本館

参加費 無料  
 ※詳しくは本部会員231-4388までお問い合わせください。

2. トウクタさんのタイ料理教室

日時 第1回 12月1日(金) 午後1時30分～  
 第2回 12月15日(金) "  
 第3回 12月22日(金) "

会場 京都市女性総合センター 「ウイングス」

参加費 1回 4500円(材料費含む)

定員 20名

※詳しくは四条センター アクシス 212-3663までお問い合わせください。



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# 1 '96

Bulletin  
 1996.1.1発行  
 第26巻第7号通巻296号  
 CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう。」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなって青年とYMCAへ』  
 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally." 『いつでも、どこでも、さりげなく。』

## 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

それだから、キリストの力がわたしに宿るように、むしろ、喜んで自分の弱さを誇ろう。だから、わたしはキリストのためならば、弱さと侮辱と、危機と、迫害と、行詰まりとに甘んじよう。なぜなら、私が弱い時にこそ、私は強いからである。

(コリント人への第2の手紙第12章9節～10節)



聖句

## さらなるπのひろがり

京都パレスクラブ会長 井上 均

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。  
 平素は京都パレスクラブの活動に対しご協力、ご理解をいただき誠に有り難う御座います。

昨年は1月の阪神淡路大震災や、地下鉄サリン事件等、社会的な大事件や、経済状況の目まぐるしい変化があった激動の一年でした。

メンバーの皆様も何かと気苦労の多い年ではなかったかと思えます。

本年、京都パレスクラブは25周年を迎えます。  
 1971年3月14日、円周率(π)、京都クラブをスポンサーに日本で46番目のクラブとして、平均年齢31才、メンバー数28名の小さくて、若いメンバーによって〈πのひろがり〉をかかげスタートしました。

πのひろがりから25年経ちます。どれほどの広がりを見せたでしょうか。

ウエストクラブ、メイプルクラブ、キャピタルクラブ、プリンスクラブ、グローバルクラブ、5クラブのスポン

サーをし、その5クラブが6クラブをスポンサーし、これもメンバー同志が輪(和)を大きく広げようと努めて来た情熱の結果に他なりません。

しかしこれからも、メンバーを増やすだけで良いでしょうか、やはり良質のメンバーを育てることも和を大きく広げるエネルギーの源では無いでしょうか。

ネットワークの幕開けにより、より高度なネットワーク社会が到来します。《さらなるπのひろがり》新しい出合と大きな丸い親睦の和、今後更に力強い円周運動とネットワークが必要と成るでしょう。

新春を迎え、また25周年という節目の年を機会に一層の努力が必要です。京都パレスクラブも新しい時代へと進み始めなければ成りません。

出合と親睦を大切に、明日に向かって共に力を合わせ第一歩を始めましょう。

1996年が、皆様、ご家族にとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

会 長 井上 均  
 副会長 為岡 光俊  
 " 津田 知宏  
 書 記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会 計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

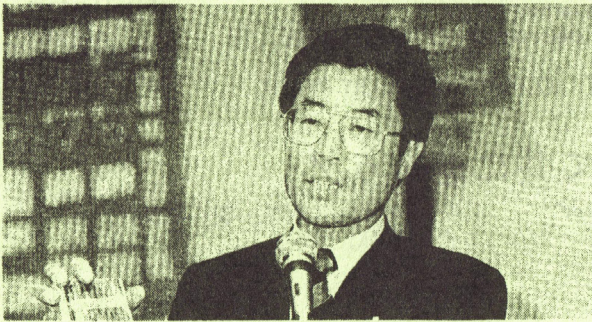
### 【強調月間】 IBC・YEETP・STEP

| 例会出席        | BFポイント     | ニコニコ            | ファンド           | 神戸Y復興募金     |
|-------------|------------|-----------------|----------------|-------------|
| 12月第1例会 32名 | 切手 2,000pt | 12月第1例会 39,000円 | 12月 1,829,957円 | 12月 30,101円 |
| 12月第2例会 44名 | 累計 2,000pt | 12月第2例会 29,000円 |                |             |
| 在籍者数 50名    | 現金 80,000円 |                 |                |             |
| 出席率 90%     | 累計 80,000円 | 累 計 265,773円    | 累計 1,902,557円  | 累計 216,373円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 12月第1例会報告 ー第595回ー

日時 12月13日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
山本 幸三郎



私がパレスクラブに入会して、12月第一例会が8回目と成りました。毎回素晴らしいゲストスピーカーの話しを聞く事が楽しみです。今日の例会のゲストスピーカーは、東京グリーンクラブの浅見隆夫さんで、どのようなスピーチが聞けるか楽しみにしておりました。又例会には、東京グリーンクラブより6名のメンバーの出席がありました。というのも今回は東京グリーンクラブとDBC締結を進める交流の一環として、東京グリーンさんから先ず、パレスクラブを訪問されましたので、ゲストス

ピーカーとして以前よりお頼みしておりました浅見さんを迎えました。浅見さんは浅草の有名な蛇善という日本一の蛇卸屋さんで、蛇が和漢薬や中国料理の食材として(特にマムシ)多く使われていて、競争相手も少なく良く儲かるようです。健康薬として蛇のコナを飲んでおられる為か、54才とは思えぬ若々しい声とスタイルの持主で、ワイズでは前期北東部長であったと聞き、さすがと感じました。

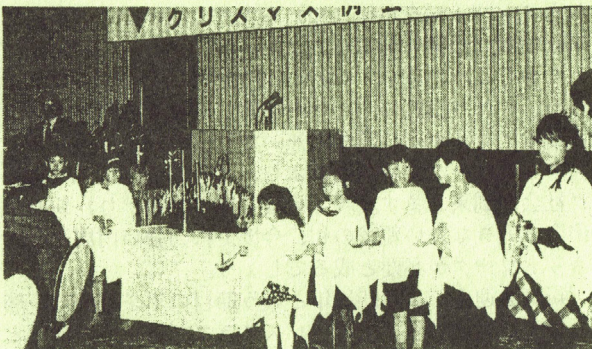
例会は井上会長が挨拶の中でパレスの奉仕クラブの原則は小堀理論から生まれたと、解り易く奉仕理論を述べられた。又大野さんより東京グリーンクラブとパレスクラブとの出逢の話があり、小堀理論を東京グリーンクラブの例会で聞きパレスクラブに取り入れた事を聞きました。グリーンクラブの栗原利男さん(日本区IBC事業主任)からDBCについてお話があり、DBCは東の文化と西の文化の交流だけに止まらず、大きく友情を深める交流にしたいと述べられました。

その間グリーンクラブから栗原さんの話に実在的を得たツッコミ等があったり、少しびっくりも致しましたが誠に楽しく和気あいあいと、初めての交流と思えぬ楽しい例会に成りました。

地味で末長く交流する事がワイズの活動では大切と私は思っていますが、東京グリーンクラブさんとは、末長く地味に楽しく交流することが出来ると感じました。

## 12月第2振替例会 ー第596回ー (クリスマス家族例会)

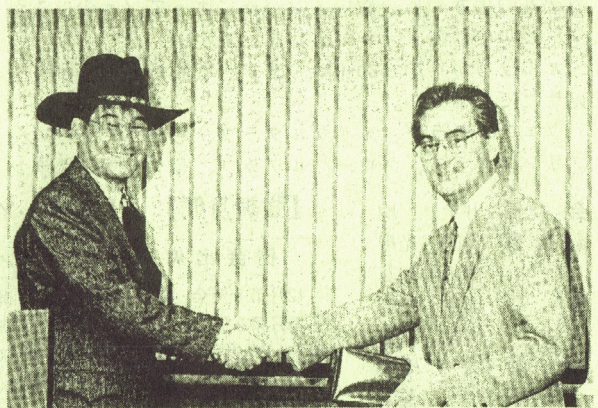
日時 12月24日(日) PM6:00  
場所 ブライトンホテル  
安藤 順一



クリスマスイブの12月24日、クラブ会員、メネット、コメットが楽しみにしていた京都パレスワイズメンズクラブの“クリスマス家族例会”が開催されました。

開会前から、タキシード姿の会員や美しい衣装のメネット各位によって受付周辺は華やかな雰囲気になりましたが、PM6:00の開会と同時に入場して来たコメットが扮する可愛い9名の天使達によるキャンドルサービスによって会場の雰囲気は盛り上がり、よきイブを迎えることができました。布施ブリテン委員の名司会の下に讃美歌合唱、高谷泰市広義会員による聖書朗読・・・ウェスタンスタイルの井上会長による挨拶・・・高谷泰市氏ご

受賞(京都市教育功労賞、文部大臣賞)記念品贈呈・・・杉井次期会長による乾杯・・・歓談会食・・・と、順調に進行する内に、コメット達の歓声と共にサンタクロース(会長)が登場し、続いて、IBCアワーでは、安岡ドライバー委員長の台湾訪問、永井前会長の韓国訪問が決定しました。続いて、景品総額48万円の大ビンゴゲームでは、通信カラオケX55やPHS等の大当たりが続出し、山本会員は景品のX55をオークションに提供され、売上げは神戸YMCA復興募金に寄贈されました。益々盛り上がる内に、カントリーワイズメンバンドの名演奏が始まり、ゲストの友定弘子先生ご指導の下にメネット有志を中心にカントリーダンスを楽しんだ後、会員環となってグローリーハレルヤの大合唱を最後に盛会裡に閉会を迎えました。すばらしい例会を企画・進行して戴いた委員長並びに委員の方々に心から御礼申し上げます。





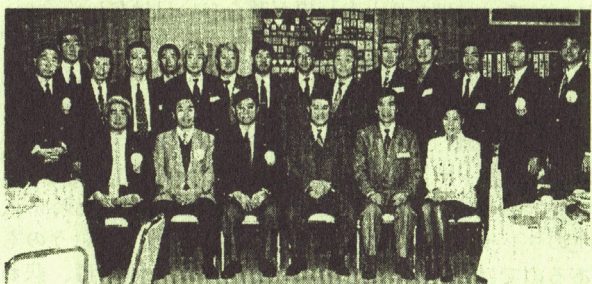
## クリスマス例会パーティー

スナップ



### 熱海クラブとのデート

田中 慎一



11月27日午後2時30分、井上会長を筆頭にパレスの11人が、熱海クラブ訪問のために京都駅八条口に集合しました。DBC締結のため10月11日13名の方がパレスにお見合いのために来られたので、今度はパレスがデートに行くのです。熱海駅には、熱海クラブの方の熱烈な歓迎があり、旅館についてすぐに熱海クラブの栗本会長を初め主だった方々と、DBC締結に向けての覚え書き書に

ついて、両クラブ共真剣な意見交換がなされました。そして、近くのホテルの例会場へと向かいました。例会は月に1回で、メンバーが66名と多く、出席率が高く大変楽しくアットホームな例会でした。スマイル(ニコニコ)で、親睦委員長が各メンバーの色々な出来事を事細かに調べられて次々に発表されたことには、驚かされました。2次会は、我々が泊まる旅館のラウンジを貸し切り、熱海の芸者さんを数名呼んで頂き、楽しい中での両クラブの自己紹介が行われました。また、両会長は、芸者さんを真ん中にして大変楽しそうに話をされていました。そして3次会は、カラオケスナックへと移り、そこでは熱海クラブの若い方々のパワーの凄さをかいま見たようでした。それから後は――。アッ、井上会長がいない、いずこへ――。次の朝、10時過ぎの新幹線で、一路京都へと帰りました。

大変楽しいデートができたことを、熱海クラブに感謝致します。次のデートが楽しみです。

出席者 井上、杉井、鈴木、高倉、永井、川口  
西枝、西川、安岡、山田高、田中慎

## 25周年記念例会にむけて

25周年記念例会実行委員長 鈴木 俊一

25周年を迎え、この記念すべき年にどのような例会を持つべきかを長期ビジョン委員会(西川寿一委員長)のもとで検討が始まったのが井上キャビネットがスタートした7月でした。

ワイズメンズクラブに限らず、この様な記念行事は来賓の祝辞に始まり、メインの記念講演、表彰等を経て懇親会と流れるパターンが一般的ですが、当クラブはこの方向に囚われず、従来からの主張である『親睦第一』を全面に押し出した記念例会とする事と位置づけました。

『親睦第一』の最重点項目としては国内ブラザークラブ(DBC)の締結があります。東副区のクラブとDB

Cを締結し、親睦を深める事こそこの記念すべき25周年記念例会にふさわしいイベントと考えました。

幸いにも意中のクラブである熱海クラブと東京グリーンクラブとの同時DBC締結も担当各位のご努力の結果が実り、記念例会が締結の場として多くの方々にお披露目出来る機会となることは、大変喜ばしいことです。

京都クラブ、京都キャピタルクラブ、と当クラブのメンバーで作っている『カントリーワイズメンバンド』の演奏でカントリーラインダンスを全員で踊りながら、飲んで、食って、語って楽しく、思い出深い一日と言われるような例会を目指しています。

## 高谷泰市さん受賞お祝いの会

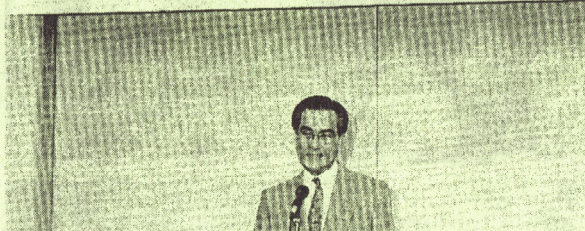
杉本泰造

京都YMCAに関わる人々にとって、敬愛してやまない高谷泰市さんが、京都市の社会生涯教育、青少年教育活動に長年貢献されたことから、此の度、京都市社会教育功労賞及び文部省から文部大臣表彰を受賞されました。この度びの祝会が12月14日、コープイン京都で開催されました。祝会は藤原、西川、堀、三井各ワイズのお世話により90名の出席がありました。

和やかで、愛と温もりのあるスピーチが続く。高校2年の底押千鳥さんの見事なバイオリン演奏があり、師走のあわただしく過ぎていく日々の中の休息の一時であった。大森壽人さん（京都市教育委員会）からは、高谷さんのお働きによって、京都市の今日の教育事業があるとスピーチがあり、高谷さんの功績の偉大さに改めて認識を深くしたのです。高谷さんからは33年間の京都市社会教育事業に従わることが出来たのも、YMCAで学んで来たからであったと、YMCAへの感謝を述べられた。西村大治郎さんのスピーチで、家庭を帰見ず？、Yと

## 高谷泰市さん<sup>京都市教育功労賞 文部大臣表彰</sup>受賞おめでとう

1995.12



社会教育の為に33年間尽くして来られた高谷さんの活動があったのも、蔭で支えてこられた奥様のおかげと、奥様を称えられると大きな長い拍手がいつまでも鳴り続いておりました。パレスクラブも高谷さんのお祝いを、クリスマス例会でさせて頂き、メンバー、メネット、コメント共に、高谷さんの受賞を慶びたいと思います。

## クリスマスキャロリング

杉井恭敏



12月22日(金)京都三条YMCA主催で恒例のクリスマスキャロリングが行われました。例年になく、暖かくコートなしで行進できました。今年は、阪神大震災を初めとし、オーム教問題、不況、政治の空白等々、何かと将来に不安の多い一年でありました。しかし、ボランティア

について、一日たりとも記事が載らない日はないくらい、色々考えさせられた一年でもありました。のど元過ぎれば～とならないように一人々が気を付けなければならないかと思えます。ある方は、次のように言っておられます。「社会の新しい、ゆたかさの一つの測り方として、最っともハンディーを背負った人が、どれだけ人間らしく生きられるか、年をとって体が不自由になった時に人生のフィナーレをどんな迎え方が出来るか、というのもあるのではないかと。たたりとか、単に気の毒、悲わいそうだけで片付けるのではなく、共に生きる社会をどうして作ってゆくのが問われています。聖書に書かれているイエス・キリストの生涯はズバリ、そのような人々に目を向け、共に歩むことにより、廻りの人々も愉快地楽しく暮らせるのだよと教えています。

そのようなイエスの誕生を祝い、知らせる聖歌隊に感謝。

国際協力募金・奉仕活動基金 12月3日

## 京都三条YMCAオープンハウス



# メンバー出席一覧表

| THEY' SMEN' S<br>CLUB OF<br>KYOUT PALACE<br>上半期出席表<br>1995.7~<br>1995.12 |        | 7月   | "        | YMCA                             | 8月   | "                               | 9月   | "                                       | 10月  | "    | 11月               | "                                 | "                  | "                           | 12月                             | "    | "    |                             |                         |
|--------------------------------------------------------------------------|--------|------|----------|----------------------------------|------|---------------------------------|------|-----------------------------------------|------|------|-------------------|-----------------------------------|--------------------|-----------------------------|---------------------------------|------|------|-----------------------------|-------------------------|
|                                                                          |        | 第一例会 | 第二納涼同伴例会 | YMCA<br>サマー<br>キャンプ<br>開設<br>フェス | 第一例会 | 母子<br>父子<br>YMCA<br>サマー<br>キャンプ | 第二例会 | YMCA<br>サマー<br>キャンプ<br>フェス<br>サマー<br>例会 | 第二例会 | 第一例会 | 第二例会<br>京滋部<br>大会 | YMCA<br>青少年<br>センター<br>サマー<br>フェス | 第一例会<br>サマー<br>フェス | YMCA<br>合同<br>祈禱<br>週<br>集會 | EMC<br>オリン<br>ピック<br>サマー<br>ジョブ | 第二例会 | 第一例会 | YMCA<br>クリスマス<br>サマー<br>リンク | 第二<br>クリスマス<br>家族<br>例会 |
|                                                                          |        | 12   | 21       | 16                               | 9    | 10                              | 23   | 15                                      | 27   | 11   | 29                | 3                                 | 8                  | 11                          | 18                              | 22   | 13   | 22                          | 24                      |
| 1                                                                        | 荒川 隆   | ○    |          |                                  |      |                                 |      | ○2                                      |      | ○    |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ◎2                      |
| 2                                                                        | 安藤 順一  |      | ○        |                                  | ○    |                                 |      |                                         |      | ○    | ○                 |                                   |                    |                             |                                 | ○    |      |                             | ○                       |
| 3                                                                        | 井上 彰   | ○    | ○        | ○                                | ○    |                                 | ○    | ○1                                      | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 4                                                                        | 井上 均   | ○    | ◎        | ◎1                               | ◎    | ◎1                              | ○    | ◎2                                      | ○    | ◎    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 5                                                                        | 今井 亮   | ○    | ◎        |                                  | ○    |                                 | ○    | ◎1                                      |      | ○    |                   |                                   |                    |                             |                                 |      | ○    |                             | ◎2                      |
| 6                                                                        | 采野 弘和  |      |          |                                  |      |                                 | ○    |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 7                                                                        | 大野 豊宏  |      | ◎        |                                  |      |                                 | ○    | ◎                                       | M    | ○    |                   |                                   |                    |                             |                                 | ○    |      |                             | ◎                       |
| 8                                                                        | 岡本 和彦  | ○    | ◎        |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       |      | ○    |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 9                                                                        | 加藤 俊明  | ○    | ◎2       |                                  |      |                                 | ○    | ○1                                      |      |      |                   |                                   |                    |                             |                                 | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 10                                                                       | 河合 信也  | ○    | ◎        | ○                                | ○    | ○                               | ○    | ◎1                                      | ○    | ○    | ○                 | ○                                 | ○                  | ○                           | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 11                                                                       | 川上 季司  | ○    | ○        | ○                                | ○    |                                 | ○    |                                         | ○    | ○    |                   |                                   |                    |                             | ○                               |      |      |                             | ◎1                      |
| 12                                                                       | 川口 淳子  |      | ○        |                                  | ○    |                                 |      |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 13                                                                       | 菊井 正弘  |      | ○        |                                  |      |                                 |      |                                         |      | ○    |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 14                                                                       | 小椋 武彦  | ○    |          |                                  | ○    | ○1                              | ○    | ○1                                      | ○    | ○    | ○                 | ○1                                | ○                  |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○1                      |
| 15                                                                       | 佐藤 制三  | ○    | ○        | ○                                | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    |                   | ○                                 | ○                  |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 16                                                                       | 佐藤 好久  |      | ○        |                                  |      |                                 | ○    |                                         |      |      | ○                 |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 17                                                                       | 篠原 孝弘  | ○    | ◎        | ◎1                               | ○    |                                 | ○    | ◎1                                      | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | M    | ○    |                             | ◎1                      |
| 18                                                                       | 杉井 恭敏  | ○    | ○        | ○                                | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ◎    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    | ○                           | ◎                       |
| 19                                                                       | 杉本 泰浩  | ○    | ◎        |                                  | ○    | ○                               | ◎    | ◎                                       | ○    | ◎    | ○                 | ○                                 | ○                  | ○                           | ○                               | ○    | ○    | ○                           | ◎                       |
| 20                                                                       | 鈴木 俊一  | ○    | ◎        | ○                                | ○    | ○                               | ○    | ◎                                       | ○    | ○    |                   | ○                                 | ◎                  |                             | ○                               | ○    | ○    | ○                           | ◎                       |
| 21                                                                       | 瀬川 勝彦  |      |          |                                  | ○    |                                 |      |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 22                                                                       | 瀬戸 伊佐雄 | ○    | ◎        |                                  |      |                                 | ○    | ◎                                       | ○    |      | ○                 |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ◎                       |
| 23                                                                       | 高岡 昇   | ○    |          |                                  |      |                                 | ○    | ○                                       | ○    |      |                   |                                   |                    |                             | ○                               |      |      |                             | ○                       |
| 24                                                                       | 高倉 孝次  |      |          |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    |                   |                                   |                    |                             | ○                               |      |      |                             | ○                       |
| 25                                                                       | 高橋 卓也  | ○    | ○        |                                  |      |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               |      |      |                             | ◎                       |
| 26                                                                       | 高谷 泰市  |      | 広義 会員    |                                  |      |                                 |      |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 27                                                                       | 田中 慎一  | ○    | ◎        |                                  | ○    | ○                               | ○    |                                         | ○    | ○    | ○                 | ○                                 | ◎                  |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎4                      |
| 28                                                                       | 田中 勝   | ○    |          |                                  | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   | M                  |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 29                                                                       | 谷口 武十  | ○    | ◎        |                                  | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 30                                                                       | 谷口 廣   | ○    |          |                                  | ○    |                                 |      | ○                                       | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               |      |      |                             | ○                       |
| 31                                                                       | 為国 光俊  | ○    |          |                                  | ○    |                                 |      | ○                                       | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               |      |      |                             | ○                       |
| 32                                                                       | 澤田 智宏  | ○    |          |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎                       |
| 33                                                                       | 堤 雄次   | ○    | ○        | ○2                               | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 34                                                                       | 水井 孝   | ○    | ○        |                                  | ○    | ○                               | ○    | ◎                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 35                                                                       | 西枝 友   | ○    | ○        | ○                                | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   | M                  |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 36                                                                       | 西川 寿一  | ○    | ○        |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ◎    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎                       |
| 37                                                                       | 西中 日向  | ○    | ○        | ○                                | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ○    | ◎    | ○                 | ○                                 | ○                  | ○                           | ○                               | ○    | ○    | ○                           | ○                       |
| 38                                                                       | 野崎 ひろ恵 | ○    | ○        |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 39                                                                       | 布施 公一  | ○    |          |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 | ○                                 |                    |                             |                                 |      |      |                             | ◎                       |
| 40                                                                       | 堀田 常夫  |      |          |                                  |      |                                 |      |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             | ○                               | 入会   |      |                             | ○                       |
| 41                                                                       | 南出 潤一  | ○    | ○        |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ◎2                      |
| 42                                                                       | 三原 隆   | ○    | ○        | ○                                | ○    | ○                               | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 43                                                                       | 宮崎 薫治  | ○    | ◎1       |                                  | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 44                                                                       | 宮本 準史  | ○    | ○        |                                  | ○    |                                 |      | ○                                       | ○    | ○    |                   | ○                                 |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 45                                                                       | 村田 吉弘  |      |          |                                  |      |                                 |      |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             |                                 |      |      |                             | ○                       |
| 46                                                                       | 安岡 忠男  | ○    | ◎        | ○                                | ○    |                                 | ○    | ◎                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎                       |
| 47                                                                       | 山岸 弘彦  | ○    | ○        | ○                                | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 48                                                                       | 山田 高弘  | ○    | ◎1       | ○                                | ○    |                                 | ○    | ○                                       | ○    | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ◎2                      |
| 49                                                                       | 山田 博司  | ○    | ○        |                                  | ○    |                                 | ○    |                                         | M    | ○    |                   |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 50                                                                       | 山本 幸三郎 |      |          |                                  |      |                                 | 入会   | ○                                       |      | ○    | ○                 |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |
| 51                                                                       | 渡辺 泰一  |      |          |                                  |      |                                 |      |                                         |      |      |                   |                                   |                    |                             | ○                               | ○    | ○    |                             | ○                       |

○ = メンバー出席, ◎ = メンバー同伴, M = メンバー不在, 数字 = コメント数.

## 役員会報告

- 第1号議案 次次期会長選出の件 安岡忠男君 承認  
 第2号議案 山岸弘侍君お見舞の件 承認  
 第3号議案 高谷泰市君文部大臣賞 教育功労賞受賞の件。クリスマス例会においてお祝いをする 承認  
 第4号議案 田中真さん(東京クラブ) バランタイム賞受賞を祝ってエンダウメント・ファンドへの献金の件 承認  
 第5号議案 堀田常夫君の委員会配属の件 EMC委員会に3ヶ月配属 承認  
 第6号議案 山本幸三郎君の委員会配属の件 12月末日までEMC委員会、1月より他委員会へ 承認  
 第7号議案 12月第一例会東京グリーンクラブ来訪の件 8名が来訪 承認  
 第8号議案 1月新年例会の件 役員会・例会とも「がんこ二条苑」 承認  
 第9号議案 クリスマス例会の件 高谷氏へお祝い。友定先生へのお礼。各委員会で商品を持ち寄る。ワイズバンドのベースの方にお礼。コメントの場合、学生は無料 社会人はメ ネット料金 承認  
 第10号議案 25周年委員会、会計の件 会計において 新しい別口座を開設 承認

## ☆ パレスクラブ入会にあたり ☆



堀田 常 夫

この度、伝統ある京都パレスワイズメンズクラブに会員各位の承認を得て温かく仲間に加えて頂いたことを心より嬉しく感謝致しております。

私は現在サラリーマンから家業でもありますクリーニング業を営み慌ただしい毎日の中休日には数多くの趣味にチャレンジしておりその中でも最近から始めましたルアーフィッシングで、今夏、琵琶湖、長命寺付近で50cmのブラックバス(大口黒鱒)を釣り上げたことです。始めは何か引掛かっているのだと思っていたのですが、夜であったせいか足元も悪く(岩場)一瞬の強烈な引きだったのでビックリしたのが本音でリールを巻く手が震えていたことが今でも覚えておりあの時の釣り上げた時の感動と感激で今では病付となり暇があれば琵琶湖へ行っルアーフィッシングを楽しんでおります。

その他の趣味ですが、野球を高校時代にやっていたせい今は大阪の高槻でソフトボールチームにてピッチャーを任せられ試合の翌日から筋力病になりそろそろ引退かなと思う次第です。今後、京都パレスクラブの先輩方に色々な事を勉強しながら微力ですが何事にも努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

## HAPPY Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 西枝 攻君  | 1943年1月10日 |
| 佐藤 制三君 | 1942年1月17日 |
| 堤 雄次君  | 1953年1月18日 |
| 井上 彰君  | 1953年1月21日 |
| 野崎ひろ恵君 | 1月31日      |

## HAPPY ANNIVERSARY

|              |            |
|--------------|------------|
| 安岡 忠 男・政 江夫妻 | 1968年1月1日  |
| 渡辺 泰 一・秀 子夫妻 | 1970年1月25日 |

## 1月スケジュール

|         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 役員 会    | 1月13日(日) | がんこ二条苑   |
| 第 1 例 会 | 1月13日(日) | がんこ二条苑   |
| 第 2 例 会 | 1月24日(水) | ブライトンホテル |

## ☆☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆☆

- オープンハウスご協力に感謝  
12月3日の三條本館オープンハウスには、フランチャイズのワイズの方々には模擬店等で多大なるご奉仕、ご協力を賜り、また、他のワイズの方々には多数ご参加いただきありがとうございました。皆様のおかげをもちまして、当日は1500名(奉仕者を含む)の方々在三條本館に集い、盛会のうちに無事終了することができました。

- 中高生のための春休みアメリカ研修  
アメリカのヒューストンでいろんな体験を通じて今まで知らなかった自分を発見してみよう!! ヒューストン LECハイスクールでの学校生活、ホームステイでホストファミリーとの交流をします。ナサ・スペースセンターで宇宙学習など盛りたくさんのプログラムです。

期 間 1996年3月26日(火)~4月6日(土) 12日間

募集定員 15名

対 象 中学1年生~高校3年生(96年3月までの学生です)

参加費用 280,000円

※ 詳しくは四條センター、アクシスまで212-3663 お問い合わせください。

- バレンタインデーにむけての手編み講習会、フラワーアレンジメント講習会

手編み講習会

期 間 1月11、18、25、2月1、8日 毎木曜日  
全5回 午後4時~8時

参加費 8000円

講 師 田村 政子(日本編物文化協会特別会員)

## ワイズデー献金

私達、ワイズメンズクラブは、毎年11月10日をワイズデー(1928年11月10日、日本区での最初の大阪クラブが設立された日です。)と称し、その活動をPRする日で、当クラブはファミリーファーストを実施し16,752円集まり、日本区メネット事業の一つで、国際プロジェクト支援対策に献金しました。



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

## 2 '96

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1996. 2. 1 発行  
 第28巻第8号通巻297号

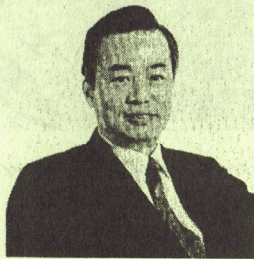
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

### クラブ標語 「明日に向かって共に進もう。」

- 国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなつて青年とYMCAへ』  
 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally." 『いつでも、どこでも、さりげなく。』

## 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句

それだけではなく、患難をも喜んでいる。なぜなら、患難は忍耐を生み出し、忍耐は錬達を生み出し、錬達は希望を生み出すことを知っているからである。そして希望は失望に終ることはない。

(ローマ人への手紙第5章3節～5節)

### パレス25周年にむけて

日本区直前理事 岡本尚男

丁度四半世紀を迎えるパレスの皆さんのうち、チャーターメンバーは数人になってしまいました。しかし、新しいクラブに移籍したメンバーを含めると25年を迎えた割にはまだまだ歩留がいいかもしれません。

昨年度第40代理事をさせて頂いたおりに、全国の皆さんにお願いしたことは、メンバーが辞めないようなクラブにして下さい、ということでした。折角縁があって入会したにもかかわらず、クラブ内での人間関係やクラブの運営方針などで辞めてしまうことだけはしないでほしいと思っていました。しかし、多くの仲間が全国では去っていきました。一部ではこの不景気な経済状態のあおりで、辞めざるを得なかった方もいらっしゃると思いますが、それ以外の方でワイズメンズクラブに失望してしまわれた方もあったようです。

プライドの持てる、高い倫理性を持ち合わせたメンバーによって構成されたクラブであればあるほど、また、人生の目標となる人があるクラブであればあるほど、会員は切磋琢磨することができ、より自己研鑽がすすみます。その意味で日本区が推進しています6000名体制の根源は、

この質の高さが保証されない限り砂上の楼閣にすぎなくなります。数を増やしながら質を高める普段の努力は、例会運営の充実と良い人間関係を醸成するクラブとしての文化がなければなりません。

パレスクラブはそのような文化を蓄積するための努力をしてきたために、25年の間に多くの人材が育ちました。そして、日本区のアウトサイダーであった時期を経て、ワイズの有り方を実証しました。これからの25年はもっと外の世界に歩み出てください。ともすれば、クラブ内だけの楽しみや交流に意識がいきますが、その世界から脱皮して日本区へアジアへ国際へと羽ばたくことが課題となりましょう。

次期は西川さんが西副区理事に就任されキャビネットもクラブ内から選出されました。その次には西日本区の誕生です。この西日本区発展の鍵をにぎるのはパレスクラブの存在が左右するような気がしますし、いい意味でのリーダーシップのとれる人をどんどん輩出してください。かってパレスの一員であった私にとっては大へん嬉しいことであります。

- 会長 井上 均  
 副会長 為国 光俊  
 " 津田 知宏  
 書記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

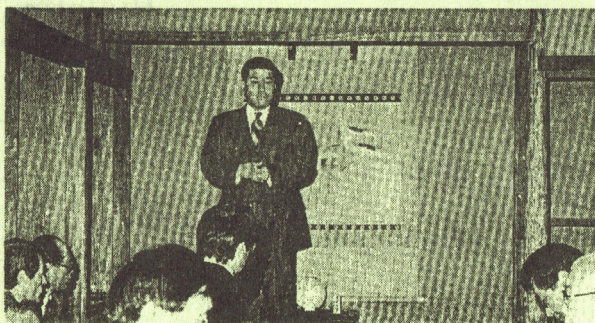
### 【強調月間】 TOF・CS

| 例会出席       | BFポイント    | ニコニコ           | ファンド          | 神戸Y復興募金     |
|------------|-----------|----------------|---------------|-------------|
| 1月第1例会 41名 | 切手 0pt    | 1月第1例会 26,630円 | 1月 0円         | 1月 30,000円  |
| 1月第2例会 35名 | 累計 2000pt | 1月第2例会 0円      |               |             |
| 在籍者数 50名   | 現金 0円     |                |               |             |
| 出席率 88%    | 累計 80000円 | 累計 292,403円    | 累計 1,902,557円 | 累計 246,373円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 1月第1例会報告 ー第597回ー

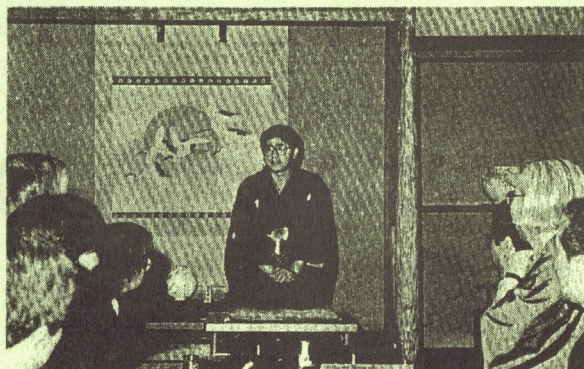
(新年例会) 日時 1月13日(土) PM6:30  
場所 がんこ二条苑  
堤 雄次



毎年の事ですが、1月の第1例会は新年例会との事でメネットも多数出席されました。又例会場も、いつもお世話になっているブライトンではなく他の会場でしたが、(予算の関係か知りませんが)半公共施設的な所が数年つづいた様に思います。が今回のがんこ二条苑は、あの「がんこ」の京都で三番目の店で、素晴らしい庭園が眺められるひと味ちがうお店です。これだけコマースすれば、次回の宴会の時もサービスしてくれるかなあ〜。例会は、神戸への思いのこもった、今年最初の会長挨拶の後、洛中ワイズのメンバーでもある笑福亭福三君がテープレコーダーの囃子と共に、今回は、△△君のこみ

の少しHな小ばなしで、初笑いをさせてもらう。そして、古典落語を一席。やっぱりこの人は落語家であると納得。面白いけど、腹へったァー、早く飲ませろ、食わせろ、と思ったのは私だけ? これまた失礼しました。

そして、ビールも注ぎ終り、直前会長の音頭で乾杯。直前会長って、なかなか面白いお人ですなァー。その後いよいよ飲めや、騒げやのバレス大宴会スタート! 後は、皆様のご想像におまかせいたします。ワイズメンなんて最低! などと「がんこ」のスタッフに思われる事もなく? 三本締にて無事おひらき。おつかれさん。尚、今回、次期会長より次期三役の発表が、どさくさにまぎれて有りました。副会長に堤とバレス成長株の河合君。書記会計に川上君、小桜君、西枝君、山田博司君、誰が書記で会計か? わすれた。次期会長ゴメン!



## 1月第2例会報告 ー第598回ー

(半期総会) 日時 1月24日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
西川 寿一



“明日に向かって共に進もう!”をターゲットに歩んできた井上会長の任期も半ばを過ぎた1月24日、1月第2例会が半期総会として開かれた。メンバーの集まりが少し悪く役員の方々は少しやきもきされたが、開会時には総会成立の定足数をオーバーし、まず一安心。食事の後、さっそく総会に入り、会計報告、事業報告が発表された。会計報告の中でDBC交流費と25周年事業費がそれぞれ追加予算として計上され、いつもの事ながら山田博司君の的確な質問があり、総会が盛り上がった。その後次期会長の杉井君より次期三役の発表があり、続いて永井君より次々期会長として安岡君の発表があり、2議案と

も全員の拍手でもって承認された。

総会の後、あと2ヶ月後に迫った25周年記念例会について実行委員長の鈴木君より、この記念例会に対するメンバーの心構えや、メンバー全員の気持を盛り上げる為に、鈴木君らしく手順よく、メンバーに役割・プログラム・他クラブへのPR等について説明と全員の協力のお願いがあった。今回の25周年記念例会のコンセプトは、音楽を中心に参加者全員が楽しく、飲んで、食べて、踊り、メネット同伴でワイズを楽しもう。しかも安い登録費でという事で今までのホテルでの開催はやめて、京都リサーチパークで行うという事は、こんなやり方もできるんだという事を他クラブにもPRできる良い機会です。この記念例会が成功するか否かは、会場や、食事や、音楽ではありません。全てはメンバーの気持、心構えによるところが大きいと思います。全員で成功に導く事を確認して1月第2例会を終了した。



## 新年会でのスナップ



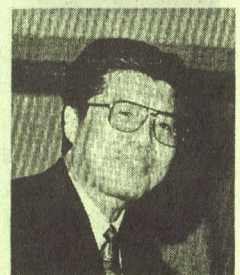
## 次期三役紹介



次期会長  
杉井 恭敏



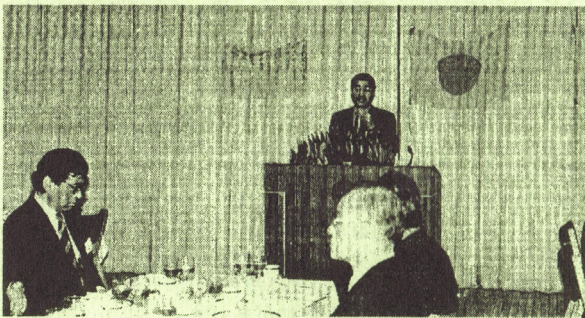
次期副会長 河合 信也 堤 雄次  
次期書記 西枝 攻 川上 孝司  
次期会計 山田 博司 小桜 武彦



次次期会長  
安岡 忠男

## DBCを結ぶ 東京グリーンクラブ訪問記

杉本 泰造



大雪をもたらした京の町にも、東の間の春日和が訪ずれた1月17日(水)、井上会長、大野、田中勝、山田高弘、篠原、田中慎一、川上、杉本の8名が、東京グリーンクラブの例会に新幹線のぞみに乗って向いました。

もう両クラブ共DBCを結ぶ事は役員会の承認済であり、積極的に交流を深め学びあわねばならない。

例会場は神田美土代の東京YMCAにあり、そこにはホテル、ウェルネスセンターもあり、Yの誇る立派な建物で、そこに集うワイズも又立派な人々の集りである。

例会は服部ワイズの軽妙洒脱、愉快的な司会で、出席者に笑いを絶えさせない。井上会長の挨拶もソフトで、江戸迄来ても気後れせず見事なもので、「安心して聞けませ」

ゲストスピーチは「阪神、淡路震災、一年前の今日この日」と題して、東京むかでクラブの長谷川正雄ワイズよりあり、私達は神戸Yへの支援を一段と高めなければならぬと思いを深めました。「東京のワイズには人材が多い」

今回の訪問で先ず感じたのは、東京グリーンの皆さんが、ワイズをこよなく愛し、楽しんでいる姿がひしひしと感じられたことです。ワイズの信条である親睦と奉仕が見事に身に付いておられる。今回二次会、三次会と大変お世話に成りましたが、何処へ行っても親切で、私共を楽しく、愉快にさせて頂き学ぶ所の多い訪問でした。

又翌日に浅見ワイズのお店「蛇善」さんを訪問しましたら、おるおる「まむし」が一、その中で一番でかいのを目の前で捌いて食べさせて頂き又とない食材の満喫でした。又篠原君が蛭100匹を頂き京都で蛭治療をする事になったのですが、そうならばパレスクラブとしては、篠原君に沢山儲けてもらって、多額のニコニコを期待したい。

今回の訪問でDBCの意義を深く理解し得たのも、心豊かな東京グリーンの皆様と、本人曰く「隠れグリーンメンバー」として応援に出席したと云われる、東京クラブの上谷ワイズのお蔭と感謝し、末長い交流を願うものです。

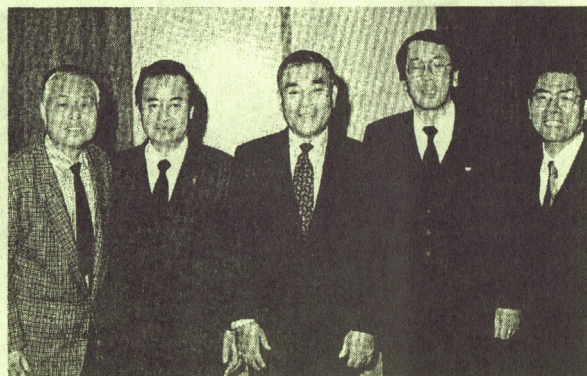


今期、京滋部Yサフォーラムが'96年1月18日(木)京都YMCA マナホールにて、東京フロストバレーYMCA パートナシップディレクター、本間立夫御夫妻の講演が行われた。私は今までに本間さんという立派な方がおられるという事を聞いていたので、どうしてもお話が聞きたく思い参加した。講演の内容は、本間御夫妻が17年前東京YMCAより、ニューヨークYMCAに行かれ、新しいプログラムを夫婦2人で実施され、日本人コミュニティを支援する活動を夫人と共に展開してこられたこと等。また、異国の地での文化のちがいや、言葉の壁をのりこえてこられたのは本当の意味でのグローバルでは

ないだろうか。プログラムの中で、スライドでフロストバレーでの色々な体験を見せてもらい、本間御夫妻のご活躍の姿が大変よく分った様な気がする。

私も一度はフロストバレーに行ってみたくてという気になってしまうほどの講演の内容であった。またこの場にいあわせた人は皆その様な気持になったのではないだろうか？

心の中に本間御夫妻のお話の余韻を残しながら、マナホールを後にした。また、このYサフォーラムを企画して下さった、京滋部YMCA サービス ASF 事業主査岡西博司ワイズ(京都プリンスクラブ)、多数の方々に感謝。出席者 西川、山田博司、西中



## コラム「一の裏は六」

### 2月はT. O. Fの月

タイム・オブ・ファスト(断食の時)は、2月の例会の食事を抜いて(断食して)その分を献げようと云う運動です。これには、2つの意味があります。

その1つは、たった1食ではあるが、意識的に食を断つことで「食べるべき時に、食べられない苦しみ」を経験することです。私の所属する千葉クラブでも、ここ10年以上、毎年のように2月例会の食事を抜くかどうかで、役員会での議論が続きます。その位「食べる喜び」を、外される事には関心が高いのです。でも、今でも「飢えて死ぬ人」がどの位いる事か?を思う時、たった1食でも完全に抜く、と云う経験で、ささやかに苦しみを共感する意味があると思うのですが、いかがでしょう。

第2の意味は、1食分を献げることで、多くの支援が出来ること云う事です。1972年の国際会議参加者で寄付を集め、1426弗をフィリピンの洪水の被害者へ送った事に始まり、1973~83年は平均4万usドルが、1983~85年は平均67,000usドルが世界リーダー養成プログラム基金として世界YMCA同盟により送られた。1985~91年は平均88,000usドルが恵まれない子供達のために活用され、1991~94年は平均199,000usドルが、地域発展および家庭関連プロジェクトに運用されました。各地のYMCAを訪問された方からも、T.O.F資金により建てられた施設を見て来たこと云う話も伺いま

した。この様に、私達がたった1食分を献げる事で、多くの奉仕が出来る事を覚えて「喜んで献げる」月間として行き度いと思う次第です。

さて、今年の日本区のT.O.F資金集めの目標は、クラブ員1名平均1400円、と定めました。本来「1食分」ですから、クラブによってその金額はさまざまだと思いますが、昨年までの実績から割り出して、「国際」からアジアエリア会長に期待された金額と、その中で占める日本区の実績から判断したものが、「400USD」なのです。1400円を設定した時の為替レートが80円でしたので、支払いの時は90円を想定して決めた金額です。最近のレートが105円程ですから、正直云って少々不足が生じる恐れがあります。しかし、今年度のワイズは、神戸Y復興支援献金に大々的に取り組んでいる時でもありますので、年度方針は変えずに1400円で参ります。

会員の皆様には、もしこの資金がクラブ会計の年間予算から支出される場合は、1人当りの金額を知らずに終わってしまう事も考えられますし、その場で集めた額をまとめて送金されるクラブの場合は、その決定された金額の根拠も理解して頂くために、少々くどくなりましたが、どうぞご理解の上、ご協力下さいませよう、心から御願ひ申し上げます。

貴クラブが、理想を高くかゝけて、益々発展されますよう心からお祈り致します。

日本区CS・T.O.F事業主任 照山 莞爾



## メネットあれこれ



### 私のよろこび

西川 和子

薄すらと雪をかぶった我が家の小さな庭で、一番最初に咲き始めるクリスマスローズがかわいい芽を出しています。子供の頃から花が大好きでいつも緑に囲まれていないと気持ちが落ちつきません。近くへ買い物に行く時も、樹木や草花を見ながら季節の移り変わりを感じ、何と言っても、毎年秘やかに咲いている笹ユリや野草に胸トキメかしております。そして、花屋さんの前を通ると必ず立ち止まってしまう、荷物が重くなってしまう。数年前から友人の影響でハーブに興味を持ち、ハーブを育てるようになりました。その香りとかわいらしい花にふれると心が落ちつきます。友人たちと集まると花の話から始まり、お互いに育てた株を分けあい、ポプリを作ったりして楽しい時間を過ごしております。又、主人も花に興味のある人なので共通の趣味で、休日に少しの時間があると2人で土いじりをしたり、近くの花屋さんへ出かけたりしています。子供達も私へのプレゼントには必ず花の絵本や写真集です。それらを手にとる時、とっても心安かになります。これからも持病の腰痛がおこらない限り花にふれていたいと思います。



### Let's The Slim

鈴木 信子

美食を求め美酒に酔う。その結果が云わずと知れた肥満体。さて何とかしなければ…このまま増えつづければ「中島啓江」か「森公美子」だ。ああ恐しい!!夢にまで見た自分のその姿、ダメだこれでは、そこで始めた「エアロビクス」20代30代の人達にまじってはたして一緒にやっていけるものかと最初は心配やら不安やら、ところが3年たった今一人へり、二人へりと気がつけば私が最古参に。止めないで、私達の目標だから、と若い人からの熱い支援を受け自分の年を忘れてやる気満々。たっぷり一時間に及ぶ比較的是げしい動きにも全く苦痛はなく、終わった後の壮快感は格別である。ヤッター!!という気分。でその結果は?と聞かれると真につらくご覧の通りの見苦しい姿に変わりはないのだが。それでも休む事なくせせと通いつづけているのは何らかの期待とそして魅力があるにちがいない。

そうそうこれに加え月二回のスクエアダンス、カントリミュージックにのって手を取り合い、肩を組み素朴なステップを楽しむ。一杯の汗をかきながら。

いづれにせよもうこれ以上の体重増加は絶対ゆるさめぞ、と自分自身にいきかせて…Lets The Slim。



### 私の趣味

瀬戸智恵子

主人がパレスに入会させていただいて一年3ヶ月が経ちました。私も何度か例会に出席させていただき、すばらしい方々の中で元来人なっこの私は10年程も在籍しているような態度で接してしまいます。趣味と言っても即座に答えられるものはなく何でも興味があり、幼い頃から日舞、バレエ、タップダンス、謡、テニス等々数えればきりのない程のお稽古事をしてきました。今ではグラスを片手においしいものをお腹一杯食べてその後はマイクを握り艶歌を唄う。そう若い頃「趣味とは」聞かれたら即座に読書と映画、音楽鑑賞と答えたものでした。それなのに今では読書は眼が疲れておっくうになり音楽と言えば演歌になってきました。今は食べ歩きが好きで、主人と私は相性も性格も大凶なのに食べる事だけはピッタリ合うので雑誌やテレビ等で紹介されると「行こか」の一言で即出かけます。

一年程前にも私がテレビを観ていたら明石の蛸料理が放映していました。その日に私達はメモを片手に明石まで出かけ蛸懐石をお腹一杯食べて帰りに衣棚通りで魚を買い乍ら帰ってきました。その一ヶ月後にあの阪神大震災が起きました。それ以後食べ歩きはブツリと止めてしまいました。食べ歩きが好きな私、いろんなお稽古事してきた私ですが何も身についたものはなく、なんとぜい肉と言うやっかいなものだけでした。



### 私達家族とYMCA

高橋 妙子

私達家族にとって、YMCAとの関わりは、一昨年90才で他界した義父の少年時代からの始まりで、水泳、ヨット、スキー、野外活動、英会話等数限りなくお世話になりました。私の娘哉子が東京YMCAからニューヨークのフロストバレーのキャンプに参加させて貰ったのはまだ小学校を卒業して間もない夏でした。誰一人知る人も友達もいない東京YMCAから、初めてキャンプに参加させたので見送ったもののその直後から私は後悔したものでした。

心配でフロストバレー迄電話をかけましたが、キャンプ中は取り継いで貰えません。本人からは熱を出しているという葉書が一枚きたきりで音沙汰無し。私の心配は日毎に大きくなるのですが主人は「YMCAだから大丈夫」と取り合ってくれません。40日が経ち、帰って来た我が子の顔を見て、私の心配が全く馬鹿げていた事に気がつきました。

フロストバレー広くて美しく夜に寝袋一つで野原で眠りながら流れ星を数えた事、野外で作ったカレーをラクーンがこっそり食べに来た事、間近迄立派な角の大きな鹿がやって来た事、NYで友達がひたくりにあった事件等東京弁でしゃべり続けるのです。これを機に娘は一人で未知の世界に飛びこんで行く快感を覚えた様でした。YMCAであるからこそ安心して子供を預けられる…実感でした。

## 役員会報告

- |       |                                                        |    |
|-------|--------------------------------------------------------|----|
| 第1号議案 | 次期三役発表の件<br>副会長 河合信也、堤雄次、書記 西枝攻<br>川上孝司、会計 小桜武彦、山田博司承認 |    |
| 第2号議案 | 上半期会計報告の件<br>訂正があれば、書記まで報告                             | 承認 |
| 第3号議案 | 上半期事業報告の件<br>訂正があれば、書記まで報告                             | 承認 |
| 第4号議案 | 1月新年例会の件                                               | 承認 |
| 第5号議案 | 1月半期総会の件                                               | 承認 |
| 第6号議案 | 2月第1例会の件<br>TOF 京滋部部長公式訪問<br>ゲストスピーカー カノミタカコさん承認       |    |
| 第7号議案 | 2月第2例会の件<br>25周年の最終打合わせ                                | 承認 |
| 第8号議案 | 川口さんの件                                                 | 承認 |
| 第9号議案 | DBC締結書の件<br>最終締結書と覚書き書                                 | 承認 |

## 2月スケジュール

|             |          |          |
|-------------|----------|----------|
| 役員会         | 2月7日(木)  | ブライトンホテル |
| 第1例会        | 2月14日(木) | ブライトンホテル |
| 第2例会        | 2月28日(木) | ブライトンホテル |
| 献血          | 2月2日(金)  | 青少年センター  |
| YMCA創立記念日集会 | 2月17日(土) | マナホール    |

## ☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆

1. 新年度プログラム募集  
子供たちのウェルネスプログラムの新年度の募集を行います。ご参加をお待ちしております。  
〔三条〕スイミングスクール、プレスクール、母と子のかんがる一教室  
2月22日(木) 午前10時より ウェルネスセンター  
三条にて TEL255-4709  
〔今出川〕幼児・少年体育活動、ユーススポーツ活動、少年野外活動  
2月22日(木) 午後2時より ウェルネスセンター今出川にて TEL441-2773
2. 国際協力募金のお願い。  
国際協力募金は地球上のすべての人々が国境や人種を越えて人間らしく生活のできる平和な世界をつくりだすための国際協力プロジェクトに使われます。2月のタイム オブ ファーストに併せてご協力ください。
3. 京都YMCA93周年創立記念日会員集会  
京都YMCAは2月14日で創立93周年を迎えるにあたり、下記の通り会員集を計画しています。ワイズメンのみなさまにも多数お集まりいただき、会員相互の交流を深めるときをもちたいと思っております。ぜひご参加ください。  
日時 2月17日(土) 夜  
会場 京都YMCA三条本館  
※ 詳細はおってお知らせいたします。

— 6 —      ブリテン委員長/西中日向   副委員長/杉井恭敏   委員/岡本和彦・布施公一・安藤順一

## HAPPY Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 高谷 泰市君 | 1933年2月1日  |
| 川上 孝司君 | 1952年2月7日  |
| 田中 慎一君 | 1953年2月13日 |
| 岡本 和彦君 | 1946年2月14日 |
| 谷口 廣君  | 1960年2月19日 |
| 南出 潤一君 | 1955年2月22日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|             |            |
|-------------|------------|
| 山岸 弘 侍・百代夫妻 | 1979年2月3日  |
| 井上 彰・智子夫妻   | 1983年2月6日  |
| 采野 弘和・たか子夫妻 | 1960年2月12日 |
| 谷口 武士・愛子夫妻  | 1965年2月14日 |
| 佐藤 制三・紀代子夫妻 | 1970年2月21日 |

## 大阪ワイズの岩越重雄さんからのお手紙

為國光俊副会長様、こんにちは！お元気ですか、12月号ブリテン毎月送ってくださって有難う！読みました、貴下の初顔面の御投稿文、素晴らしいです。25年4月には、こんな素晴らしい心境を吐露する様な副会長が出て来るのだから、と感心深いものがあり、思わぬ筆をひらいた。私も25年前4月号に参列し、続いて11月分例会にも故妻を亡くしたそのおとぎ誇り高いものを感じ、生き甲斐をみしめ、あああかつた、ワイズはこれだからやめられんと思つたところでした。私はY55年近く、20クラブの線を突破出来る、苦しいで、狸日本で理事です、来年は米寿になる、こんな素晴らしい哲学をこれが愛する信仰の境地に入っている文章を、提言出来る役員を輩出する様になつたのだから、おめでとう！

「普通のことを出来る、何かちがうもの、新しいもの、それを求め続けてきた」のだ。私はバリスカが出来た時ああ北は夢に描いて来たワイズだ、と心で叫んだ。4月号後の例会に出る時は、家室の「カチ」はフキのゆいじにある苗長家の正服(羊皮家紋)を着込んで参列し、これ入るに理由の一端をブツブツと。

「孤舟で颯々かた、天により、明日も楽しい」奉仕クラブの時イメージを新たは秋先でとす又また刷新的クラブを作った心、日本のワイズで、お通夜カードから、生れ変わらせてくくたそのたつた。はなは貴下から書いて通りである。御大將大御君と、学校出たこの愛いホヤの様だ、その永年をいって、男であつた。25年間の思いは深い、その次々と大きい感念を積み重ねた有難いクラブだ、貴下の頑固幹部が支えたのである、25周年の盛況はじきじきといた、海の色は命であつた。貴下以外の若者の文章も実は力強いの、はなはよくやつてくれた。正月には貴クラブの例会、行つた事は、生ける間に参列した。

## ◇◇◇ 編集後記 ◇◇◇

ブリテン委員会、がんばっています。皆様のおかげで毎月発行することができています。あと残り4ヶ月になりましたが、これからも皆様のご協力の程よろしくお願い致します。



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# 3 '96

## Bulletin

1996.3.1発行  
第26巻第9号通巻296号

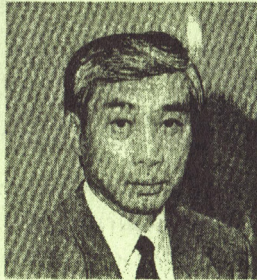
CHARTERED 1971

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

- 国際標語 “Youth—Our Heritage—Our Commitment” 『ユース—我らの財産—我らの誓い』
- アジア区標語 “Asian Partnership in Action” 『ひとつとなつて青年とYMCAへ』
- 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』
- 京滋部標語 “Anytime, Anywhere, Serve Naturally.♪”  
『いつでも、どこでも、さりげなく♪』

# 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句 「光は正しい人のために現れ、喜びは心の正しい者のためにあらわれる。」  
(詩編97編11節)

## 25周年記念 例会にあたり

西川 寿一

1971年3月14日、日本区で今迄にない新しいワイズメンズクラブのコンセプトを持ち、大きなインパクトを与えて誕生した京都パレスクラブも今年3月で25周年を迎える事になる。パレスクラブのチャーターナイトは、その当時はYMCA会館等で開催される事が多かった時代にホテルで行い、メンバー全員エンジのブレザーを着て、金屏風の前に並んだ時は、参加者のワイズメンからえらいハデなクラブができたなあ！いつまで頑張るやろか！といった声があちこちから聞こえた。この様にパレスクラブの生い立ちは若くて、活力のある、ハデなクラブというイメージがつけられた。

日本区大会では多くの表彰を受け、常に日本区に於ても注目を浴びる存在であった。例会場も当時は多くのクラブがYMCAの会館内でされていたが、パレスクラブはYMCAをサポートするクラブであるが故に、もっと外からYMCAを見る事も必要であるという事で、ホテルに例会場を持った事も新しい生き方であった。チャーターして7年目に日本区大会をホストした時も新しい試みが多くなされた。当時日本区大会の登録費は毎年高く

なっていたのを低く抑えた事や、日本区大会の全体のイメージを楽しみワイズの年一回の集い、お祭りになろうという事で音楽をふんだんに取り入れて行い、今迄の大会のイメージを一新させたのもこの大会であった。パレスクラブを何よりも大きく羽ばたかせたのは、小堀先生の奉仕クラブ理論であり、それによってパレスクラブはすばらしい人間集団として、又クラブを自己研鑽の場としてとらえ、次々とそのともがきを拡げていった。ワイズは常にエクステンションをしなければならないという使命感で次々と新しいクラブをスポンサーしていった。特に1983年11月には京都キャピタルクラブと京都めいぶるクラブの2クラブを同時にチャーターした事は国際でも余り例のない快挙であった。

この様にパレスクラブは常に新しい事に挑戦しつづけ今日迄活動してきた事は、クラブの活性化にも大いに役立ち、メンバー全員がいつも前向きに動く原動力になっていると思います。今回の25周年記念例会を開催するに当って、長期ビジョン委員会で色々検討し、今迄にない新しい周年例会にしようという事で鈴木俊一実行委員長のもとでクラブメンバー全員が今新たに燃えています。

“パレスはワイズを元気にする”をスローガンにこの25周年記念例会に多くのワイズメンが集まり、互いに親睦を深め、世界の平和に、そして地域社会、YMCAに貢献するエネルギーを大いに生みだそう。

- 会長 井上 均
- 副会長 為国 光俊
- “ 津田 知宏
- 書記 田中 慎一
- “ 篠原 孝弘
- 会計 堤 雄次
- “ 杉本 泰造

### 【強調月間】 ウエルネス

| 例会出席       | BFポイント      | ニコニコ           | ファンド          | 神戸Y復興募金     |
|------------|-------------|----------------|---------------|-------------|
| 2月第1例会 38名 | 切手 0pt      | 2月第1例会 23,000円 | 2月 0円         | 2月 40,000円  |
| 2月第2例会 40名 | 累計 2000pt   | 2月第2例会 29,100円 |               |             |
| 在籍者数 50名   | 現金 36,000円  |                |               |             |
| 出席率 88%    | 累計 116,000円 | 累計 344,503円    | 累計 1,902,557円 | 累計 286,373円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 2月第1例会報告 — 第599回 —

日時 2月14日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
谷口 武士



2月14日聖バレンタインデー巷にチョコレートの氾濫する日、義理だの本命だのと縁を切った(切られた?)小生、第一例会に臨む。

ゲスト、メネット多数の参加を得、タイムオブファーストの意義に思いを馳せながら、食事を戴く。

今期で最後の大西廣一京滋部長として公式訪問を受る。畑本久仁枝京滋部メネット事業主査よりメネット会のアピールがありメンの出席への熱いお誘いをうける。

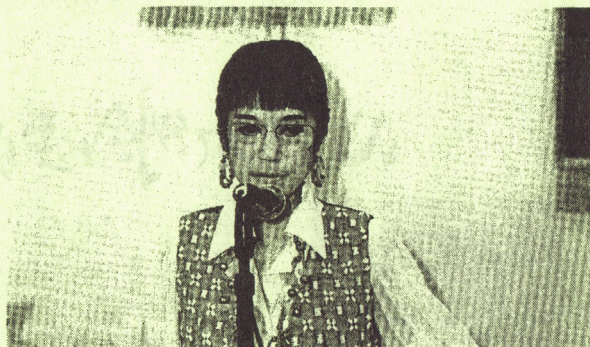
今日のゲストスピーカー、音楽家でありながらタイランドの北部に住む山岳少数民族に魅せられたカノミタカコさんのお話を聞く、1956年タイで初めてチャリティコ

ンサートを開催以来タイ王国、王妃に認められ、山岳民族の麻薬撲滅計画、ケン栽培転換計画に参加山岳民族の染織工芸の調査に関わり、容姿からは想像も出来ないが、一年の3分の1はタイのジャングルに暮らしているといわれる。

それ程に彼女を引きつけるものに、純粹無垢な人の心の暖かさ、男を楽にする為に働く女性のたくましさ(うらやましい)、老人を大切に敬う、等、今の我々が、ちょっと以前にどこかへ置き忘れてきてしまった心を思い出させられたような気がした。

実際にカノミさん着用の織物、川上メネットの上着、ゲストの方の和服のローケツ染などスライドをまじえて彼らの衣服、生活様式をみせていただき、緻密な織物、刺繍に感嘆の声が上がる。

非常に興味深い楽しい講演であった。



## 2月第2例会報告 — 第600回 —

日時 2月28日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
布施 公一



パレスの記念すべき600回例会がなんと信じられない事にはシャンペンの乾杯なしに開会となりました。井上会長の点鐘で平常通り始まり食事のあと臨時総会が持たれ、次期委員会の委員長の件とDBC締結の件が承認されました。さて今回のゲストスピーカはウエスタンショップ“BOW”の経営者の池田秀嗣氏でした。

なんと氏が登壇されたらなんとに例会の雰囲気601回例会に移ってしまったのには驚かされました。次会の例会が25周年記念例会で、ウエスタンミュージックとダンスをテーマにしている為、ウエスタンスタイルの手解においていただいたという訳でした。テンガロンハットにチェッ

カーシャツ、チョッキとブーツその上に銀行強盗風なバンドナで決めるという事らしいのですが、ジーンズはユーズドでないとかで、最近新品を買ってしまったのでたわして毎日こするかといった気分です。しかし氏の話の聞いているとジョンウエインの孫分ぐらいには化けられそうな気になったのはさすがでした。

次に鈴木実行委員長からアメリカ陸軍風なブリーフィングがあり一同さらに記念例会へのボルテージが上がりました。実に見事な作戦計画を手際良くレクチャーいただいて例会の成功を確信出来たように思えます。その上最後になってビール、ウィスキーの販売方法についての議論が最も盛り上ったのはさすがでした。ともあれ乾杯は次回例会におあずけとなりましたが600回例会に相応しいはずだ例会でした。



## パレスの献血

三原 隆



和啓学園の地藏盆・学園祭が相次いで中止になり肩身の狭い思いをしていたCS委員会の久々の出番の献血が、2月2日YMCA青少年センターで午前の部が10時より11時30分、午後の部が12時30分より3時30分まで行われました。

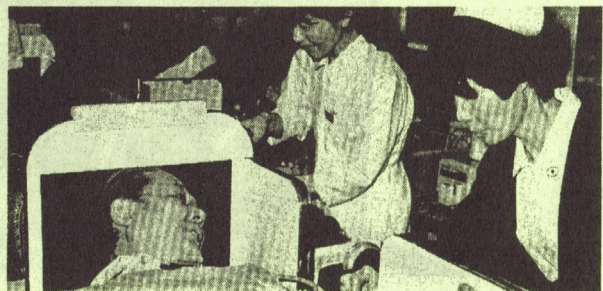
CS委員長である小生、張り切り勇んで家を出て行ったにもかかわらずあいにくの雪に阻まれ、何とかたどり着きはしたものの午前中はさっぱり人は来ず、血液センターの人には皮肉を言われるし、針のむしろに座っているようでした。 昼ごろには焦りの色が濃くなりご協力戴いた“めいぶる”クラブの飛田Y'S、“グローバル”

クラブの田中Y'Sと共にほぼ全員に電話をかけまくり、何とか昼からは出足も好調となり、終わってみれば予定の80名を1人オーバーして、合計採血量は27,400mlでした。

“めいぶる”“グローバル”の皆様、小雪のちらつく中ご協力いただいた皆様、本当に感謝致しております。

次期の委員長殿へ教訓、“例会でのアピールも大切だが前日の電話も忘れずに”。

もうひとつこれは全員に、風邪を引きかけていた小生、立場じょう生まれて初めて（今までは何とか言い訳をして逃れていた）の献血400mlに挑戦、お陰様で翌日からあえなくダウン、“献血する場合は体調を整えておくこと”。



## 京都YMCA創立93周年記念会員集会

日時 2月17日(土) PM 6:35

場所 京都YMCA三条本館 マナ・ホール  
永井 孝

## 創立93周年記念会員集会

1996年2月17日



第1部記念礼拝がプリンスクラブの早崎君の司会によりスタート。讃美歌を交え聖書朗読、説教と進み小泉牧師の「つながって生きる」を拝聴した後、祝禱を受け後奏にて1部終了。

2部はビデオ「明日を創るボランティア～阪神大震災協力キャンプの記録」からスタート。「大震災救援活動の体験から学ぶYMCAの使命」と題して神戸YMCA山口徹総主事の講演と続きました。震災の時、岡本日本区元理事が、ワイズメン代表として100万円持参された時は嬉しくて涙がおもわずこぼれたとのこと。1995年は大震災・オウムと事件が続き、人がこれからどのように生きて行くのかを神により問われた年と定義付けられ他

者の為に奉仕を始めた時にその人の人生がスタートするとは名言でした。NPO（民間非営利団体）の用語解説では行政の指示で動くのではなく、それぞれの民間有志団体が主体性をもって国、地方公共団体等行政を動かさなければならぬとの考え傾聴に値します。

NPOを単純に表現すればボランティア、奉仕、献身でありそれは無償の行為というのが普通でしょうが、無償でのボランティアに頼ったNPOが継続、拡大出来るかは大いに疑問の有るところです。

最後に京都YMCAボランティアビューロ推進委員会の西川委員長より登録団体が7つになりこれからのボランティアビューロ委員会躍進の期待を込めたアピールが有りました。西川委員長の登場はどのような舞台をも明るく華やかにする。まさしく千両役者、イイ男だねー。



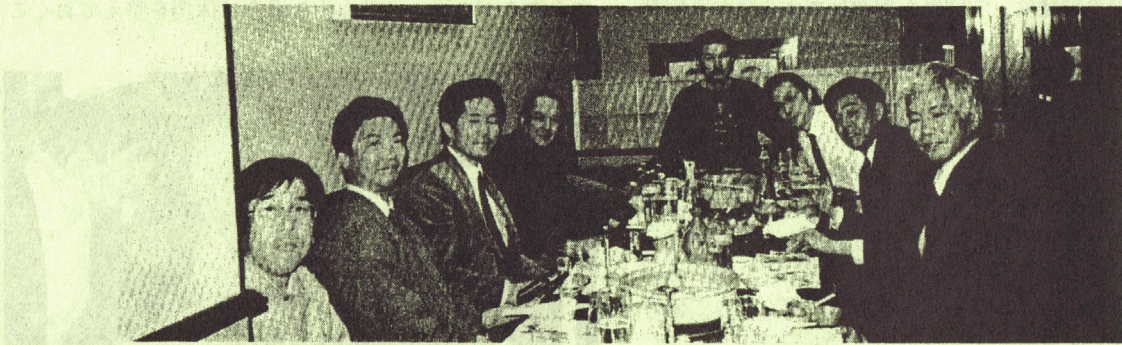
- 3 -

2月20日、まだまだ余寒なお厳しい中“盛もり”においてBF・ファンドの合同委員会が開催され、ブリテンの委員会探訪ということで、私も参加させていただいた。今回は、BF委員会の探訪ということで、メンバーは今井委員長、以下谷口武士副委員長、菊井、高岡、渡辺の各委員であるが、残念ながら3名が欠席ということでちょっと残念ではあったが、しかし今井委員長、ただ今切手、現金ポイント50万ポイント目ざして、谷口副委員長以下よき補佐役の元、奮闘中とお見受けした。又切手ポイント10kgを目標にしているが厳しい状況なので、直一層メ

ンバーの協力をお願いしたいとのこと。

そして今年25周年を迎えるに当り、EF献金を積極的にアピールしていきたいとの熱い希望を話された。20周年の際、その当時の在籍メンバーのほぼ全員が登録されたので、以降のメンバーでまだの方は是非ともお願いしたいとの事である。

後はファンド委員会のメンバー、担当三役を交え、“盛もり”のおいしい鍋料理に舌づつみをうちながら、和気合々のうちに時間のたつのも忘れワイズ談議に花を咲かせ、楽しい委員会であったと思いつつ帰路についた。



### コラム「一の裏は六」

笑いあり 涙あり ウエルネス

昨年度一般募集したウエルネス標語160首の中から選んでまとめてみたものです。やってみているいろんな角度からウエルネスを捉えていることが分かり、いい勉強になりました。少しでも関心を持ってもらうべく、読みやすいものを心掛けました。もっとまっ正面から書いた原稿もあったのですが、思い直してこれにします。宜しくお願い致します。

また、多分、各クラブに届いていると思うのですが、委員会で選んだウエルネス20選も一緒に送ります。ブリテン作りに役立てて頂けたら幸いです。

日本のワイズがウエルネスをその働きの中に取り入れたのは1992年、先ず運動から

- 体操は 『ええよ』とやり過ぎ ぎっくり腰
  - 新しき 靴を下ろして いきあがる
- 以前ジョギングがいいといって皆走った時代がありました。その提唱者がジョギングで亡くなるとやっぱり良くなかったのかと今度はゴルフ
- 百たたき 万歩歩みて 秋ゴルフ
  - OBを 叩いて歩く日 ウエルネス?
- ワイズのゴルフはなかなかのものです。がむしゃらにやるのは何でも良くない、どうせやるなら楽しまなくっちゃ。そこで、あまり無理をしないで効果があると見直されているのが
- 万歩計 そっと目をやる 家路かな
  - 駅ひとつ 手前で降りる 万歩計
  - 犬と歩いてウエルネス
- ただ歩くのだけでは能がない、まわりを見回して
- 菜園の 主婦に声かけ 歩を休め

- 落葉を避けて ウエルネス 花が咲き

1日1万歩は歩きたいもの

- 一万歩 祇園で歩けば すぐ達成

歩いた後は

- ウエルネスを となえつつ 二合半

- もう一軒 もう一杯が命とり

いずれにしても度を過ごすことは注意しましょう。

- 食べられる量だけ取りましょ バイキング

- 美食家もいいけど痛風心配ね!

- やせる本 食べ歩き本と 共に買う

- 腹八分、口は三分で 世の中円満

正しい食生活を!そして、生活を楽しむことが大事

- 旅立ちの 靴の底に シューズあり

- 土いじり 作る楽しみ 食べる楽しみ

われわれは世界の一部である。まわりがすべて良くなるように・・・

- 環境問題 “一人ぐらい・・・が” 命とり
- 自然環境を正しく評価するには先ず自分自身をよく知って

- 力は若者の栄光。白髪は老人の尊厳(箴言)

- 眼には眼の 歯には歯への おもいやり

- 命が無くともまず健康!

とはちょっと行き過ぎ。

- ウエルネス 今日もやっぱり ワイズ談

- ウエルネス 元気が出れば カーちゃんウエルカム

- 父さん元気で母さんきれい子供は明るくばあさん、じいさん仲良く天国!

こういきたいもの。

ウエルネス標語から。只今募集中。

日本区ウエルネス委員会委員長 庄司 征彦(東京)

## メネットあれこれ



### 私のこのごろ

杉井 静

此の冬は例年になく雪の多い冬らしい冬になりました。いつもブリテン楽しく拝見させて頂いております。さて、私の趣味や特技と申しまして特筆に値する事もないもので、日常生活大半を主婦として過ごしていますが、最近余暇にしている事の一つは、西川メネットに紹介して戴いたYMCAこおろぎの録音が5年位続いています。月一回朗読の先生が見えて50音の“あめんばあかいなアイウエオ”～歌舞伎十八番“外郎売りの科白”等の暗唱や美しい読み方をしっかりと叱られ鍛えられています。その他、書道、これは墨の匂いが好きなのです。昔とった杵柄を上の子供が高校に入った頃から卒業するまでにどの位までとれるか自分への挑戦のつもりで今度は通信教育で始めてみましたが通信教育は一級ずつしか進めないで2年半かかって子供の卒業と同時に三段までとりもどしました。もっと余暇ができる年代になれば、子供達にボランティアで書道でも教えようかなと、夢を描いています。あと健康のために井上メネットからお誘い頂いたアメリカンカントリーダンスのスクエアダンス、私より年配の御婦人でもとてもステップ軽く可愛らしく、20年後はあんなおばあちゃんになりたいものね、と自分の老後を設計している昨今でございます。



### 太極拳好（ハオ）

布施 静江

いろいろスポーツもしてみました、4年程前から始めた太極拳が今のところ一番身体にあっている様で、のめり込んでいるといった状態です。他人から見れば実にもっさい運動の様に思えるでしょうが、あのスローな動きが実はやってみると大変ハードなものなのです。

世間では太極拳と気功とが間違われている様です。しかしあくまで太極拳は武術でして筋肉の動きと気の動きを合体させたものです。ですから身体のトレーニングなしには出来ませんのでストレッチ運動や筋力アップのトレーニングをしています。又同時に気の集中が大切でして、練習中はそれこそ日々の雑事を総て忘れて動きまわりますから練習の後の壮快感は他のスポーツとは一味違ったものがありそれが又私にとって魅力となっている様です。同時にあのスローな動きはウォーキングの時のエネルギー消費と同質のものでダイエットには大変良いとか聞いていますので、その効果を秘かに期待しています。その上中国の武術なので長い歴史の中で人々の知恵が集約されているようで実に奥の深いものがある飽きることがないのです。ともあれ自分に適したスポーツに出会えるということは大変に幸運なことだと思います。大切に続けていきたいものです。



### 趣味と私

河合美也子

独身時代に習っていたお琴を二年前から再開し、現在は仲良し主婦三人が、先生を囲んでのグループレッスンを楽しく続けています。頂いた曲が弾けるようになると、次はどんな曲か、少しづつ欲も出て来ます。産業大学の神山ホールでのコンサートは、大学のグリーンクラブの方々につき、邦楽グループとして三曲演奏させて頂きました。敬老の日には、御依頼があるとイソイソと着物に着替えて演奏に出かけます。去年秋よりもう一つ趣味が、出来ました。井上メネットのお誘いで、スクエアダンスを始めました。クリスマス例会には、照れもあり無我夢中でステップを踏みました。月二回、友定先生の御指導で、カントリーのリズムにのり、楽しく汗を流しています。二十五周年にはダンスをするという事です。始めてまもない私は、不安と期待の入り交じった気持ちです。静と動の対称的な趣味ですが、毎日が子育てと家事一筋だった私を、変えてくれるようで、ただ今青春！という感じです。四月には高校二年と中学入学の娘たちの応援と主人の協力をえて、私の趣味は生活にハリを持たせてくれます。これからも、あせらずマイペースで続けられる事を願っています。



### 趣味

川上ひで子

私は音楽が大好きです。物心ついた時よりずっと携って来た様な気がします。中学2年の時、義兄からクラシックギターをもらいそれ以来フォークソングや歌謡曲、演歌歌謡集等を買って来ては、楽譜を見ながら自己流でギターを弾いていました。あの頃は、私はなんてギターがうまいんだろうと思っていました。今思えばおかしいです。高校卒業後、両親の反対を押し切り、京都の学校へやって来ました。さすが学生の街京都ですね、あちらこちらでギターを持って歩いている大学生をよく見かけました。私は学院内でフォークソングのクラブを作り、そのクラブの仲間と小さいコンサートを開いたり、又朝日放送ラジオに出演したりもしました。本当に忙がしく、楽しい充実した「毎日が音楽」と言ったような学生時代でした。その頃京都フォークソング連絡会議という団体に活動している主人と出会いました。今も家の中には常に音楽があります。これからもずっと音楽のある生活をして行きたいと思っています。

この街へ来て、この街でめぐりあい、この街で愛し合って、この街で嫁いでく、心配しないで母さん、今日からわたし、この人と生きてゆくわ、見ていて父さん。

## 役員会報告

|       |                                              |    |
|-------|----------------------------------------------|----|
| 第1号議案 | 2月第2例会(600回記念例会)の件                           | 承認 |
| 第2号議案 | シミバレー基金の件<br>この基金でアニーラ・ソン夫妻を、25周年記念例会に、招待する。 | 承認 |
| 第3号議案 | 2月第2回例会臨時総会の件<br>次期事業委員長発表                   | 承認 |
| 第4号議案 | 3月8日YMCAリーダー卒業祝会お祝いの件                        | 承認 |
| 第5号議案 | 25周年記念例会のメンバー用ベスト購入の件                        | 承認 |
| 第6号議案 | 25周年記念例会のメネット登録費の件                           | 承認 |
| 第7号議案 | 3月第2例会の件<br>トスファンドを、行う(アルコール有り)              | 承認 |
| 第8号議案 | YMCA賛助会員の件                                   | 承認 |
| 第9号議案 | 救援プロジェクト報告書の件                                | 承認 |

## 3月スケジュール

|          |          |                     |
|----------|----------|---------------------|
| 役員会      | 3月6日(水)  | ブライトンホテル            |
| 第1例会     | 3月17日(日) | 25周年記念例会<br>リサーチパーク |
| 第2例会     | 3月27日(水) | ブライトンホテル            |
| リーダー卒業祝会 | 3月8日     | 新島会館                |

## ☆☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆☆

1. 1995年度少年リーダー卒業祝会のお知らせ。  
今年の春も、貴い働きを捧げてくれたリーダーたちが果立ちます。彼らの情熱ある働きに感謝するとともに卒業を祝う、少年リーダー卒業祝会を開きます。

奉仕の時をともにしていただいたワイズのみなさまにもぜひご出席いただき、思い出の一つに花を添えていただきたく、ご案内いたします。

日時 3月8日(金) 午後5時30分～8時  
会場 同志社新島会館  
お問い合わせ先 ウェルネスセンター今出川  
075-441-2773

2. 樹林気功スペシャル「薬粥」と「気功法」で春の気を調えよう。春はもうすぐです。四季めぐりに促して、体の調整をしていくことの大切さについて学び、春の薬粥を味わってみませんか。気功法の基本を学び、春の気を調えましょう。気功は初めて、という方もお気軽にご参加ください。ゆったりとした動きで、自然に日常生活に取り入れることのできるのが樹林気功です。ここちよいひとときをご一緒に体験しましょう。

日時 夜コース 3月15日(金) 午後7時～9時  
朝コース 3月16日(土) 午前10時30分～12時30分  
会場 四条センターアクセス  
参加費 1回 1000円  
講師 伴仲 加江(京都気功会主宰、気食教室主宰)  
お申込 3月13日までにご予約下さい。  
お問い合わせは 四条センターアクセス (212-3663)

3. 春休み“てひねり陶芸講座”のお知らせ  
日時 3月23日 第4土曜日

## HAPPY Birthday

|        |            |
|--------|------------|
| 谷口 武士君 | 1937年3月10日 |
| 采野 弘和君 | 1934年3月11日 |
| 西中 日向君 | 1940年3月13日 |
| 鈴木 俊一君 | 1938年3月17日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|             |            |
|-------------|------------|
| 村田 吉弘・京子夫妻  | 1981年3月12日 |
| 川上 孝司・ひで子夫妻 | 1976年3月13日 |
| 高橋 卓也・妙子夫妻  | 1974年3月15日 |
| 宮崎 憲治・栄子夫妻  | 1974年3月18日 |
| 井上 均・有子夫妻   | 1976年3月22日 |
| 今井 亮・恵子夫妻   | 1974年3月23日 |
| 篠原 孝弘・友子夫妻  | 1978年3月25日 |

## 日本区広報委員会だより 杉井 恭敏

1月27日、午前6時起床、7時22分発東京行き新幹線に乗り、一路仙台YMCAで開催される日本区広報委員会へ向う。私の広報委員も今年で最終の3年目(1年間だけと思っていたら、3年継続とはダマサレタ)です。一年目の事業は御存知のとおり入会予定者向けのビデオ作り(いまではホコリがかぶっていませんか)、2年目は何も活動がなく、3年目の今年は東京江東クラブの岡山委員長のハリキリようはすごいもので、7名の広報委員に全国130クラブのブリテン(1人約20クラブ分)を担当させて、優れた広報活動を記載している記事を見つけよ、そして抜粋し、コメントを書いて委員長へ報告するのだ。委員にとっては大変だ。しかし、それもこれも皆んなワイズの為、日本区6000名に向けて、ガンバラナケレバ!毎月20クラブのブリテンを読ましていただくと各クラブの行事や、特徴がよく分かり、大変参考になります。岡山委員長の発想はすごいものだ。ただ全国で7名の広報委員では少なすぎるので各クラブに広報委員会が設置できれば良い。来期我クラブでは、ビジョン委員会に担当していただきます。是非この委員会活動は全国レベルで行ってほしく思います。終りに我クラブの広報活動は少ないように感じられます。クラブ目標が内に向いているように思えるのです。もっと障害者の方々や地域社会にサービスしてゆく奉仕の実践が出来ればと願っております。共に生きる明るい社会作りを目指して!ガンパロウ パレシアン!

(どなたか私の後を引き受けてくれる方ありませんか)

## 次期委員長

|             |     |        |
|-------------|-----|--------|
| Yサ・ASF      | 委員長 | 田中 勝君  |
| CS          | 委員長 | 瀬戸伊佐雄君 |
| EMC         | 委員長 | 高岡 昇君  |
| I B C. YEEP | 委員長 | 山田 高弘君 |
| BF          | 委員長 | 宮崎 憲治君 |
| ブリテン        | 委員長 | 布施 公一君 |
| ドライバ        | 委員長 | 佐藤 制三君 |
| ファンド        | 委員長 | 田中 慎一君 |
| 長期ビジョン      | 委員長 | 杉本 泰造君 |

—6— ブリテン委員長/西中日向 副委員長/杉井恭敏 委員/岡本和彦・布施公一・安藤順一





CLUB OFFICE  
 京都YMCA 青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

## 4 '96

Bulletin

1996.4.1発行  
 第26巻第10号通巻299号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなって青年とYMCAへ』  
 日本区標語 「共に生きる喜びを確信しよう」  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally.♪"  
 「いつでも、どこでも、さりげなく♪」

心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る

## 京都パレスワイズメンズクラブ 25周年記念例会



【強調月間】LT 聖句 「正義の道には、命がある。しかし誤りの道は死に至る。」  
 箴言12章28節

会 長 井上 均  
 副 会 長 為国 光俊  
 " 津田 知宏  
 書 記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会 計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

| 例会出席       | BFポイント      | ニコニコ           | ファンド          | 神戸Y復興募金     |
|------------|-------------|----------------|---------------|-------------|
| 3月第1例会 45名 | 切手 0pt      | 3月第1例会 0円      | 3月 117,000円   | 3月 40,000円  |
| 3月第2例会 33名 | 累計 2000pt   | 3月第2例会 20,000円 |               |             |
| 在籍者数 51名   | 現金 0円       |                |               |             |
| 出席率 86%    | 累計 116,000円 | 累計 364,503円    | 累計 2,019,557円 | 累計 326,373円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

### 3月第1例会報告 25周年記念例会

—第601回— 日時 3月17日(日) PM5:00  
場所 リサーチパーク  
パレス会長 井上 均

## 京都パレスワイズメンズクラブ 25周年記念例会



#### 記念例会プログラム

3月17日(日)午後5時より、京都リサーチパークにて、350余名の参加にて25周年記念例会が行われた。会場はテンガロンハットをかぶった人達で大にぎわい。

井上会長の開会点鐘にて始まり、ワイズソング、井上会長の歓迎の言葉と会は厳粛に進行していった。

続いて京都YMCA総主事酒井善弘様、西副区理事鈴木浩之様、仁川チェンムルポ会長廬雨均様、台中エバーグリーン会長魏聰明様の祝辞と続き、25周年記念事業の記念品としてYMCAへ車一台が贈呈された。

25周年記念事業として、京都パレスワイズメンズクラブと東京グリーンワイズメンズクラブ、京都パレスワイズメンズクラブと熱海ワイズメンズクラブとのDBC締

皆さん大変ご苦労さんで御座いました。25周年記念例会を無事終えることが出来ました。また、DBC(国内兄弟クラブ)締結も出来ました。これ偏にメンバー一同が、来られたお客様に記念例会を楽しんで頂く為に努力した賜です。

手作りパーティーの為、苦労しましたが多くの方々と交流出来たことはメンバーにとって貴重な経験と成り、そしてメネットさん達のチームワークと一致団結したサービス精神がより一層、クラブにとって25周年の節目にふさわしく大きく飛躍するチャンスに成ったのでは無いでしょうか。

最後に、苦労の後の感動を皆様と共に味わえたことは私にとって最高の喜びで有り、感謝申し上げます。

有り難う御座いました。

結が盛大に行われ、今後益々の発展を期待したいと思った。日本区名誉理事鈴木謙介様の25周年のお祝いの言葉を聞きながら、感慨深いものがあった。

京都YMCA顧問高谷泰市様の食前の祈祷に続き、元日本区理事西崎照一様の乾杯の音頭にて祝宴となった。

宴も酣となり、ショータイムとなりワイズバンドによる演奏が始まり、アメリカの国旗にて4人のメネットによるセレモニーが行われた。メン、メネットが会場の中央に出て友定先生ご指導のもとカントリーダンスの時間となった。まだまだ踊り足りないという様な雰囲気の中にも、25周年記念実行委員長鈴木俊一ワイズのお礼の言葉にて余韻を残し閉会となった。25周年を一つの区切りとしてもう一步飛躍して行きたいと思った。

### 3月第2例会報告 —第602回—

日時 3月27日(水) PM7:00  
場所 ブライトンホテル  
杉井 恭 敏



25周年記念事業も無事、成功裡に終り、その感激も冷めやらぬうち、30周年に向けて新たな第一歩となる例会が開催されました。本日は為国君、野崎君紹介の田中一馬君の入会式が行われました。彼は35才と若く、波乗りとゴルフを趣味とする好青年です。高令化が進む我クラブにとって、頼もしい人材であります。これで今期3人の若いメンバーを増やすことができました。西枝EMC委員長のユーモアと和やかな司会振りには、感心させられます。引き続き、ファンド委員会主催のトスファンドが行われました。クラブ資金作りは今期、既に190万円

を超える利益を上げられ、今日の売上げとを合算すると過去5年間の中で最高になることは確実です。その委員会を率いるのは今期、最っとも燃えている男の一人である山田高弘ワイズその人です。彼をこれほど燃やし、焚き付けるものは何なのか。彼にどんな変化があったというのか。そのバイタリティを是非、共有したいものです。本日の売上は167,800円。皆様の御協力に感謝します。これで終わりではありません。山田委員長はまだまだ儲けたいようです。来る4月12日、東映が、その映画「極道の妻たち」の中の宴会場面のエキストラを募集しているので、メンバーに応募してほしいとのこと。そうすれば一人一万円のお金がファンド委員会に入るとは、いやはや恐れいりました。映画に出れて、岩下さんに会えて、弁当食っての一日も楽しい思い出になるでしょう。(山田君、来期はIBC委員長だよ、燃えつき症候群なんて、言わせないからね。)



## 国内ブラザークラブ締結について

IBC委員長 高倉 孝次

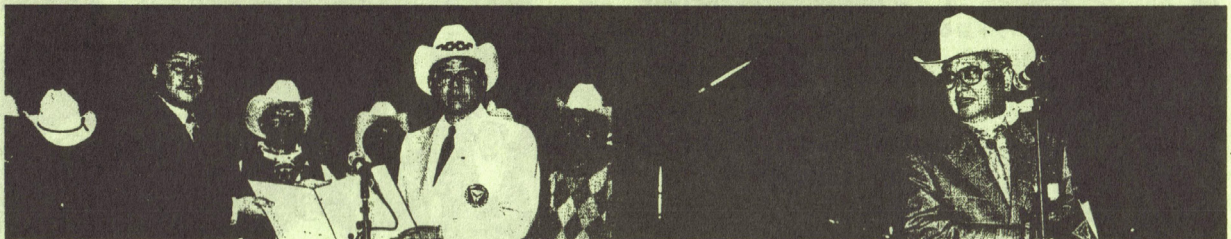
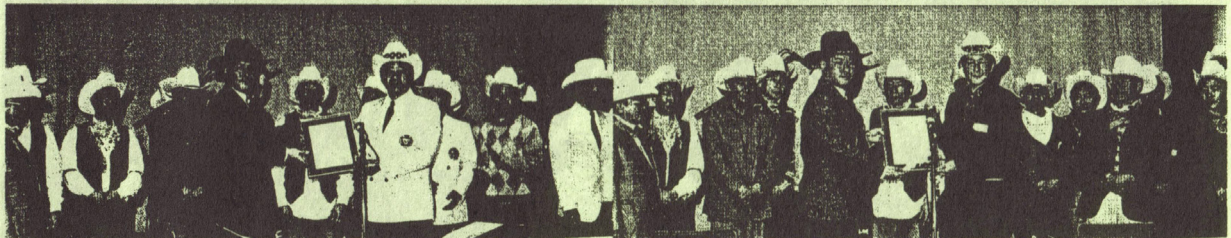


この度、パレスクラブは3月17日の25周年記念例会日に東副区の熱海ワイズメンズクラブ及び東京グリーンワイズメンズクラブとの間で、国内ブラザークラブ（DBC）の締結を終えることが出来ました。

国内ブラザークラブ締結とは、日本区が1997年7月1日より、東日本区と西日本区の2つのリジョン（区）として新たな出発を迎えることとなります。そこで従来は、一つの日本区が2つに分割されるために、東日本区と西日本区に所属するクラブ同士が兄弟クラブとして、お互いに縁を結びそれぞれのクラブ発展、活性化、より良いクラブ作り、社会奉仕等を目指してお互いに協力するために、DBCと称し始められたプログラムです。

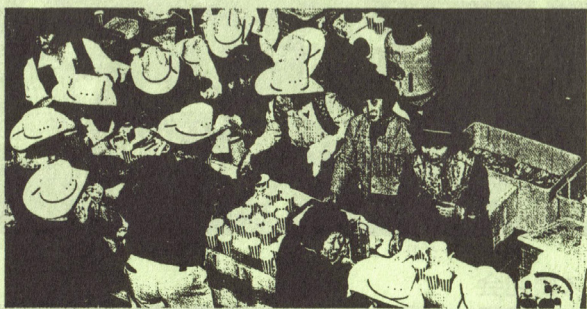
この締結によりまして、パレスクラブはIBCの4つのクラブに加え、DBCの2クラブと兄弟クラブを結ぶことが出来ました。今後とも、IBC、DBCの6クラブとは兄弟クラブとして、末永く友好を深めて、会員相互の交流を深めていきたいと思えます。

最後にDBC締結に関しまして、日本区IBC事業主任（東京グリーンクラブ）の栗原利男様、及び熱海クラブIBC委員長の白川健治様には色々ご指導を賜わり厚く御礼申し上げます。



## パレスはワイズを元気にした!

谷口 愛子



パーティ会場は、2階まで吹きぬけ、天井に取り付けられた多数のスポットが、スタジオを思わせ、これからライブが始まるぞ!とわくわくさせてくれる。

私の担当は、飲物の接待、飲んでばかりいたらあかんと夫にクギをさされたが、それどころか床に冷やしている缶ビールなどを拭いてお出する屈伸運動の連続で、多忙を極めた。手の空いたメンバーや、メネットさ

ん達が、食物を持ってきて下さったり、代って下さったり、やっぱりみんな優しいなぁ〜、ウルウル。そんな中で高橋卓也チーフだけは、不動明王のようにその場を動かさず気配りをされている心意気に頭の下る思いがした。飲物券は5枚綴りで販売したが、4枚だったり、6枚だったり、4枚の方にはごめんなさいと5枚分お渡しし、6枚の方にはおめでとうございませと大笑い、賑やかなコーナーであった。テンガロンハットにバンダナのメンバーは、髪の白い方も、多髪の方も、そうでない方も全てかっこ良く若さ溢れた活躍であった。それにしても4人の可愛らしいダンス・ボーカルのすてきな歌声、ダンスに巧みに手を取り誘い出した笑顔、後片づけに余念のなかった事などなど、メネットの力は大きかったぞ!!少し威張りすぎかなー。本当は、皆な気持が若くて、この指と〜まれと言われると、はぁ〜いとお返事をしてしまうお祭り好きだけなのかも。舞台の全てをセッティングしメネットが暢気に羽根を広げられるように底に秘めた力を持ちあわせている魅力的なメンバーたちと、多数参加して下さった皆さまに、心からのお礼をのべたい。楽しいライブをありがとう

＝ 25周年記念例会スナップ ＝



酒井総主事

鈴木浩之西副区理事

鈴木謙介名誉理事

高谷 YMCA 顧問

西崎元日本区理事

京都パレスワイズメンスクラブ  
25周年記念例会

パレスはワイズを元気にする



世界に誇るワイズバンド



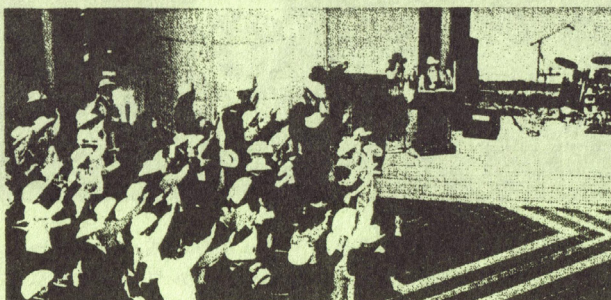
オタベちゃん元気な字をアリガトウ



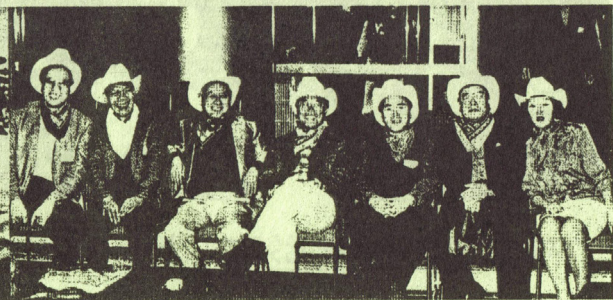
テンガロンハット当たるかな

美女に囲まれて謙介さん

盛り上げた人達



熱海クラブ



東京グリーンクラブ



(中央) 岡本直前日本区理事

(左) 森田 元日本区理事

台中エバーグリーン

仁川チェンムルポ

仁川チェンムルポ・台中エバーグリーン・パレス歓迎会



## 25周年記念例会に参加して

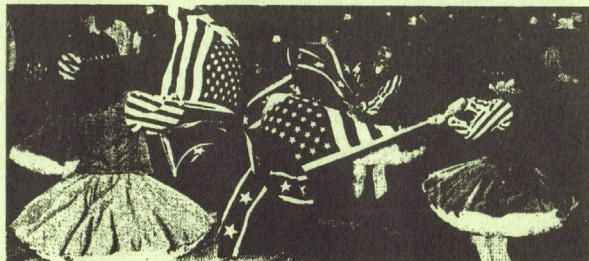
篠原友子



今までクラブの例会及び行事には余り関心がなく、主人が参加しているにも拘らず、殆んど他人様の様に接して来ました。(大変失礼な事で申し訳ありません)ところが、この3月17日

に行なわれました、25周年記念例会におきましてはライダダンスを通して、自分でも信じられない程、積極的に参加した様に思います。

記念例会でダンスする事は一応わかっていましたが、具体的にどの様な事をするのかは、例会間際になるまでわからず、練習する時間も殆んどない状態でした。でも少ない時間で友定先生がとても熱心に指導して下さい、それに応えようと、俄か仕立てのダンスチーム(井上会長メネット、河合メネット、川上メネット、恥かしながら私)もこれまた一生懸命で先生のもとへ大津まで押し掛けたり、時間が出来れば夜でも集まって練習をしました。私達のダンスは決して満足できる出来映えではなかったと思いますが、バンドの皆様のお陰で大勢の方々参加によるダンスタイムがかなり盛り上がった事で私は充実感や安堵感やらを覚えました。この様な大イベントにまだまだ新米メネットの私をこんな幸運な形で参加させて頂きまして感謝致します。ありがとうございました。



## 25周年記念例会を終えて

実行委員長 鈴木俊一



長期ビジョン委員会(西川寿一委員長)で検討した記念例会のコンセプトは、「音楽とカントリーダンスで楽しく」を基本とし、登録費は5000円を目安とする、と言う方針が決定されました。その為には通常のホテルでの記念例会は費用の面で不可能であり、今回の会場が選ばれました。登録費を安く押さえる為には食事、音響は業者に依頼しましたが、それ以外は我々の手で一切を取

り仕切る事が必要となり、メンバー45人は勿論の事、メネットさんも25名の参加を得て、全員が何かの役割を担当して頂きました。

お客様の諸々のお世話をするマーシャル、登録費やハットの抽選を担当する受付、荷物を預かるクロック、ドリンク販売係、お客様をステージへ案内するフロア担当、舞台準備のステージ担当、司会進行係、時間管理の総合進行係、IBCやDBCのお世話役、音楽担当等の役割が設定され、メン、メネット全員で担当して頂きました。特に役割分担のチーム内でミーティングを持たれて、充分その機能を果たされた事に感激しています。

又、メネットさん達の圧倒的なご協力は多くのお客様も驚いておられた様子で、我がクラブの存在を示すと共に誇りとする所です。

申すまでもなく本当のチームワークとは、何となく集まって会議をしたり、何回と無く会合を開いて他人のことを心配するより、各々の役割を十分理解し、その役割を全うすれば全体がスムーズに進行する事を確認出来た事が大きな収穫で有った様に思います。

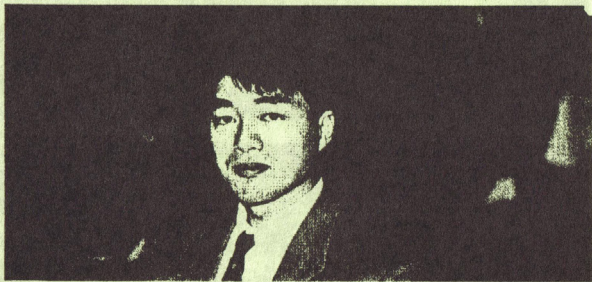
## 役員会報告

|       |                        |    |
|-------|------------------------|----|
| 第1号議案 | 4月第1花見例会の件<br>円山公園 東観荘 | 承認 |
| 第2号議案 | 4月第2例会の件 EMCアワー        | 承認 |
| 第3号議案 | 4月7日ソフトボールの件           | 承認 |
| 第4号議案 | 東京クラブ65周年記念例会の件        | 承認 |
| 第5号議案 | 大阪サウス40周年記念例会の件        | 承認 |
| 第6号議案 | 田中一馬君入会の件              | 承認 |
| 第7号議案 | YMCA記念アクトの件            | 承認 |

## 4月スケジュール

|          |          |                               |
|----------|----------|-------------------------------|
| 役員会      | 4月3日(水)  | ブライトンホテル                      |
| 第1例会     | 4月6日(土)  | 花見例会<br>円山公園 東観荘 561-0581     |
|          |          | メン2,000円 メネット4,000円 ゲスト7,000円 |
| 第2例会     | 4月24日(水) | ブライトンホテル                      |
| ソフトボール大会 | 4月7日(日)  | 午前8時45分集合<br>京都女子大学 大野原グランド   |

## 新会員プロフィール



田中一馬君

生年月日 昭和36年(1961年)1月11日  
 現住所 京都市北区大北山原谷乾町25-59  
 ☎ 075-462-5592  
 勤務先 ソニー生命京都支社  
 業種 生命保険業  
 趣味 ゴルフ・波乗り  
 家族 配偶者・子供1人  
 推薦者 為国光俊君、野崎ひろ恵君  
 推薦理由 奉仕クラブに対する関心が高く、誠実で今後のパレスクラブに欠かせない若い人材であります。

### 住所変更のおしらせ

田中 勝ワイズが自宅を変われます  
 〒603 京都市北区西賀茂神光院町136-2  
 自宅TEL 495-0989

## 好きやねんY'S 好きやねんYMCA

一六甲山上から21世紀への祈りー

ワイズメンズクラブ国際協会  
第2回西副区大会

日時 1996年5月25日/26日  
会場 YMCA六甲研修センター

## HAPPY ANNIVERSARY

|              |            |
|--------------|------------|
| 高倉 孝次・典子夫妻   | 1964年4月10日 |
| 瀬戸 伊佐雄・智恵子夫妻 | 1975年4月18日 |
| 高岡 昇・麻美子夫妻   | 1980年4月20日 |
| 南出 潤一・恵美子夫妻  | 1982年4月29日 |
| 河合 信也・美也子夫妻  | 1979年4月30日 |

## ☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆

### 1. ボランティアセミナーのお知らせ

今回のボランティアセミナーは、阪神大震災救援活動を通じた様々な体験や学びの中から、平常的においてボランティア活動をいかに定着させるか共に考え合いたいと思います。

日時 1996年4月20日(土)午後7時30分～8時40分

会場 京都YMCA 三条本館 マナ・ホール

内容 「平常時がたいせつ／お年寄、障害児者の支援」

(1)君村千代子さん(配食グループちいろば弁当)

(2)矢崎 和彦さん(被災「障害」児・者支援の会)

※詳細は、YMCA国際、会員231-4388までお問い合わせください。

### 2. 奉仕活動基金のご協力のお願い

京都YMCAが行う地域奉仕、国際協力、ボランティアリーダーの養成などに用いる奉仕活動基金を今年も下記のとおり行いますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

キャンペーン期間 1996年4月～6月

1口募金額 1,000円(何口お寄せいただいても結構です)

納入方法 京都YMCA各館受付、郵便振替でも受け付けております。

## 京都YMCA卒業生リーダー祝会

Yサ委員長 河合 信也



去る三月八日、本年度のYMCA卒業生リーダー53名を送り出す祝会が催された。祝会一部では、YMCA佐々波元彦理事長より「働かざる者食うべからず」という趣旨の奨励の言葉を賜った。リーダー卒業生の方々は、その真の意味をボランティア活動の中で学ばれたと思う。働くことを単なる糧を得る手段にとらえず、もたらされる成果、またその努力そのものに価値や喜びを見い出されたことだろう。

今日、不穏な世界情勢の中、客観的な広い視野を持ち自己の利に走ることなき人材が求められる時代である。その可能性をもった53名の若者達が、今後は社会のリーダーとして、培ってきた精神を忘れずに各分野で活躍されることを心より願いつつ、会場を後にした。

—6— プリテン委員長/西中日向 副委員長/杉井恭敏 委員/岡本和彦・布施公一・安藤順一



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# 5 '96

## Bulletin

1996.5.1発行  
第26巻第11号通巻300号

CHARTERED 1971

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 『ユース—我らの財産—我らの誓い』  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 『ひとつとなつて青年とYMCAへ』  
 日本区標語 『共に生きる喜びを確信しよう』  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally. /  
 『いつでも、どこでも、さりげなく。 /』

# 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



### 聖句

愛には偽りがあってはならない。悪は憎み退け、善には親しみ結び、兄弟の愛をもって互にいつくしみ、進んで互に尊敬し合いなさい。

(ローマ人の手紙第12章9節)

## 無我夢中

京都パレスクラブ会長 井上 均

パレスクラブも25才、「明日に向かって共に進もう！」をテーマにスタート致しました。アットという間の一年、一年前に三役会、役員会で議論し、打ち合わせしていたのが、つい先日の様です。

いざスタートし、ど真ん中に居ると無我夢中でした。もう一年も経ったのかと思います。

いろいろな行事や出来事が次から次へと思い出されますが、やはり何と言っても今年は25周年記念例会をはじめ、熱海クラブ、東京グリーンクラブとの国内ブラザークラブ（DBC）締結では無いでしょうか。

メンバーが一致団結した手作りの25周年記念例会（パーティー）を成功裡に終えることが出来たのも、メンバー全員が目的を決めてやれば何事も出来ることを身を持って体験出来た事、自分は何をすべきか、何をクラブの為

にしたら良いかを考え、誰かがやってくれるのでは無く、自分自身クラブに対して何が出来るか、来られたゲストに何をしてあげれば良いか、又、メンバー同志によるチームワークや親睦の大切さをも経験出来たと思います。

今年一年、色々な国の人、色々な職業の人、色々な世代人と出会うことが出来、話し合える機会が合った事は「もしも私がワイズメンで無かったら」と思うと………光栄ある25代会長をさせて頂いた喜びと、責任感が益々漲って来ます。

つづく5年先、10年先と、いつまでも若々しく情熱を持ったメンバーで有り、パレスクラブやワイズを元気にして行き続けたいと思います。

感謝！！

会 長 井上 均  
 副 会 長 為国 光俊  
 " 津田 知宏  
 書 記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会 計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

### 【強調月間】 YMCAサービス ASF

| 例会出席       | BFポイント      | ニコニコ           | ファンド          | 神戸Y復興募金     |
|------------|-------------|----------------|---------------|-------------|
| 4月第1例会 44名 | 切手 0pt      | 4月第1例会 31,081円 | 4月 0円         | 4月 44,000円  |
| 4月第2例会 37名 | 累計 2,000pt  | 4月第2例会 48,682円 |               |             |
| 在籍者数 50名   | 現金 0円       | 累 計 444,266円   | 累計 2,019,557円 | 累計 370,373円 |
| 出席率 88%    | 累計 116,000円 |                |               |             |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ◀

## 4月第1例会報告 —第603回— (花見例会)

日時 4月6日(土) PM 6:30  
場所 東 観 荘  
荒 川 徹



4月第1例会は、円山での花見例会。毎年ですとこの時期には、悪くても五分咲きと言った所ですが、つい先日にも市内で雪が降った程。残念ながら、一分 or 二分咲きと言った所です。

我がパレスの桜前線は、円山公園の桜の開花を待たずして、過日、25周年という大きな桜を全国のワイズメンの前に咲かせました。さて 本日は二度目の花見と相成る訳です。本日は桜の最良日とあって東観荘まで来るのにひと苦勞、大変な交通量で予定を30分くり下げて例会開始、鍋を囲み、酒も進み話も盛り上がり二次会へ。

さて、パレスクラブは、いつにおいても時代を先取り

しているクラブであると先輩方々に教えられ、良くも悪くもそういった自負を持って来ました。今回の25周年もそう言った事を感じさせる記念例会であった様に思います。一つのイベント、ボランティア活動、CS事業等々、活動を行なう事によってワイズメン個人のリーダーシップや個性が発揮されます。そしてその結果、成果を認めて頂き、結果を皆で喜びます。その間、意見の対立や調整が必要になります。こういった事も自分を高めるチャンスです。人との対立をいつもしていないか、自分の意見を主張しすぎていないか。いつも自分を見直すチャンスを与えて頂けます。きれいな桜を咲かすには、大地と、肥料と、水分と、太陽が必要です。私も、私なりの花を咲かせる為に、ワイズメンという恵みを頂き、努力して花を咲かせたいと思います。



## 4月第2例会報告 —第604回—

日時 4月24日(水) PM 7:00  
場所 ブライトンホテル  
田 中 慎 一

4月第2例会は、パレスにとって3月の25周年例会・お酒が飲めたトスファンド例会、4月の花見例会と次々に気合の入った慌ただしい例会が続きメンバー一同がホット気合が抜けたこのときに、EMC委員会が、EMCアワーを企画してくださいました。

食事も終わり午後8時からEMCアワーが、永井君のいつものユーモアのある司会のもとで始まりました。テーマは、「クラブライフを楽しみよい仲間をどのように増やしていくか」「新人がクラブに望むこと」と「クラブを崩壊させる方法は？」で、スピーカーは5名です。

トップは高橋君で、「メンバーがクラブにどのようにかかわっているか」「自分自身の中でのクラブの位置づけ」「クラブが今何をしているのかを全員がわかりあっていること」を話されました。2番は篠原君で、「出席が第一であり、お互いに声を掛け合い話をする」「クラブ活動を魅力あるものにする」、3番は高岡君で、「人には色々な波があり、下波の時のメンバーの目配りが有り難い」、4番は新人の山本君で、「他クラブ訪問で自クラブを見つめられてよかった事」、5番は新人の堀田君で、「話しかけてくれるメンバーが多く楽しいクラブである」。以上の事を楽しく話されました。最後に、西枝EMC委

員長が、なぜこの時にEMCアワーをもったかを説明され「クラブのことをチョットまじめに考えてほしい」と言われて終わりました。

今期もあと2カ月となり、メンバーが少しだれそうになって来たときに「キュッ」と締めてくださったEMC委員会、大変憎いところがありますナー。これを期に、またガンバロウではありませんか。





## ソフトボール大会報告記

南出潤一

4月7日曜日、朝まで降り続いた雨が上がりワイズメン恒例のソフトボール大会が、京都女子大学大原野グランドにて行なわれた。一回戦、我パレスクラブは実力互角と思われた“太陽の家チーム”と対戦、前日の花見例会での暴飲をものともせず、ピッチャー堀田君の剛球が唸りを上げ、また打撃では杉井次期会長の2ホームナーなどの活躍で、11対7と2回戦進出を決めた。(なお、この試合でキャッチャー川上君が堀田君のあまりのスピードボールの為左手親指を脱臼したとか?)

2回戦の相手は若手バリバリ“YMCAリーダートーム”平均年齢では倍近く差があるが、そこはパレスチー



ムの日頃鍛練(体ではなく口の方)の成果を見せるべく随所に好プレー続出であったが、やはり若さには勝てず、結果11対4と惨敗した。

昨年までのパレスチームには無かった活力、躍動感などなど、来年以降パレスクラブが他方面においても一段の飛躍を遂げることを感じつつ、グラウンドを後にした。

## 第13回京滋部メネット会報告

田中増美



4月12日、第13回メネット会に、パレスよりメン3名、メネット9名、出席させて頂きました。

来賓の方と、各クラブの紹介に続いて、元内閣安全保障室、初代室長の佐々淳行氏の「日常の危機管理とボランティア」と題する講演がありました。氏は、連合赤軍「あさま山荘事件」をはじめ様々な難事件処理を指揮され、また民間ボランティア団体(JIRAC)の理事長として救援活動を展開されてきた経験から、現代のリー

ダーの在り方について見解を述べられました。組織の責任を負う立場の人は、「自分がやらねば誰がやる」という気持を持つことが最も重要であり、非常事態のときは、強引でも良いから、独断先行で物事を決め、その代わり全責任を負うという気構えが大切であることと、部下に今置かれている状態が、いつもと変わりが無いという異常無し報告を常にさせること(無事の確認)が大事であることを解かれました。この場合の責任者(リーダー)とは家族に於ける両親にもあてはまるということで4人の子を持つ親としては身の引き締まる思いがしました。

講演の後は楽しい会食。続いて笑福亭福三さん司会によるハンマープライスが始められました。我がクラブの杉本さんはメネットさんのため(?)見事な蘭の花をせり落とされ、安岡メネットはミニチュア屏風を手中にされて、大盛会のうちにおひらきとなりました。

このような素晴らしい会を企画・運営された皆様に深く感謝しますと共に、また一歩自分自身成長できたような気がして、大変うれしく思います。

## Yサ・CS・IBC委員会探訪記

ブリテン委員会

4月15日(月)PM7:00から、夜桜見物の人々で賑やかな四条大橋袂の東華菜館において、YMCAサービス&ASF事業委員会、CS事業委員会及びIBC事業委員会の合同委員会が開催されました。

合同委員会には、Yサの河合委員長、小桜副委員長、瀬戸委員、CSの三原委員長、南出副委員長、山岸委員、IBCの高倉委員長に加え、三役の篠原書記と堤会計がご出席され、ブリテン委員会から参加させて戴いた小生を含めると、出席者は10名でした。

三原委員長の進行によって、各委員会の議題が討議され、特に、和敬学園のバザーへの協力体制について、電話による物品提供の依頼の進め方や提供物品の運搬方法などが、出席者全員によって真剣に検討され、その熱意に感服致しました。

各議題の討議が山を越えた段階で、食事に移り、高倉委員長の発声によって生ビールで乾杯した後、美味しい北京料理に舌鼓を打ちながら、25周年記念パーティー、



花見例会、ソフトボール大会等々と話題はつきず、ジョッキの数が增えるにつれて、雰囲気はますます盛り上がり、出席者全員、ニコニコ顔でワイズ談義を楽しむ内に、いつの間にか終了時間となり、続きは、第二例会ということで、各メンバーは、東(祇園?)と西(木屋町?)に別れ、三三五五散会されました。

なお、ソフトボール大会での堀田選手の剛球が話題となり、剛球を受けとめる捕手として高倉委員長が立候補されていることを申し添えます。



京都YMCAの会員活動の活性化と地域社会や国際社会における奉仕活動の発展を目指すための拠点として設立されたボランティアビューロ（以下VB）も三年目を迎え、ようやく最近、会員の間でも認識が高まりつつあります。今迄のVBの活動は、あの阪神・淡路大震災の救援活動、年二回のセミナーの開催、そして京都YMCA

Aにつらなるボランティアグループの登録、それに引き続いて、最近では個人登録も開始し、一般市民の方々にも登録をしていただきました。

去る4月20日（土）京都YMCA三条本館マナホールに於て第5回ボランティアセミナーが開催されました。講師として、配食グループちいろば弁当で献身的なボランティア活動をされている君村千代子さんと、被災障害児支援の会の矢崎和彦さんをお招きし、「平常時が大切」というテーマでお話しをしていただき「ボランティア活動をする事によって、受ける方から色々教えられ、励まされる。ボランティア活動を通して人間性が高められる。」と、それぞれの現場で奉仕活動をされているお二人の実感あふれるお話に感銘を受けました。

21世紀に向けてこれからは物質的な豊かさよりも人に対する思いやりや、助け合う心といった精神面が大切にされる時代です。そこでYMCAが果たさなければならない使命は大変重要であり、その中心となるのがこのVBであります。今後京都YMCAのVBがより多くの人々に支えられながら皆さんと共に、より充実したものに成長、発展させていきたいと願っております。

## コラム「一の裏は六」

### YMCAとワイズのパートナーシップについて

ワイズメンズクラブにとってYMCAに対するサービスは、ワイズ活動の原点です。だからこそ、ワイズメンズクラブの目的の一番最初に「まず第一にYMCAのためのサービスクラブとして活動する。」とあるのだと解釈しています。

このことから、YMCAとワイズはお互いに良きパートナーでなくてはならないし、よりパートナーシップを強めるために、ワイズのメンバーがYMCAの行事に参加し、リーダー・職員と親しくなっていくことが必要なのだと思います。

さて、YMCAは「英語・進学・フィットネスのYMCA」というイメージが大きくなっていますが、地域活動・社会奉仕・国際協力など、会員・ボランティアの会員組織体の在り方を検証して、新しいボランティア・アソシエーションとしてのYMCAの使命を明らかにしようとする動きがあります。YMCAの規模などによっても異なりますが、いくつかの課題のうち、「地域に密着し、地域の特性を活かした特色ある事業展開」、「都市YMCA、学生YMCA、ワイズメンズクラブが共通の目的・目標を確認し、ボランティア・アソシエーションとしての使命・課題を達成するための一致・連帯」がワイズにとって深い関わりのあるところでしょう。

Yサ・ASFアンケートをみても、「Yサ関連事業」では各クラブに共通した「オープンハウスへの協力」、

「会員フェスティバルへの参加」、「YMCA維持会員募集への協力」などのほか、それぞれ個性あるプログラムを行なっています。たとえば、YMCAのキャンプ場の開設・閉設時の整備をしたり、学生リーダー卒業祝会を開催したり、ワイズ杯サッカー大会を開催したり、新しいプログラムをYMCAに提供するなど、ワイズがYMCAの良きパートナーとして活動されている様子が伝わってきます。

また、日本区では、パートナーシップを強めるための各地のYサ活動に対して、資金援助を行っていますが、日本YMCA同盟への資金援助もあり、ASF定額拠出金だけでは余裕がありません。そして、ワイズとYMCAとの会計年度が異なるため、同盟への支出が先に予約されるという状況になっています。そこで、将来的に各クラブへのYサ関連事業支援に備える目的でお願いしている未使用テレカを収集していますが、4月21日現在、7クラブからご協力いただき、106,000円相当のテレカが集っています。なお、未使用テレカの収集は6月まで引き続き行なっていますので、よろしく願いいたします。

因みに、今年度の資金援助は、日本YMCAキャンプ75周年、パレスチナ・スタディツアー、第26回全国YMCAリーダー研修会、第10回日本YMCA大会、くさつ市民クリスマス'95、桃山YMCAランチフェスタ'96、「きざし」発行支援、WSCF女性リーダーシップ・トレーニング・プログラム、海外派遣事業の9件で、計2,950,000円を支出しています。

日本区Yサ・ASF事業主任 増田吉秀（東京北）

## マネットあれこれ



Viva, nice kids // Part II  
永井 邦子

十年ほど前、初めて原稿を書かせていただいたのと同じ題目で書きますのは、あの時は、土曜学校のリーダーになり始め、今回は、ひとまず第一線を退く事となったからです。私が携わっている土曜学校は、カトリック教会が行っているもので、子供たちに、キリストのもののみ方、価値観を知らせることを目的としています。ですから、一時間のクラスの中で最も大切な時は、聖堂での祈りと短いお話です。十分そこで切りあげねばならないお話の中に、(子供達の集中できる限界)子供たちが体験したこと、していること、また体験しうることにについて共に考え、意見交換したのちに、神さまのみ方はどんなだろうと聖書に耳をかたむけてみます。けれどもいつでも答えが見つかるわけではなく、どんなに聖書を読みかえしても、書物をひもといてみても、いつこうに見つからない時は、神さまにむかってアンテナをピンと張っていないことに気づきます。この十分間に、一週間の準備を凝縮させるのですが、私の受けた電波が、子供たちに素直に伝わった時、神の実在をはっきりと直感いたします。この喜びのために十年間やらせていただけたのだな、と感謝しつつ、「十年一日、十年一昔」の想いをしみじみかみしめているこの頃です。



私とゴルフ  
山田 京子

ゴルフを初めて十年くらいに成ります、きっかけはスキー、テニスの方が面白かったのですが、主人に無理やり進められ、近くの練習場に通ううちに今は反対に私のほうが夢中に成ってしまいました。

この間も写真の整理をしておりましたら、始めたころのスイングの連続写真が出て来ましたので見ておりましたら、一番素直で無理のないホームをしているように思い、初心に帰れとばかり早速試してみましたが無理せん長年にわたって身につけてしまった癖が直らず散々でした。ゴルフはやればやっただけ上手に成るとは限りませんね。パレスクラブのシングルプレイヤー杉本様にご指導願ってもう少し上達したいものです。

でも多くの友達も出来又健康にも気をつけるように成り楽しんでおります。

四月と言えば桜の咲くころになりますと、オーガスタでマスターズが始まります。今年は誰が、どんなプレーを見せてくれるのか、テレビで美しいゴルフコースはもとより、マスター達の目の覚めるようなショットを観戦して、一度で良いからギャラリーとして、行ってみたいものです、夢かな!



私の趣味  
加藤 圭子

今の私の生活の中心は幼い娘達との時間。母親になって五年余り。社会からの孤立感や思い通り物事が進まぬ焦り、手こそ出さねど気持ちの上では幼児虐待と紙一重な自分の姿への嫌悪感。そんな様々な思いを経て今は「この子達と今関わらないで何時関わる」という心境に至ってきました。娘達も五才と三才前になり、少しづつ自分の中にゆとりが生まれてきたのかもしれない。そんな私の心のオアシスは目下、花づくりと月一回のシュタイナーの勉強会。

団地のベランダで花を育て初めて四年程になりますが、初めは苗を植えては枯らしの繰り返し。元気だった苗が我が手で枯れゆくを見ると何とも情けないものでしたが、何度か季節が繰り返す中で適した土、株の広がり具合も次第にのみこめてきました。今春は種から育てた花が伸びやかに咲き広がり、色とりどりのベランダを眺めてコーヒーなどを飲むのは本当に心休まるひとときです。私の心が弱っている時植物に慰められ、元気な時いきいきとした“気”を今度は彼らに十分そそぐ、そんな関係です。今一つ、ドイツのシュタイナーの思想を色を描くことで学んでゆく集まりは、子供や自分を見つめ育ててゆく上で確かな指針を与えてくれる貴重な存在です。



現在も続けている事  
南出恵美子

趣味や現在続けている事についての原稿をとということ等で等をとっているのですが、これといった優雅な趣味もなく、このところ一番長く続けている事“仕事”について思うところを書くことにします。現在は皆様も御存知の通り“洛庵”というお豆腐屋で日夜こきつかわれる日々を過ごしているわけですが、最近、外に出て仕事をすることも多く女性が仕事をする事について色々と考えさせられます。私も今から?年前のんびりした学生生活におさらばしていざ社会に出ようとした時、最近の就職難の状況と同じような年で、今まで席を同じくして、全く男女の差など感じずにやってきたのに、女子学生だけが仲々仕事が決まらないのでした。20年近くたって現在に至ってもその状況はほとんど変わっていないのには驚いています。私の場合は少々のコネで何とか大阪に就職が決まり、約7年間通いました。また結婚後、仕事を続けながら子供を育てることは大変しんどいことのように思われます。私が思うに社会がもっと加速的に変わっていかないと、仕事を持つ女性が結婚し子供を育てようなど思わないのはあたり前かもしれません。私は協力的な家族に恵まれているので、これからは息ぬきにスポーツクラブに行ったり自分自身のために、使える時間があればもっと楽しみながら仕事を続けてゆけると思っています。

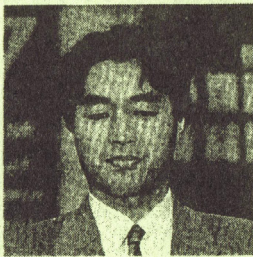
## 役員会報告

|       |               |    |
|-------|---------------|----|
| 第1号議案 | 5月第1例会の件      | 承認 |
| 第2号議案 | 5月第2例会の件      | 承認 |
| 第3号議案 | 和敬学園奨学生例会招待の件 | 承認 |
| 第4号議案 | 渡辺泰一君退会の件     | 承認 |
| 第5号議案 | ソフトボール備品購入の件  | 承認 |

## 5月スケジュール

|            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 役員会        | 5月1日(木)    | ブライトンホテル |
| 第1例会       | 5月8日(木)    | ブライトンホテル |
| 第2例会       | 5月27日(木)   | ブライトンホテル |
| YMCA定期会員総会 | 5月30日(木)   |          |
| 場所         | 三条本館 マナホール |          |
| 時間         | 午後7時～8時30分 |          |

## パレスクラブ入会にあたり



### 田中 一馬

私とワイズの出会いは今から3年前にそれまでの10年間のサラリーマン生活にピリオドを打ち今の仕事を始めた時にさかのぼります。スタートを切ったばかりで、不安な日々を送っていた私に私の友人が自分のクラブの同業者を紹介

してくれるというので出かけて行ったときに初めてワイズを知りました。その時はたまたま例会が終わった後の2次会場へおじゃましましたが、その雰囲気に触れ自分もこのような会に参加出来ればいいな、又、参加出来るようがんばらなければならないと強く感じました。そして今回ついに京都パレスクラブに入会出来たわけですが、入会前の正直な気持ちは不安の方を大きく感じていました。クラブの方々は人生においても仕事においても大先輩の方々ばかりで、私のようなかけ出しがちゃんとやっていけるだろうか。又、ほとんどの方が私よりもご年長にもかかわらず大変元気で、その元気についていけるだろうか。しかしながら例会を重ねるごとにクラブの皆様が大変暖かく接して下さい、徐々にクラブに参加する意味が自分なりに理解出来るようになりました。仕事以外の活動を通して、仕事だけではわからないさまざまな事がたくさん見つけだせるのではないかと感じています。これからの自分の人生に大きなプラスになるようがんばっていきたいと思います。

### 6月第1例会

ゲストスピーカー 石川 洋先生  
プロフィール 昭和5年、栃木県生まれ、17歳のとき一燈園創始者、西田天香師に出会い、入園を決意、現在にいたる。かたわら「仏桑花の会」事務局長、順教尼遺弟会「この花会」相談役、国際宗教同志会常任委員をつとめておられます。

## HAPPY Birthday

|         |            |
|---------|------------|
| 山田 高 弘君 | 1938年5月6日  |
| 安藤 順 一君 | 1937年5月13日 |
| 宮本 隼 史君 | 1939年5月19日 |
| 大野 嘉 宏君 | 1939年5月23日 |
| 永井 孝 君  | 1944年5月24日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|              |            |
|--------------|------------|
| 佐藤 好 久・時 子夫妻 | 1970年5月2日  |
| 谷口 廣・明 子夫妻   | 1985年5月4日  |
| 加藤 俊 明・圭 子夫妻 | 1989年5月5日  |
| 津田 智 宏・節 子夫妻 | 1967年5月10日 |
| 永井 孝・邦 子夫妻   | 1968年5月14日 |
| 山田 博 司・京 子夫妻 | 1962年5月17日 |
| 大野 嘉 宏・三恵子夫妻 | 1963年5月19日 |
| 高谷 泰 市・幸 江夫妻 | 1958年5月26日 |

## EF (エンドメンドファン) 献金

|       |           |            |       |
|-------|-----------|------------|-------|
| 井上彰   | 瀬戸伊佐雄     | 田中慎一       | 山本幸三郎 |
| 安岡忠男  | 鈴木俊一      | 篠原孝弘       |       |
| 安藤順一  | 宮崎憲治      | 堀田常夫       |       |
| 10名献金 | 1人11,000円 | 合計110,000円 |       |

## ☆☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆☆

1. らくらく「WINDOWS 95入門」教室  
初めての方も、経験のある方もパソコンにふれてみませんか?

日程 5月13日～23日(全4回)月・木の週2回  
時間 午後6時30分～8時30分  
費用 12,000円(会員の方は10,000円)テキスト代別途  
※詳しくは、青少年センター 432-3191

2. サマープログラム説明会のお知らせ  
キャンプ・スイミングスクール・ウエルネススクールなど、サマープログラムの説明会を行います。

日程 5月25日(土) 6月1日(日)  
会場 ウエルネスセンター今出川 441-2773  
※詳しくは、パンフレットをお手元にお渡ししますのでご覧ください。

3. 大学生ボランティアリーダー募集

①野外活動リーダー  
自然が大好きな人、子供が好きな人、仲間とわいわい何かしたい人を募集しています。

活動館 ウエルネスセンター今出川 441-2773  
伏見桃山センター 602-0223

②少年体育リーダー、サッカーのリーダー  
子供が好きな人、将来先生を目指す人、体育の好きな人も嫌いな人も大歓迎。

活動館 ウエルネスセンター今出川 441-2773  
伏見桃山センター 602-0223

③国際リーダー  
世界のことや地球について様々なプログラムを通じて考えてみませんか。

活動館 三条本館 231-4388  
※詳しくは各館までお問合わせください。



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075)432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# 6 '96

Bulletin

1996. 6. 1 発行  
 第26巻第12号通巻301号

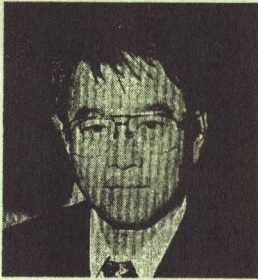
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## クラブ標語 「明日に向かって共に進もう！」

- 国際標語 "Youth—Our Heritage—Our Commitment" 「ユース—我らの財産—我らの誓い」  
 アジア区標語 "Asian Partnership in Action" 「ひとつとなって青年とYMCAへ」  
 日本区標語 「共に生きる喜びを確信しよう」  
 京滋部標語 "Anytime, Anywhere, Serve Naturally.!"  
 「いつでも、どこでも、さりげなく！」

## 心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る



聖句 「だれでもキリストにあるならば、その人は新しく造られた者である。古いものは過ぎ去った、見よ、すべてが新しくなったのである」  
 (コリント人への第2の手紙17節)

### 一年間をふり返って

京都パレス副会長 津田知宏

1年間というものは、過ぎれば本当に短いものである。特に役員全員が、又クラブメンバーもその様に感じているものと思う。今期は若い会長のもとに「明日に向かって共に進もう！」の標語通り、エネルギーな、特色のある、印象的な1年であったと思う。特に、設立25周年という記念日を迎えて、実行委員長をはじめとして長期ビジョン委員会以下全員が結束して、パレスの理念を表わすような、また今までのワイズメンズクラブにはない様な新しい試みや工夫をして、その企画、準備に没頭したことであった。それは単にセレモニーだけでなく、熱海クラブ、東京グリーンクラブとの同時DBC締結にも表われていることと思う。

しかし、このような対外的には目立った、一見派手にみえる活動とは別に、またその中に、この様なパワーを将来まで維持し、さらに向上させるために良質のメンバーの獲得に、地道に努力が続けられている事も知っていただきたい。事実、今期も数名の優れた未来の活力を得て

いる。そして、経済的な面でも、この社会的状況も考え、各自の負担をこれ以上増さないためにも、可能な限り無駄を減らすように努力をした年であったとも思う。今期から始めた郵送費の節約は、新しいメディアを利用したgood ideaの1つであると考えている。この様な努力もさらに進めてゆかなければならない。

この様な我々パレスクラブの活動とは別に、ワイズメンズクラブの日本区は既に東西に分けられ、また京滋部が2区に分離することが決定された。この事実が、将来どの様にクラブ活動を方向づけてゆくのか、私にはわからない。日本のワイズメンズクラブの中で、何かが動きはじめている様にも思える。しかし、我々のように、若手、長老がうまくかみ合って、一体感が得られて居れば心配はいらない。パレスの中だけでは、もったいない。日本区直前理事の岡本氏も述べられているように、我々の理念、精神を全国区に広める立場に、またその時期になって来たのではないのだろうか。

### 【強調月間】 反省と計画

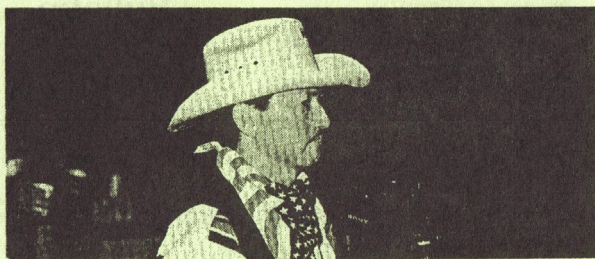
- 会長 井上 均  
 副会長 为国 光俊  
 " 津田 知宏  
 書記 田中 慎一  
 " 篠原 孝弘  
 会計 堤 雄次  
 " 杉本 泰造

| 例会出席       | B/Fポイント     | ニコニコ           | ファンド          | 神戸Y復興募金     |
|------------|-------------|----------------|---------------|-------------|
| 5月第1例会 36名 | 切手 6280pt   | 5月第1例会 40,023円 | 5月 87,400円    | 5月 58,000円  |
| 5月第2例会 35名 | 累計 8280pt   | 5月第2例会 27,000円 |               |             |
| 在籍者数 50名   | 現金 76,000円  |                |               |             |
| 出席率 78%    | 累計 192,000円 | 累計 511,289円    | 累計 2,106,957円 | 累計 428,373円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

## 5月第1例会報告 ー第605回ー

日時 5月8日(水) PM7:00  
 場所 ブライトンホテル  
 高岡 昇



5月第1例会はドライバー委員会の川上君の司会で開会、あと2ヶ月となった井上会長の挨拶にも25周年の大役を終えた安堵がうかがえました。

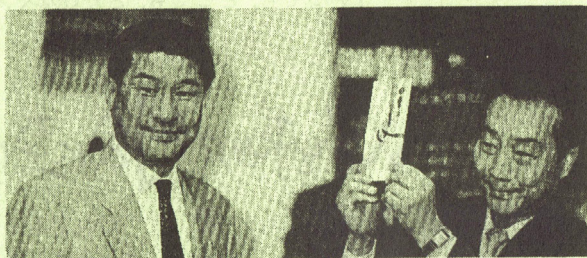
食事は久しぶりの和食でいつもより早く食事を終わり、韓国へのIBC代表の永井君に渡航費が手渡され、永井君からIBC交流の意気込みが披露されました。

4月第2例会はキュッと締まったEMCアワーでしたが、5月第1例会は3月の25周年記念例会のビデオ鑑賞で盛り上がりました。このビデオは篠原君が記念例会の最初から最後までを撮影、約50分に編集、この日の発表

となりました。大変な作業であったことが窺われました。

ビデオには井上会長の挨拶、来賓のスピーチ、DBC締結式、各ブラザークラブからの祝辞、YMCAへの記念品贈呈と盛りだくさんでしたが、なんといってもカントリーワイズバンドをバックにしたカントリーダンスが圧巻でした。大活躍のパレスのメネットに引き込まれるように、メンバーはもとより沢山のゲストが、老若男女(?)を問わず大いに楽しんでいるシーンからは、この記念例会のテーマ“メンバーの手作りによる楽しい記念例会”が良く伝わってきました。

ビデオを見ながら記念例会の様子を思い出し、あちらこちらに話の花が咲き、登場メンバーに冷やかしの声が入ったりと大いに盛り上がりました。各メンバーが協力し、各自の役割を果たすことによって素晴らしい記念例会となったことを確認することができました。

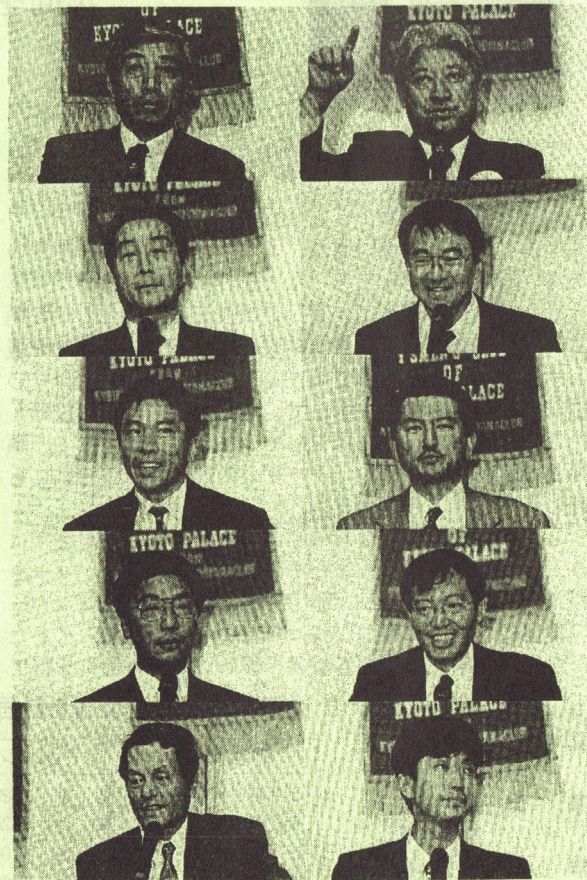


## 5月第2例会報告 ー第606回ー

日時 5月22日(水) PM7:00  
 場所 ブライトンホテル  
 杉井 恭敏

夜来の雷を伴った激しい雨も治まり、すがすがしい気分で例会に集う。ゲストには、山田高弘君紹介の太田様を迎えました。本日の例会メニューは、メンバースピーチです。来年の7月より東西両副区に分割されるが、来期はパレスクラブから西副区役員を送り出すことになった。理事に西川君、書記鈴木君、会計永井君の3名で、パレスの誇りとする方々です。それぞれの決意を述べられ、我々メンバーも協力しなければなりません。続いて恒例の三役スピーチに移る。一年間三役として活動された経験が話されました。津田副会長：クラブライフを積極的に楽しもう。(例会費の元をとる気持で参加しよう)。為国副会長：物品を大切に。(無駄をなくそう)。篠原書記：頭を常にバージョンアップせよ。(50才以上のメンバーにとってはつらい。でもガンバろう)。田中慎一書記：(この人は、なかなかアイデアマンです。例会案内ハガキを工夫され、郵便代を半分減らされた)。堤会計：ノーといえないパレスアンだが言うべき時には言おう。(そのとおりですがお手やわらかに)。杉本会計：クラブ成長のカギは会計が握っている、とその職務の重大さを話されました。続いて加藤連絡理事は、このクラブは「多士済済」で個性が強いのにバラバラでないのは、パレスという名前が結びつけていると分析。(それもあります、やはりYMCAさんですよ)。以上7名の方々のスピーチでしたが、1名の古狸さんは勿論のこと、中

堅の方の上手さに感心して聞き惚れました。楽しい例会に感謝。



# 韓国訪問記

永井 孝

JR京都駅烏丸中央口出発5月10日、8名快調にスタート。大韓航空 KE 723 が延着の為30分遅れのフライト。ソウル金浦国際空港にも予定より遅れ、16:00 過ぎの訪問になりましたが朴先生・盧会長・尹さん他多数のお迎えをいただきました。この様な場面の笑顔は、どの言葉・挨拶にも勝るとそれぞれの顔を見て再確認するうち、西枝メネット、同行の村松・藤原・宮尾さんはソウルプレジデントホテルに。川上・田中(慎)・西枝・永井の各メンバーは盧会長・尹さん運転の2台の車にて直線で測っても東北東200kmの彼方、海拔800mの江原道、YONGPYONG ドラゴンバレーホテルに直行。途中清潔な肉店にて民族料理を御馳走になって満足感に浸りながらホテルをみれば星に輝く素晴らしいその夜景は明日の韓国中部地区大会の成功を暗示して余りあるものでした。

明るく11日は韓国全土を4地区に分割した、その一つ中部地区大会が12:00に始まりました。私達は朴さんの勧めにより14:00からの本大会だけに参加する事を決め日韓親善と観光を兼ねて北朝鮮国境に近い雪岳山国立公園を次期IBC委員長候補、成さんの車にて颯爽と走破。昼食も更に清潔で旨い焼き肉を頂く。雪岳山及びそこに至る往復の道は美しい景観に恵まれ、韓国人の真実の心を表現している様に思われました。我々は表面上の諍いなどに惑わされることなくその美しい海岸線、神秘の山が表現している、この国の人達の持っている美しい心を

よく理解しなければならないでしょう。無事大会を終え12日は西枝君の友人で韓国在住の化学者、高さん御夫妻の案内にてソウル市内を見学。高さんは近い将来世界的な化学者として日本人の前に登場する予感が有りました。

帰りの大韓航空 KE 722 に乗って見下ろす日本海での漁り火の美しさは日本という国の素晴らしさを再確認すると共に各国との平和共存の重要な事を訴えかけているようにも見えました。

最後になりましたが、チェンムルボクラブの朴先生、盧会長、お2人の尹さん、お2人の成さん、仁川YMC Aの朴さん他メンバーの方々に最大の歓迎をいただきました事を御報告し、心よりの感謝を申し上げますと同時に両クラブそれぞれに対する、限りない愛情を韓国訪問によって感じ得た事はパレスクラブ入会以来最大の収穫のひとつでした。



## 1996. 7 ~ 1997. 6 次期委員会配属 (案)

|                    | 委員長  | 副委員長 |       |             |       | 三 役   |
|--------------------|------|------|-------|-------------|-------|-------|
| Y サ<br>ASF         | 田中 勝 | 山 本  | 采 野   | 宮 本         | 今 井   | 西枝・小桜 |
| C S                | 瀬 戸  | 荒 川  | 高 倉   | 田中一馬        | 西 中   | 小桜・山田 |
| EMC                | 高 岡  | 南 出  | 永 井   | 野 崎         |       | 堤・河合  |
| IBC<br>DBC<br>YEEP | 山田 高 | 谷口 武 | 井上 均  | 大 野         | 佐藤(好) | 川上・西枝 |
| B F                | 宮 崎  | 三 原  | 川 口   | 村 田         | 安 岡   | 山田・川上 |
| ブリテン               | 鈴 木  | 為 国  | 安 藤   | 津 田         | 西 川   | 杉井・河合 |
| ドライバー              | 佐藤 制 | 篠 原  | 菊 井   | 高 橋         | 山 岸   | 西枝・杉井 |
| ファンド               | 田中 慎 | 井上 彰 | 岡 本   | 堀 田         |       | 堤・山田  |
| 長期<br>ビジョン         | 杉 本  | 今 井  | 大西 野川 | 井上 均<br>永 井 | 三 役   |       |

# 全国ワイズメンズクラブブリテン発行 京都パレス25周年記念例会報告記

— 抜粋 —

## 東京グリーンクラブ

### 京都パレスクラブ25周年記念例会とDBC締結式リポート

3/17(日)17時から、昨夜来の雨のあがった京都は五条通り近くの京都リサーチパークで京都パレスクラブ25周年記念例会が開催された。案内状には「パレスはワイズを元気にする。クラブをもっと楽しく、より豊かにしたいパレスクラブです」とあったが、キャッチフレーズに違わぬ若々しくも、素晴らしい記念例会であった。参加総数350名。海外からIBCクラブの台湾、台中エヴァーグリーン(17名)と韓国、仁川済物浦(チェンムルポ)(5名)の2クラブがはるばる参加、IBCの実を挙げられていた。(休題:台中がエヴァーグリーンなら、東京はエヴァーヤンググリーンにしては如何の声援あり。よく考えたら揶揄であったか?)国内組は最北、十勝クラブから最南参加の東広島クラブまで37クラブが馳せ参じ、それぞれパレス25周年を祝した。祝会は①開会点鐘、②ワイズソング、③パレス井上会長、歓迎の言葉、④四つの祝辞、⑤25周年記念事業発表(京都YMCAへ車両一台)と続き、⑥いよいよ二つのDBC締結式。対象は熱海クラブ(総勢21名)と東京グリーン。熱海、栗本会長との締結セレモニーに引き続いて、菊地会長が栗原、塩入、竹内、谷治、服部、高谷、浅見、安斎、長谷川、武川、塩入メネット(紅一点)の諸兄弟を従え、壇上へ。

姿勢の良い会長の背筋がいつもにも増して大きく、頼もしく写る。DBC誓約書への署名交換、わき上がる拍手と共に会長同士の締結交歓握手と続いた。⑦鈴木謙介日本区名誉理事の25周年お祝いの言葉で第一部終了。いよいよフェローシップアワード。「京都」を冠するクラブは全14クラブ。平均年齢の若さと年会費の高さでイメージされる冠京都各クラブだが、会費は「手造り祝会」としてお安く5,000円。どんな手造り趣向で魅せてくれるのが楽しみだったが、パレスと他クラブのメンバー構成するプロはだしのカントリーウエスタンバンド登場で会場は一気に盛り上がった。参加者全員には登録と同時にテングロンハットが配布されたが、カントリーウエスタンへの盛り上げが登録段階から意図されていたようとは思いつけなかった。美味しい食事に冷えたビール、軽快な音楽と楽しいダンス、のどが渇いてまたビール。時間を忘れさせた心にくい京都の夜であった。

それにしても前夜から京都パレスの方々のホスピタリティに大いに甘えさせて頂いた。先斗町へのお誘いで深夜(一部は早朝)まで、準備で忙しい中お世話になった。又、東京クラブ(現京都在住)の横田君にも2日間大いに御面倒をかけた。感謝申し上げます。

## 熱海クラブ

### DBC締合京都パレスに参加して

昨年来の懸案であったDBCの締結が、いよいよ京都パレスクラブの創立25周年記念式典の中で締結式を行うこととなり、3月17日、熱海クラブからは日帰り組・泊組の総勢23名で京都へ出発。

京都到着後、昼食を南禅寺の湯豆腐と酒落込んだ。この雰囲気食べるるとまた格別を感じるから歴史の力とは凄いもの。

会場の京都リサーチパークではパレスのメンバーが、ジーパンやラフな格好で出迎え、我々も受付で全員テングロンハットをもらい、会場はすっかりウエスタンの雰囲気に…総参加者は、パレスのIBCの韓国・台湾からの参加者もあり、約350名とのこと、改めて京滋部の勢力の大きさに感心します。

式典ではパレスの井上会長の挨拶、来賓の挨拶に続き

### 会長 栗本 治郎

いよいよ締結式へ、締結式は栗原IBC事業主任の進行の下、最初に熱海との締結、続いて東京グリーンとの締結があり、それぞれ覚書・締結書に署名し交換のあと、各会長のショートスピーチがあり無事終了。

式典の後は、パレスクラブ自前のウエスタンバンド演奏によるダンスパーティ形式の懇親会。

5千円という格安の登録料にもかかわらず、まったく新しい形式に挑戦した、素晴らしい式典で、勉強になる事の多い訪問でした。この締結が両クラブにとって大きなプラスとなるような実の有る交流をし、さらなる飛躍を目指したいと思います。

今回の参加メンバー各位には、ご協力に心より感謝申し上げます。

## 熱海クラブ

もうまもなく12時10分、この「こだま」の熱海駅到着の時刻である。それで今回のタイムスケジュールがすべて終了する、今の時の過ぎ去く様の速さをつくづく感じている。だからこそ、昨日の1996年3月17日(日)16時40分から50分までの10分間のメモリアルセレモニーは絶対に必要だったんだなあーと認識をあらためている。「京都パレスワイズメンズクラブ25周年記念式典」会場の京都リサーチパークは、全国から参集した350人余の同志でいっぱいである。その面前で、栗原日本区役員司会、

### IBC委員長 白川 健治

進行役のアナウンスが始った。

壇上に向かって右側に我がクラブメンバー20人をバックに添って栗本会長が机上の締結証、そして覚書に順次署名をしていく。隣席机では井上京都パレスワイズメンズクラブ会長も同じく署名をしていく。双方立ち上がって互いに締結証と覚書を交歓し、握手を交し、カメラマンのフラッシュ攻勢を浴びてクライマックスを迎えた。その後壇上で両クラブ全員で記念撮影して締結式は無事終了。



## とうきょうクラブ

### 京都パレスクラブ25周年記念例会に出席して

吉岡 紀久雄

京都パレスワイズメンズクラブ25周年記念例会は3月17日(日)PM5:00より下京区にある「京都リサーチパーク」にて340余名参加のもと開催された。あいにく朝より春雨が降る天候だったが、登録が開始される4:00頃にはピタリとやみ“雨降って地固まる”の諺を地でいくようで、25年前チャーター時平均年齢27才又今日まで子クラブ4、孫クラブ6を誕生させる等々熱心にワイズ活動された事を象徴するようで感慨もひとしおであった。

“パレスはワイズを元気にする”手描きの墨で書かれた垂れ幕の中テングロンハットにジーンズとウェスタンスタイルにて我々参加ワイズメンを迎えてくれました。

- ・開会点鐘をパレスクラブ井上均会長が行い。ワイズソングを全員で唄い同会長による歓迎のことばにてプログラムが進行する。
- ・祝辞は①京都YMCA総主事酒井善弘氏 ②西副区理事 鈴木浩之メン ③韓国済物浦クラブ会長廬雨均メン 台中エヴァーグリーンクラブ会長 魏聰明メン (両会長はパレスクラブとのIBC関係代表として現地語にて)

▼25周年記念事業発表 ▼記念品贈呈 記念アクトとし

て京都YMCAに車一台寄贈 ▼D.B.C締結式 東副区IBC、YEEP事業主任 栗原利男メン立会のもと東京グリーンクラブ・熱海クラブとの間で締結される。

▼25周年お祝いのことば 日本区名誉理事 鈴木謙介メン。今だから話そうといろいろなエピソードを!! ▼食前の祈祷は京都YMCA顧問高谷泰市氏 ▼乾杯は元日本区理事 西崎照一メンの発声で。

パレスクラブメンバー手作りの料理にてフェローシップアワーへと進む。暫くの団らん。舞台では京都在籍ワイズメン有志によるウェスタンバンドの演奏のもとパレスクラブ四人のメネットによるウェスタンダンスにてショータイムへ。同クラブのメネットの指導によりカントリーダンスの指導によりカントリーダンスを習い、踊る。昔なつかしいツイスト等々よく練習され洗練されたバンドのせいかホール一杯盛りあがる。このあとお礼のことば(25周年実行委員長 鈴木俊一メン)閉会と式は続行のようだが東京へ帰る新幹線の時刻が迫ってきて後髪をひかれる思いで実行委員の方々の丁寧な見送り頂き会場をあとにする。

## KYOTOクラブ

### パレス Y's メンズクラブ25周年記念例会

横山 賀子

朝からの雨もやみ、少し暖かい日となりました。京都パレスの記念例会は、40クラブ総勢350名が集まる盛大なパーティーとなりました。京都クラブは、11名が参加、内4名が今から仕事があるからと顔を出すだけの参加。京都パレスさんへの思い入れがうかがえます。テングロンハットをかぶり、文枝メネットさんの見立てでカントリーっぽくかっこよく決めた酒井総主事、祝辞を述べておられる間「僕のメイクアップは京都パレスでだいじょうぶだよ」なんて言ってるのずいぶんあって思ったのは私だけかな。IBC締結の仁川チェンムルポ、台中エヴァーグリーン各クラブからもたくさん来ておられました。やはり京都クラブ50周年の時、南大邸クラブからも来てもらった方がいいのかな、それとも、IBC締結15周年で

来てもらった方がいいのかなと考えてしまう。熱海、東京グリーン各クラブとDBC締結式がされたのですが、昨年日本区大会に合わせて十勝クラブとDBC締結をした時もすてきだったかなと京都クラブの行事と合わせてしまう。乾杯までの1時間はそんなこんなが頭をよぎり、京都クラブにつかりはじめたなあと考えてしまった。でもその後は、暖かい食べ物をたくさんいただき、飲み物もたっぷり飲んでご機嫌。京都リサーチパークとホテルにはない手作りの暖かい雰囲気をかもしだされた会場で、華やかなメネットさん達のカントリーダンス。私達も簡単なダンスを覚え体を動かし、心地よく楽しんだ3時間でした。

## 京都ウエストクラブ

### 京都パレスワイズメンズクラブ25周年記念例会 報告

会計 中村 豊

3月17日(日)午後5時より、京都リサーチパークにて京都パレスワイズメンズクラブ25周年記念例会が開催されました。

受付をすませると洩れなく抽選があり、ハズレ籤ナンでウェスタン調の白い帽子の、いわばプレゼント。そう言えば、会場そとで出迎えるパレスのメンバーがかぶっていました。

会場はコンクリートとパイプがむきだしで、天井の高い広場と言った感じ。あらたまったホールでセレモニーを思っていたのですが、これが大違い。イスと床机が廻りにあるだけの気楽なパーティー気分です。

来賓の挨拶など、堅苦しいことは簡単にすみ、DBC

締結が今日のメインイベントです。東京グリーンクラブと、引き続いて熱海クラブと締結。さすが25年の貫禄あるクラブの為せる業と拝見しました。

後半は文字通りの立食パーティーとなり、飲み物と食事の後はバンド演奏も始まり、賑やかなダンスパーティーです。老[?]若男女問わず、踊るアホウに見るアホウ。終わったのが9時頃だったでしょうか。

この記念例会をどのような内容・構成にするか、クラブのPTでいろいろ議論があったのですが、旧来の定型を打ち破る企画をされたことに、25年の経験と経緯と知恵の重みをつぶさに感じたワイズの一宵でした。

その他多数のブリテンに掲載して頂きありがとうございました。一部のみ抜粋致しました。

## 役員会報告

- 第1号議案 5月第1例会にて永井君韓国IBC派遣費贈呈の件 承認
- 第2号議案 5月第1例会にて岡本君台中IBC派遣費贈呈の件 承認
- 第3号議案 5月第1例会、25周年例会ビデオ鑑賞の件 承認
- 第4号議案 5月第2例会、西副区役員と三役スピーチの件 承認
- 第5号議案 6月第1例会、ゲストスピーカーの件承認
- 第6号議案 6月第2例会、引継ぎ例会の件  
メネット ¥10,000 ゲスト ¥12,000 承認
- 第7号議案 田中勝君の御子女結婚お祝いの件 承認
- 第8号議案 谷口廣君退会の件 承認
- 第9号議案 次期会長研修会の件 承認

### 6月スケジュール

|      |          |          |
|------|----------|----------|
| 役員会  | 6月5日(木)  | ブライトンホテル |
| 第1例会 | 6月12日(木) | 〃        |
| 第2例会 | 6月26日(木) | 〃        |

## ☆☆☆☆☆ YMCA だより ☆☆☆☆☆

1. 「YMCAこころのサロン」6月より開始！  
めまぐるしい現代社会、索漠たる状況の中で、乾ききった心をいやし、やすらぎと希望を求めて仲間とひとときを過ごしましょう。キリスト教をちがった角度からみつめる「こころのサロン」として、ワイズのみなさんやどなたにも気楽に集える場（サロン）をご用意します。
- 日程 第1回 6月10日(月) 映画「ホモホミニ」鑑賞  
第2回 8月10日(土) 平和のうたをみんなで  
第3回 10月10日(木) 絵からのメッセージ  
第4回 1月10日(金) 詩のひびき  
第5回 3月10日(月) お茶の心とキリスト教
- 時間 いずれも午後7時～8時30分（8月のみ午後4時～）
- 場所 京都YMCA 三条本館  
※お問い合わせは国際・会員部 231-4388
2. 夏休み・国際交流プログラム  
①アメリカン・クロスカルチャー・スタディ 高校生のアメリカ異文化体験と語学研修  
②アメリカン・カントリーキャンプ 雄大な米国キャンプとホームステイ

### 1995.7～1996.6 ファンド・ジャガイモ CS・年賀シート BF・ポイント 一覧表

|    |        | 年賀シート | ジャガイモ | BFポイント |    |        | 年賀シート   | ジャガイモ | BFポイント |
|----|--------|-------|-------|--------|----|--------|---------|-------|--------|
| 1  | 荒川 徹   | 2000  | 100   |        | 27 | 田中 一馬  | 3月 第二例会 |       | 入会     |
| 2  | 安藤 順一  | 2000  | 10    | 1000   | 28 | 田中 慎一  | 2000    | 100   | 3000   |
| 3  | 井上 彰   | 2000  | 50    | 1080   | 29 | 田中 勝   | 2040    | 90    | 3000   |
| 4  | 井上 均   | 2000  | 85    | 3540   | 30 | 谷口 武士  | 2000    | 60    | 1480   |
| 5  | 今井 亮   | 2300  | 30    | 31550  | 31 | 為国 光俊  | 2000    | 50    | 3000   |
| 6  | 采野 弘和  |       | 17    | 1000   | 32 | 津田 知宏  | 2000    | 30    | 1090   |
| 7  | 大野 嘉宏  | 2470  | 60    | 1000   | 33 | 堤 雄次   | 2000    | 40    | 1850   |
| 8  | 岡本 和彦  | 2430  | 60    | 2000   | 34 | 永井 孝   | 3300    | 60    | 5000   |
| 9  | 加藤 俊明  | 2000  | 10    | 250    | 35 | 西枝 攻   | 3640    | 80    | 1000   |
| 10 | 河合 信也  | 2040  | 60    | 2320   | 36 | 西川 寿一  | 2300    | 70    | 1100   |
| 11 | 川上 孝司  | 2000  | 50    |        | 37 | 西中 日向  | 2730    | 40    | 5370   |
| 12 | 川口 淳子  | 2000  | 250   | 1000   | 38 | 野崎 ひろ恵 | 2000    | 90    | 12000  |
| 13 | 菊井 正弘  |       | 10    | 1000   | 39 | 布施 公一  | 2000    | 30    | 4000   |
| 14 | 小桜 武彦  | 2000  | 50    | 2400   | 40 | 堀田 常夫  | 2000    |       | 1000   |
| 15 | 佐藤 制三  | 2000  | 12    |        | 41 | 南出 潤一  | 2000    | 40    | 1000   |
| 16 | 佐藤 好久  |       | 50    | 5000   | 42 | 三原 隆   | 2000    | 50    | 2220   |
| 17 | 篠原 孝弘  | 2000  | 35    | 1000   | 43 | 宮崎 憲治  | 2650    | 20    | 1060   |
| 18 | 杉井 恭敏  | 2000  | 50    | 3000   | 44 | 宮本 隼史  | 2300    | 100   | 1600   |
| 19 | 杉本 泰造  | 3120  | 150   | 2200   | 45 | 村田 吉弘  |         | 15    |        |
| 20 | 鈴木 俊一  | 2000  | 40    | 1000   | 46 | 安岡 忠男  | 2000    | 160   | 1930   |
| 21 | 瀬川 勝彦  | 2000  | 35    | 630    | 47 | 山岸 弘侍  | 2000    | 60    | 2120   |
| 22 | 瀬戸 伊佐雄 | 2000  | 50    | 1000   | 48 | 山田 高弘  | 2000    | 100   | 150    |
| 23 | 高岡 昇   | 2000  | 30    | 13000  | 49 | 山田 博司  | 2000    | 30    | 1040   |
| 24 | 高倉 孝次  | 2150  | 60    | 2000   | 50 | 山本 幸三郎 | 2000    | 20    | 1000   |
| 25 | 高橋 卓也  | 2210  | 60    | 2900   |    |        |         |       |        |
| 26 | 高谷 泰市  | 2600  |       |        |    |        |         |       |        |

- 6 -      ブリテン委員長／西中日向    副委員長／杉井恭敏    委員／岡本和彦・布施公一・安藤順一